本文

第 8484813 号 本文

官報 第八千四百八十三號　明治四十四年九月二十八日　木曜日　印刷局

○勅令

朕東京市區改正委員會組織權限中改正ノ件ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

明治四十四年九月二十七日

内閣總理大臣　侯爵西園寺公望
内務大臣　原敬

勅令第二百四十七號

東京市區改正委員會組織權限中左ノ通改正ス

「東京市參事會員」ヲ「東京市名譽職參事會員」ニ「市參事會員」ヲ「名譽職參事會員」ニ「東京市參事會」ヲ「東京市長」ニ改ム

第一條第一項中「遞信省高等官二人」ノ次ニ「宮内省高等官一人」「鐵道院高等官一人」ヲ加ヘ「東京市吏員」ノ下「一人」ヲ「二人」ニ改ム

第七條　委員會ニ幹事一人並技術員及書記若干人ヲ置ク

幹事ハ内務大臣ノ奏請ニ依リ内閣ニ於テ之ヲ命ス

技術員及書記ハ委員長之ヲ命ス

第七條ノ二　幹事ハ委員長ノ指揮ヲ承ケ庶務ヲ整理ス

技術員ハ委員長及幹事ノ指揮ヲ承ケ技術ニ從事ス

書記ハ委員長及幹事ノ指揮ヲ承ケ議事ノ筆記及庶務ニ從事ス

第八條中「書記」ヲ「技術員及書記」ニ「五十圓」ヲ「百圓」ニ改ム

附則

本令ハ明治四十四年十月一日ヨリ之ヲ施行ス

○省令

遞信省令第二十九號

電氣事業法第九條ニ依ル使用許可竝使用料決定申請規則左ノ通定ム

明治四十四年九月二十八日　遞信大臣　伯爵林董
内務大臣　原敬

電氣事業法第九條ニ依ル使用許可竝使用料決定申請規則

第一條　電氣事業法第九條第一項ニ依リ河川、橋梁、溝渠、道路、堤防其ノ他公共ノ用ニ供セラレタル土地使用ノ許可ヲ受ケムトスル電氣事業者ハ左ノ事項ヲ記載シタル申請書ヲ當該管理者ニ提出スヘシ

一　電氣事業者名

二　使用ノ範圍（圖面添附）

三　電線路ノ種類及構造（圖面添附）

四　使用期間

五　工事ノ著手及落成期限

第二條　電氣事業法第九條第三項ニ依ル使用許可又ハ使用料決定ノ申請書ハ内務大臣及遞信大臣宛トシ地方長官ヲ經由シテ之ヲ提出スヘシ

前項ノ申請書ニハ左ノ書類ヲ具備スヘシ

一　地方行政廳ニ提出セル申請書及其ノ指令書ノ謄本

二　使用ノ許可ヲ受ケムトスル場合ハ其ノ拒否處分ヲ不當トスル理由書

三　使用料ノ決定ヲ受ケムトスル場合ハ地方行政廳ノ指定シタル使用料ノ額ヲ記載セル書面竝之ヲ不當トスル理由書

本條ノ申請書ハ地方行政廳ニ於テ使用許可ノ拒否處分ヲ爲シ又ハ使用料ノ額ヲ指定シタル日ヨリ三月内ニ之ヲ提出スヘシ

遞信省令第三十號

電氣事業法準用ニ關スル手續左ノ通定ム

明治四十四年九月二十八日　遞信大臣　伯爵林董

明治四十四年勅令第二百三十七號ニ依リ電氣事業法ヲ準用スヘキ事業ノ認定ヲ受ケムトスル者ハ左ノ書類及圖面ヲ具シテ申請スヘシ

一　重要ナル產業又ハ公共ノ利益トナルヘキ事業タルコトノ事由ヲ記載シタル書面

二　事業計畫書（電氣事業法施行規則第一條乃至第四條ニ準スル事項ヲ具備スヘシ）

本令ニ依リ認定ヲ受ケタル事業ニ關シテハ電氣事業法施行規則ヲ準用ス

附　則

本令ハ明治四十四年勅令第二百三十七號施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

遞信省令第三十一號

自家用電氣工作物施設規則左ノ通定ム

明治四十四年九月二十八日　遞信大臣　伯爵林董

自家用電氣工作物施設規則

第一條　本令ハ電氣事業法ニ依ルモノヲ除クノ外强電流電氣工作物ヲ施設スルモノニ之ヲ適用ス但シ左ニ掲クルモノハ此ノ限ニ在ラス

一　電壓十「ヴォルト」以下ノ電氣ヲ使用スルモノ

二　電車線其ノ他架空又ハ地中電線路ヲ施設セスシテ車輛又ハ船舶ニ電氣ヲ使用スルモノ

第二條　電氣工作物ヲ分チテ左ノ二種トス

第一種

一　邸宅又ハ一構內ニ施設スル電氣工作物ニシテ其ノ使用電壓直流五百「ヴォルト」交流二百五十「ヴォルト」未滿ノモノ但シ左ニ掲クル場所ニ施設スルモノハ之ヲ除ク

(イ)爆發又ハ燃燒シ易キ危險ノ物質ヲ發生、製造若ハ貯藏スル場所

(ロ)劇場、公會堂其ノ他公衆ノ來集ヲ目的トスル場屋

第二種

第一種以外ノ電氣工作物

第三條　第一種電氣工作物ヲ施設セムトスル者ハ工事著手前其ノ施設地ヲ管轄スル遞信管理局長ニ届出ツヘシ

第二種電氣工作物ヲ施設セムトスル者ハ其ノ施設地ヲ管轄スル遞信管理局長ヲ經由シテ遞信大臣ニ認可ヲ申請スヘシ

第四條　前條ニ依ル届出又ハ申請ニハ左ノ書類及圖面ヲ具備スヘシ

一　計畫書（左ノ事項ヲ記載スヘシ）

(イ)目的（電燈、電熱、電動力、電氣分解、其ノ他電氣使用ノ目的ヲ記載スヘシ）

(ロ)使用區域（邸宅、工場、其ノ他使用場所ノ名稱及所在地名、專用電區域ノ境界、專用電氣鐵道ニ在リテハ其ノ敷設ノ順所ヲ記載スヘシ、平面圖ニ在リテハ其ノ中心線所在地名、道路、山川、鐵道、軌道、要塞地等ヲ記載スヘシ）

(ハ)發電所、變電所、蓄電所ノ位置

他ヨリ供給セラルル電力ヲ使用セムトスルモノニ在リテハ其ノ供給者名及供給ヲ受クル地點

(ニ)發電所、變電所、蓄電所相互間ヲ連絡スル電線路及發電所、變電所、蓄電所ヨリ使用區域ニ達スル電線路ノ經過地名（道府縣郡市區町村名ヲ記載スヘシ）

(ホ)キロワット數、最大電壓及原動力ノ種類

二　工事設計明細書（電氣使用ノ目的ニ從ヒ電氣事業法施行規則第十四條又ハ第十五條ニ準シ調製スヘシ但シ同一圖面ヲ以テ第十六條ニ準シ調製スヘシ）

三　實測平面圖（電氣事業法施行規則第十六條ニ準シ調製スヘシ）

四　工事落成期限書（届出ノ場合ニハ添附スルコトヲ要セス）

五　水力ヲ原動力ニ使用セムトスルモノニ在リテハ發電水力ノ使用ニ關スル當該官廳ノ許可書及命令書ノ謄本、未タ其ノ許可ヲ得サルモノハ其ノ願書ヲ當該官廳ニ提出シタルコトヲ證明セル書面

六　他ヨリ供給セラルル電力ヲ使用セムトスルモノニ在リテハ其ノ供給者トノ契約書（供給地點、送電ノ責任分界點、供給電力、其ノ他ノ條件ヲ具備スルコトヲ要ス）ノ謄本

第五條　第三條ニ依リ届出ヲ爲シ又ハ認可ヲ得タル後計畫書中ノ事項又ハ工事設計明細書中ノ主要事項（電氣事業法施行規則第十八條ヲ變更セムトスルトキハ關係書類圖面ヲ具シ第三條ノ規定ニ準シ當該官廳ニ届出又ハ認可ヲ申請スヘシ

前條第四號乃至第六號ノ事項又ハ前項ニ依ルノ外工事設計明細書中ノ事項ヲ變更シタルトキハ第三條ノ規定ニ準シ當該官廳ニ届出ツヘシ

第六條　電氣工作物施設ノ認可ヲ得タル後邸宅構外ニ施設スル電線路（引込線ヲ除ク）又ハ軌道ヲ延長、增設若ハ短縮シ又ハ其ノ位置ヲ變更セムトスルトキハ前條ノ規定ニ準シ認可ヲ申請スヘシ但シ送電開始後同一地域內ニ於ケル低壓若ハ高壓電線路ニ關スル場合ニシテ前條ニ依リ認可ヲ受クヘキ變更ヲ生セサルモノニテルトキハ此ノ限ニ在ラス

前項但書ノ場合ニ於テハ電氣工作物施設者ハ工事著手前關係圖面ヲ具シ所轄遞信管理局長ニ届出ツヘシ

第七條　認可ヲ得テ施設シタル電氣工作物ヲ滅失又ハ損壞シタルトキハ其ノ復舊工事ハ認可ヲ得シテ著手スルコトヲ得

前項ノ場合ニ於テ發電所、變電所又ハ蓄電所內ニ於ケル復舊工事ニ關スルトキハ工事設計明細書中ノ主要事項ヲ變更スル場合ト雖認可ヲ得スシテ其ノ工事ニ著手スルコトヲ得

復舊工事ニ著手シタルトキハ遲滯ナク所轄遞信管理局長ヲ經由シテ遞信大臣ニ届出ツヘシ

第八條　電氣工作物施設者ハ工事著手前ニ主任技術者ヲ選任シ技術ニ關スル事項ヲ擔任セシムヘシ

第二種電氣工作物ノ場合ニ於ケル主任技術者ハ電氣事業主任技術者資格檢定規則ニ依リ資格ヲ有スル者ニ就キ左ノ區別ニ從ヒ之ヲ選任スヘシ

電氣事業主任技術者資格檢定規則ニ依ル資格ノ等級

第一級又ハ第二級　本令ニ依リ主任技術者タルコトヲ得ヘキ電氣工作物ノ種類

第一級又ハ第二級　各種ノ電氣工作物

第三級　使用電壓一萬五千「ヴォルト」以下ノ電氣工作物

第四級又ハ第五級　低壓又ハ高壓ノ電氣工作物

前各項ノ外主任技術者、代務者及擔當技術者ニ關シテハ電氣事業法施行規則第三十八條第二項（第四十條乃至第四十三條及電氣事業主任技術者檢定規則第十三條第一項ノ規定ヲ準用ス

第九條　本令ニ依リ施設スル電氣工作物ノ工事ニ關シテハ電氣工事規程ヲ準用ス

第十條　第三條第二項、第五條又ハ第六條第一項ニ依リ認可ヲ得タル工事及第六條第二項又ハ第七條第三項ニ依リ届出ヲ爲シタル工事落成シタルトキハ電氣工作物施設者ハ遲滯ナク其ノ認可ヲ與ヘ又ハ届出ヲ爲シタル官廳ニ其ノ旨届出ツヘシ

前項ノ届出ハ電報、電話又ハ口頭ヲ以テ之ヲ爲スコトヲ得

電氣工事規程ニ依リ認可ヲ得テ施設スヘキ工事落成シタルトキハ遲滯ナク其ノ認可ヲ與ヘタル官廳ニ其ノ旨届出ツヘシ

本條ニ依リ遞信大臣ニ届出ツヘキ場合ニ於テハ同時ニ其ノ副本ヲ所轄遞信管理局長ニ提出スヘシ

第十一條　前條第一項ノ届出アリタル場合ハ電氣事業法施行規則第四十六條及第四十七條ノ規定ヲ準用ス但シ第六條第二項及第七條第一項ニ依ル工事ノ場合ノ限ニ在ラス

前項ノ外本令ニ依ル電氣工作物ニ關シテハ電氣事業法施行規則第五十六條、第五十九條乃至第六十三條、第六十五條、第六十八條、第六十九條、第七十二條ノ規定ヲ準用ス

第十二條　電氣工作物施設者及代表者其ノ名義ヲ變更シタルトキ又ハ電氣ノ使用ヲ開始、休止若ハ廢止シタルトキハ遲滯ナク第三條ノ規定ニ準シ當該官廳ニ届出ツヘシ

第十三條　左ニ掲クル者ハ百圓以下ノ罰金又ハ科料ニ處ス

一　認可ヲ受ケスシテ認可ヲ受クヘキ工事ニ著手シタル者

二　第六條第二項及第七條第一項ニ依ル場合ヲ除クノ外第十條第一項ニ依リ届出ヲ要スル電氣工作物ヲ使用認可證又ハ假使用認可證ヲ受ケスシテ使用シタル者

三　本令ニ基キテ爲シタル處分ニ違反シ又ハ故ナク監査ヲ拒ミ若ハ之ヲ妨ケタル者

第十四條　本令ノ規定ニ依ル届出ヲ怠リタル者ハ科料ニ處ス

第十五條　前二條ノ罰則ハ刑法第三十九條及第四十一條ノ規定ニ依リ其ノ者ノ行爲ヲ罰セサル場合ニ在リテハ其ノ法定代理人ニ適用シ商事會社其ノ他ノ法人ニ在リテハ其ノ代表者ニ適用ス

附　則

第十六條　本令ハ明治四十四年十月一日ヨリ之ヲ施行ス

第十七條　認可ノ申請其ノ他書類圖面ノ提出ニ關シテハ電氣事業法施行規則第七十七條及第七十九條ノ規定ヲ準用ス

第十八條　本令施行前ニ於テ電氣事業取締規則ニ依リ工事施行ノ認可ヲ得又ハ届出ヲ爲シタルモノハ本令ニ依リ第三條ノ區別ニ準シ認可ヲ得又ハ届出ヲ爲シタルモノト看做ス

遞信省令第三十二號

電氣事業法施行規則第六十五條ニ依ル電氣事故届出規程左ノ通定ム

明治四十四年九月二十八日　遞信大臣　伯爵林董

電氣事業法施行規則第六十五條ニ依ル電氣事故届出規程

第一條　電氣工作物ノ故障及其ノ運轉使用ニ關スル事故ヲ生シタル場合ニ於テハ別記樣式ニ依リ一箇月分ヲ取纏メ翌月十日限リ所轄遞信管理局長ヲ經由シテ遞信大臣ニ届出ツヘシ但シ左ノ場合ニ於テハ卽時電報又ハ電話其ノ他ノ方法ヲ以テ別ニ其ノ大要ヲ届出テ同時ニ所轄警察官署ニモ届出ツヘシ

一　電氣工作物ノ損壞又ハ漏電其ノ他ノ電氣的故障ニ因リ人畜ニ死傷ヲ生シタルトキ又ハ火災其ノ他ノ災害ヲ生シ其ノ送電ノ停止二十四時間以上ニ亙ルトキ又ハ送電ノ大部分ヲ停止セルトキ

二　發電所、變電所、水路、電線路等ニ故障ヲ生シ其ノ送電ノ停止セルトキ

三　自家用電氣工作物施設規則ニ依ル電氣工作物ノ事故ニ關シテハ前項ノ規定ヲ準用ス但シ前項第二號ノ場合ニハ前項但書ノ規定ヲ準用セス

第二條　水路ニ於ケル流水量ノ減少ニ因リ發電力ヲ減シタル場合ニ於テハ其ノ減水期間內ニ於ケル發電日誌ノ寫ヲ作成シ每月一回所轄遞信管理局長ヲ經由シテ遞信大臣ニ届出ツヘシ其ノ發電力ヲ著シク減シタル場合ニ於テハ遲滯ナク流水量其ノ他ノ關係事實ヲ詳具シ届出ツヘシ

第8483号

（別記）

（電氣事故届出樣式）

(一)事故ノ種類	
(二)發生ノ日時及天候	
(三)事故ノ場所	
(四)事故ノ狀況	
(五)事故繼續時間	
(六)事故發生ノ際ニ於ケル各部保安裝置ノ指示又ハ狀況	
(七)事故ノ原因	
(八)事故發生前ニ於ケル關係工作物ノ狀態	
(九)應急ノ處置	
(十)復舊ノ日時又ハ其ノ見込	
(十一)損害ノ概算高	
(十二)備考	

（期間内ニ取調フヿセサルトキハ結ヿ次第届出ツヘキモノトス）

注意

一　(四)事故ノ狀況欄ニハ事故ノ程度及範圍、損害ノ有無、死傷者アルトキハ其ノ員數、公衆又ハ操業者ノ別、致死又ハ負傷ノ原因等ヲモ詳記シ且感電死傷者ニ對スル醫師ノ診斷書又ハ檢案書ノ寫ヲ添附スヘシ

二　電線ノ切斷セル場合ニハ其ノ電線ノ種類、太サ、電線支持點間ノ距離及斷線ノ直接原因等ヲモ各相當欄ニ記載スヘシ

三　電線ノ混觸又ハ他ノ工作物トノ接觸ヲ生シタルトキハ電線ノ種類、太サ、電線支持點間ノ距離及兩電線間又ハ電線ト工作物間ノ距離等ヲモ各相當欄ニ記載スヘシ

四　說明上必要アル場合ニ於テハ圖面ヲ添附スヘシ

五　(七)事故ノ原因ノ欄ニハ機械器具其ノ他材料ノ不具又ハ施設方法ノ不完全ナルニ因ルヤ否、操業者又ハ其ノ他ノ者ノ過失若ハ故意、天災其ノ他不可抗力ニ因ルヤ否等ヲモ記載スヘシ

遞信省令第三十三號

私設電信規則中左ノ通改正ス

本令ハ明治四十四年十月一日ヨリ之ヲ施行ス

遞信大臣　伯爵林董

第四條但書中「鐵道線路ニ沿ヒ停車場、聯絡所又ハ信號所相互間ニ施設スルモノ」ノ次ニ「及電氣工事規程第七十四條ニ依リ施設スルモノ」ヲ加フ

第九條第一項中「第四條但書ノモノヲ鐵道相互間」ノ次ニ「又ハ電氣事業者相互間」ヲ加フ

同條第二項中「第四條但書ノ私設電信ヲ鐵道相互間」ノ次ニ「又ハ電氣事業者相互間」ヲ加フ

第十三條但書中「遞信大臣」ヲ「所轄遞信管理局長」ニ改ム

第十三條ノ次ニ左ノ一條ヲ加フ

第十三條ノ二　私設電信ノ電線ハ特ニ遞信大臣ノ認可ヲ得タルモノヲ除クノ外電燈電力又ハ電氣鐵道用架空電線ノ電柱ニ添架スルコトヲ得ス

第十五條ヲ左ノ通改ム

第十五條　私設電信ノ電線ヲ電燈電力又ハ電氣鐵道用架空電線ト交叉若ハ接近シテ架設スルトキハ左ノ制限ニ依ルヘシ

一　電燈電力又ハ電氣鐵道用架空電線ト交叉スルトキハ其ノ電線ノ下部ニ架設スヘシ但シ工事上已ムヲ得サル場合ニ於テハ低壓又ハ高壓電線ト交叉スル場合ニ限リ其ノ上部ニ架設スルコトヲ得

二　低壓又ハ高壓電線ト交叉若ハ接近スルトキハ其ノ相互ノ間隔二尺以上ヲ離隔スヘシ

三　特別高壓電線ト交叉スルトキハ特別高壓電線ノ最大電壓ニ從ヒ左記ノ區別ニ依リ特別高壓電線ト私設電信ノ電線トヲ離隔スヘシ但シ特別高壓電線管理者ノ承諾ヲ得且特別高壓電線ト私設電信ノ電線トノ間ニ施設スル保護金屬線ヨリ二尺以上ヲ離隔スル場合ハ此ノ限ニ在ラス

(イ)特別高壓電線ノ最大電壓一萬「ヴォルト」以下ノ場合ハ其ノ間隔三尺以上

(ロ)特別高壓電線ノ最大電壓一萬「ヴォルト」ヲ超過スル場合ハ一萬「ヴォルト」又ハ其ノ端數ヲ加フル毎ニ八寸以上ヲ加フ

四　特別高壓電線ト接近スルトキハ其ノ相互間ノ水平距離ハ特別高壓電線路ノ電柱地表上ノ高サノ一倍以上タルヘシ但シ特別高壓電線管理者ノ承諾ヲ得テ此ノ距離ヲ十尺マテニ短縮スルコトヲ得

第十六條ヲ左ノ通改ム

第十六條　私設電信ノ電線ヲ電燈電力又ハ電氣鐵道用架空電線ト交叉若ハ接近シテ架設シタルトキハ電信又ハ電話線ノ機械ニ接續スル各端ニ於テ二百五十「ミリアムペア」以下ニテ働作スル熱線輪、三百「ヴォルト」ニテ放電スル避雷器及五「アムペア」以下ニテ熔解スル可熔遮斷器ヲ設備スルコトヲ要ス其ノ既ニ架設シタル後ニ於テ交叉若ハ接近ノ場合ヲ生シタルトキ亦同シ

第十九條中「六尺以内」ノ下ニ「他ノ電線カ強電流電線ナルトキハ八尺以内」ヲ加フ

遞信省令第三十四號

日清郵便規則中左ノ通改正ス

本令ハ明治四十四年十月一日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十四年九月二十八日　遞信大臣　伯爵林董

第十條中但書ヲ削ル

○府令

朝鮮總督府令第百一號

郵便規則中左ノ通改正ス

明治四十四年九月二十三日　朝鮮總督　伯爵寺内正毅

目次第二章第十節ヲ左ノ如ク改ム

第十節　集金郵便

第九條第五號中「現金取立郵便物」ヲ「集金郵便」ニ改ム

第三十四條第九號ヲ削ル

第二章第十節ヲ左ノ如ク改ム

第十節　集金郵便

第六十六條　左ノ證書又ハ證券ニシテ持參人ニ支拂ハルヘキモノハ郵便集配事務及郵便爲替事務ヲ取扱フ郵便官署ノ郵便區市内ニ限リ集金郵便トシテ其ノ金額ノ取立ヲ郵便官署ニ委託スルコトヲ得

一　現金受領證

二　株式配當券

三　公債又ハ社債ノ利券

四　現金受領證ヲ添附シタル貨物引換證又ハ船荷證券

集金郵便ニ依ル金額ノ制限ハ一口ニ付金千圓トス

第六十七條　集金郵便ハ二通以上ノ證書又ハ證券ヲ以テ一口ト爲スコトヲ得ス但シ同一ノ委託者ニ屬シ同一ノ支拂人ヨリ同時ニ取立テ得ヘキ證券ハ此ノ限ニ在ラス

第六十八條　集金郵便ニ關スル料金ハ左ノ如シ

一　集金委託料　一口ニ付（現金受領證）金二錢（證券）金五錢

二　集金送達料　取立濟ノ金額ニ對シ一口ニ付

金一圓迄	金三錢
金三圓迄	金四錢
金五圓迄	金五錢
金十圓迄	金六錢
金五十圓迄	金八錢
金百圓迄	金十錢

以上金百圓迄ヲ超ス毎ニ金五錢ヲ加フ

第六十九條　集金郵便ノ委託ヲ爲サムトスル者ハ集金郵便委託書ト共ニ現金ヲ取立ツヘキ證書又ハ證券ヲ郵便官署ニ差出シ郵便官署ヨリ其ノ證書又ハ證券ノ受領證ヲ受取ルヘシ

第七十條　一定ノ期日ニ取立ツヘキ證書又ハ證券ハ支拂人所在地ニ達スヘキ日數ヲ除キ該期日ヨリ早クモ十日遲クモ三日以前ニ之ヲ委託スヘシ

第七十一條　集金郵便ノ第一回ノ取立ニ際シ其ノ金額ヲ取立ツルコト能ハサル場合ニ於テハ直ニ證書又ハ證券ノ還付ヲ受ケムコトヲ望ム者ハ豫メ委託書ニ其ノ旨ヲ記入スヘシ

第七十二條　集金郵便ハ一定ノ期日ニ取立ツヘキモノハ其ノ期日ニ、其ノ他ノモノハ成ルヘク速ニ取立郵便官署ニ於テ支拂人ノ居宅ニ就キ該證書又ハ證券ト引換ニ現金ヲ取立テ其ノ取立ヲ了スルコト能ハサルモノハ一定ノ期日ニ取立ツヘキモノ及第七十一條ニ該當スルモノヲ除クノ外爾後二回以上ノ取立ヲ試ムルモノトス其ノ期間ハ該證書又ハ證券ヲ取立郵便官署ニ接受シタル日ヨリ三十日限トス

集金郵便ノ支拂人其ノ居宅ヲ移轉シタルトキハ其ノ移轉先ニ就キ前項ノ手續ヲ爲スヘシ

第七十三條　集金郵便ニ依ル現金受領證又ハ貨物引換證若ハ船荷證券ニ添附シタル現金受領證ニハ取立郵便官署ニ於テ其ノ取立ヲ爲シタル年月日ヲ記入スヘシ

第七十四條　左ノ場合ニ於テハ其ノ委託ノ證書又ハ證券ヲ委託者ニ還付ス

一　支拂人ノ所在不明ナルトキ

二　支拂人集金郵便ノ取立ヲ取扱ハサル區域ニ移轉シタルトキ

三　一定ノ期日ニ取立ツヘキモノニシテ其ノ期日ヲ經過シタルトキ

四　第七十二條ニ依リ取立ヲ爲スモ其ノ金額ヲ取立ツルコト能ハサリシトキ

五　支拂人支拂ヲ拒絶シタルトキ

第七十五條　集金郵便ノ取立ヲ了シタルトキハ其ノ旨ヲ委託者ニ通知ス委託者前項ノ通知ヲ受ケタルトキハ其ノ通知書及集金送達料ヲ引受郵便官署ニ差出シ取立金ノ交付ヲ受クヘシ

前項通知書ノ讓渡ニ關シテハ第六十三條ノ規定ヲ準用ス

第七十六條　現金受領證ニ依ル集金郵便ノ委託者取立金ノ交付ヲ受ケムトスルトキハ其ノ集金郵便受領證ヲ引受郵便官署ニ呈示スヘシ

證券ニ依ル集金郵便ノ委託者ニ對シテハ其ノ集金郵便受領證ト引換ニ取立金ノ交付又ハ證券ノ還付ヲ爲ス

前二項ニ依ル集金郵便受領證亡失ノ場合ニ於テハ第六十四條ノ規定ヲ準用ス

第七十七條　郵便振替貯金加入者ハ別ニ定ムル所ニ從ヒ其ノ發行ニ係ル現金受領證ニ依リ之カ集金及口座拂込ニ關スル特別取扱ヲ請求スルコトヲ得

第七十七條ノ二　委託者ハ未タ取立ヲ了セサル集金郵便ヲ取消シ該證書若ハ證券ノ還付ヲ請求スルコトヲ得

集金郵便ノ取消ニ關シテハ郵便物取戻ノ規定ヲ準用ス

第百十四條第四號中「現金取立郵便」ヲ「集金郵便」ニ改ム

附　則

本令ハ明治四十四年十月一日ヨリ之ヲ施行ス

本令施行前ニ差出シタル現金取立郵便物ニ關シテハ從前ノ規定ニ依ル

官報 8483 号 大文

朝鮮總督府令第百二號

集金郵便振替貯金拂込規則左ノ通定ム

明治四十四年九月二十三日　朝鮮總督　伯爵寺内正毅

第一條　集金郵便振替貯金拂込規則ハ本令ノ定ムル所ニ從ヒ其ノ發行ニ係ル現金受領證書ニ依リ之カ集金及口座拂込ニ關スル特別取扱ヲ郵便官署ニ請求スルコトヲ得

第二條　本令ニ依ル特別取扱ニ關シテハ其ノ委託料及集金拂込料トシテ郵便規則第六十八條ノ料金ヲ一月分宛取纏メ之カ請求ヲ爲シタル加入者ノ貯金ヨリ控除徵收ス

第三條　集金拂込ニ關シテハ郵便振替貯金規則ニ依ル拂込料金及口座受入料金ヲ徵收セス

加入者ノ發行スル現金受領證書ハ口座所管廳ニ於テ發賣スル振替貯金集金書用紙ヲ以テ之ヲ作製スヘシ

前項用紙ノ價格ハ五十枚綴一冊ニ付十錢トス

第四條　加入者ハ私製ノ集金書用紙ヲ使用スルコトヲ得

前項用紙ハ附錄樣式ニ適合シ且其ノ相當欄ニ加入者ノ口座番號及氏名ヲ印刷シタルモノナルコトヲ要ス但シ豫メ口座所管廳ノ承認ヲ受クルトキハ其ノ樣式ヲ變更スルコトヲ得

第五條　加入者集金拂込ノ取扱ヲ請求セムトスルトキハ集金書ノ現金受領證書ノ部ニ受領年月日ヲ除クノ外現金領收ニ關スル相當證明ヲ付シ且之ニ接續セル監査票、拂込票及拂込通知票ニ相當事項ヲ記入シ之ヲ郵便局所ニ差出スヘシ但シ現金支拂人ノ住所ハ拂込票ヲ除クノ外之カ記載ヲ省略スルコトヲ得

第六條　前條ノ請求ニ對シ郵便局所ニ於テ集金ヲ了シタルトキハ之ヲ當該加入者ノ振替貯金口座ニ拂込ノ手續ヲ爲ス

第七條　加入者集金拂込ノ請求ヲ爲シタル後之カ取消ヲ要スルトキハ口座番號、氏名、請求月日、金額、支拂人住所氏名等ヲ記載シタル取消請求書ヲ當初請求ヲ爲シタル郵便局所ニ差出スヘシ此ノ場合ニ於テ取立郵便局所ニ通知ヲ要スルモノナルトキハ其ノ料金トシテ郵便ニ依ルモノニ在リテハ八錢、電報ニ依ルモノニ在リテハ四十錢ヲ郵便切手ヲ以テ納付スヘシ

第八條　郵便局所ニ於テ加入者ノ請求ニ依リ集金拂込ノ取消ヲ爲シタルトキハ集金書ハ之ヲ加入者ニ還付ス

集金拂込ノ取消ヲ爲シタル場合ト雖委託料金ハ之ヲ徵收ス

第九條　本令ニ依ル特別取扱ニ關シテハ郵便規則第六十六條第二項、第六十九條乃至第七十一條第七十五條及第七十六條ヲ適用セス

第十條　本令ニ依ル特別取扱ニ關シテハ本令ニ定ムルモノノ外郵便規則及郵便振替貯金規則ノ定ムル所ニ依ル

附則

本令ハ明治四十四年十月一日ヨリ之ヲ施行ス

附錄樣式

振替貯金集金書

集金

監査票

局番號印	受付簿登番號	加入者氏名	口座番號	支拂人住所氏名	一金
				*	*

*印を附したる部は加入者に於て記載せらるべし

印　日附　取立局所　口座管廳

集金

拂込票

受付簿登番號	口座番號	加入者氏名	支拂人住所氏名	一金
			*	*

*印を附したる部は加入者に於て記載せらるべし

印　日附　取立局所　口座所管廳

集金

拂込通知票

加入者用番號	口座番號	加入者氏名	支拂人住所氏名	一金
			*	*

*印を附したる部は加入者に於て記載せらるべし

印　日附　取立局所　口座所管廳

現金受領證書

口座番號

加入者氏名

一金　何何

右領收候也

明治　年　月　日

道府郡面番地
縣國市郡町村番地　何某印

取立局所日附印

注意（現金受領證書ハ口座番號加入者氏名及取立局所日附印欄ヲ除クノ外適宜其ノ記載事項ヲ變更スルモ妨ナシ）

用紙　西洋紙　縱五寸三分橫一尺二寸

寸法（監査票ハ拂込票及拂込通知票ハ縱四寸三分橫二寸四分（內法））

（集第一號）

刷色赤色

朝鮮總督府令第百三號

朝鮮ト內地、臺灣、樺太及滿國間郵便規則第六章中「現金取立」ヲ「集金郵便」ニ改ム

附則

本令ハ明治四十四年十月一日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十四年九月二十三日　朝鮮總督　伯爵寺內正毅

○告示

大藏省告示第百十號

國債證券買入銷却法ニ依リ買入銷却シタル國債左ノ如シ

明治四十四年九月二十八日　大藏大臣　山本達雄

一大日本帝國政府四分利公債證書（第一回）額面五萬九千五百圓

買入價額金五萬參千四百參拾壹圓

司法省告示第五十九號

山形縣南村山郡西鄕村戶籍役場備附ノ明治三十一年本籍人身分登記簿出生ノ部一冊遺失シタルニ付キ明治三十一年七月十六日ヨリ同年十二月二十一日迄ノ間ニ於テ同村戶籍吏ニ出生屆出ヲ爲シタル者及ヒ其正本ノ送付ヲ爲シタル者ハ明治四十四年十二月二十七日マテニ更ニ同村戶籍吏ニ屆出ヲ爲シ又ハ書類ノ送付ヲ爲スヘシ但屆出ヲ爲スニ付キ詳細ノ手續ハ同村戶籍役場又ハ監督區裁判所ニ就キ承合スヘシ

明治四十四年九月二十八日　司法大臣　松田正久

司法省告示第六十號

山形縣東村山郡中村戶籍役場備附ノ明治三十一年本籍人及ヒ非本籍人身分登記簿全部滅失シタルニ付キ明治三十一年七月十六日ヨリ同年十二月三十一日マテノ間ニ於テ同村戶籍吏ニ身分ニ關スル屆出ヲ爲シタル者及ヒ身分ニ關スル屆書ノ正本若クハ副本ヲ送付シタル者ハ明治四十四年十二月二十七日マテニ更ニ同村戶籍吏ニ屆出ヲ爲シ又ハ書類ノ送付ヲ爲スヘシ但屆出ヲ爲スニ付キ詳細ノ手續ハ同村戶籍役場又ハ監督區裁判所ニ就キ承合スヘシ

明治四十四年九月二十八日　司法大臣　松田正久

文部省告示第二百三十一號

京都府私立花園學院高等部ヲ私立臨濟宗大學ト改稱ノ件認可セリ

明治四十四年九月二十八日　文部大臣　長谷場純孝

農商務省告示第五百十九號

森林法ニ依リ左記ノ保安林ヲ解除ス

縣市　大字　字　農商務大臣　男爵牧野伸顯

縣	市	大字	字	地番	面積 町	段	歩
大分	大分	生石	北浦濱	五一	三〇一	四	八
同	同	馱原	豐久北浦	一八	一五〇九		
				實測	一五三〇八	四	八
				圖	一四一五		

遞信省告示第千五十號

電氣事業法施行規則第六十一條及第六十二條ニ依リ使用スル標旗及標燈ハ從前電氣事業取締規則ニ依リ定メタル樣式ニ依ル

明治四十四年九月二十八日　遞信大臣　伯爵林董

遞信省告示第千五十一號

電氣工事規程ニ依リ遞信省ノ管理ニ屬スル通信事業用工作物ニ關シ承諾又ハ立會ノ請求ヲ爲サムトスルトキハ其ノ所轄遞信管理局長ニ之ヲ爲スヘシ

明治四十四年九月二十八日　遞信大臣　伯爵林董

遞信省告示第千五十二號

來十月一日ヨリ左記電信取扱所ヲ設置ス但シ電報配達事務ヲ取扱ハス

明治四十四年九月二十八日　遞信大臣　伯爵林董

名稱	位置
五箇莊（ゴカシヨウ）電信取扱所	滋賀縣神崎郡北五箇莊村五箇莊停車場（近江鐵道株式會社）（石塚局扱）
魚津（ウヲヅ）電信取扱所	富山縣下新川郡道下村魚津停車場（鐵道院）（郵電局扱）
小松（コマツ）電信取扱所	石川縣能美郡小松町小松停車場（同）（小松局扱）

第 8483 号　本文

遞信省告示第千五十三號

來十月一日ヨリ左記郵便局ニ電話通話事務ヲ開始ス

明治四十四年九月二十八日　遞信大臣　伯爵林董

名稱	位置
山口郵便局	佐賀縣杵島郡山口村
德須惠郵便局	佐賀縣東松浦郡北波多村
深江郵便局	長崎縣南高來郡深江村

遞信省告示第千五十四號

明治三十三年八月遞信省告示第三百十四號電話呼出地域中左ノ通追加シ來十月一日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十四年九月二十八日　遞信大臣　伯爵林董

「肥前國南高來郡小濱村水指名」ノ項ノ次ニ

肥前國杵島郡山口村大字山口字山口東分、同山口西分、同新宿、同土元、佐留志村大字佐留志字佐留志肥前國東松浦郡北波多村大字德須惠、同稗田字稗田、同稗嶽、大字岸山、同田中、同大杉、同竹有、同行合野（字惠木ヲ除ク）肥前國南高來郡深江村島場、名田中名字船津、同畔津、諏訪名字船川、同折口、同市場、同大木、同松山、古江名字末寶

遞信省告示第千五十五號

明治三十九年六月遞信省告示第二百六十四號加入區域外通話區域及通常電話料中左ノ通追加シ來十月一日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十四年九月二十八日　遞信大臣　伯爵林董

加入區域外通話區域	一通話ノ通常電話料
山口（肥前）久留米間	金二十錢
山口（肥前）長崎間	金二十五錢
山口（肥前）佐賀間	金十錢
山口（肥前）武雄間	金十錢
山口（肥前）牛津間	金五錢
山口（肥前）北方（肥前）間	金十錢
德須惠福岡間	金二十五錢
德須惠長崎間	金二十錢
德須惠佐賀間	金二十錢
德須惠武雄間	金十五錢
德須惠牛津間	金二十錢
德須惠唐津間	金十錢
德須惠相知間	金十錢
德須惠小城間	金二十錢
德須惠北方（肥）間	金十五錢
德須惠有浦間	金十錢
深江長崎間	金二十五錢
深江佐賀間	金四十錢
深江諫早間	金二十錢
深江島原間	金十錢
深江溫泉間	金十錢

遞信省告示第千五十六號

來十月一日ヨリ左記郵便局ノ特設電話加入申請ヲ受理ス希望者ハ明治四十一年九月遞信省令第四十三號特設電話規則ニ依リ加入申請書ヲ差出スヘシ但シ電話交換業務開始ノ日ハ追テ之ヲ告示ス

明治四十四年九月二十八日　遞信大臣　伯爵林董

名稱	位置
小野郵便局	兵庫縣加東郡小野村
福島郵便局	長野縣西筑摩郡福島町

遞信省告示第千五十七號

明治四十一年九月遞信省告示第九百十號特設電話加入區域中左ノ通追加シ來十月一日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十四年九月二十八日　遞信大臣　伯爵林董

遞信省告示第千五十八號

明治三十年十二月遞信省告示第三百五十七號電話加入區域中宮崎局普通加入區域ノ內ヘ左記ノ地ヲ追加シ來十月一日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十四年九月二十八日　遞信大臣　伯爵林董

宮崎縣宮崎郡宮崎町大字上別府字宮出町、同旭通一丁目、同二丁目、同南旭通、同稻荷通一丁目、同二丁目、同三丁目、同四丁目、同五丁目、同新町、同本町、同池端町、同八幡馬場、同島畑町、同淨土江別府町、同大工町、同廣島、同松橋、同蓮池ノ上、同末廣町、同表上別府

遞信省告示第千五十九號

來十月一日ヨリ左記電信取扱所ヲ設置ス但シ幡生電信取扱所ニ於テハ電報配達事務ヲ取扱ハス

明治四十四年九月二十八日　遞信大臣　伯爵林董

名稱	位置
余戸電信取扱所（ヨツゴ）	愛媛縣溫泉郡余土村余戸停車場（伊予鐵道株式會社）（松山局管轄）
久米電信取扱所（クメ）	愛媛縣溫泉郡久米村久米停車場（同）（松山局管轄）
湯町電信取扱所（ユマチ）	島根縣八束郡玉湯村湯町停車場（鐵道院）（玉湯局管轄）
幡生電信取扱所（ハタブ）	山口縣豐浦郡生野村幡生停車場（同）（下關郵便局管轄）

遞信省告示第千六十號

來十月一日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス

明治四十四年九月二十八日　遞信大臣　伯爵林董

名稱	位置
甲山郵便局	廣島縣世羅郡甲山町
市村郵便局	廣島縣御調郡市村
四郎ヶ原郵便局	山口縣美禰郡大嶺村
厚保郵便局	山口縣美禰郡西厚保村

遞信省告示第千五十三號

來十月一日ヨリ左記郵便局ニ電話通話事務ヲ開始ス

明治四十四年九月二十八日　遞信大臣　伯爵林董

名稱	位置
山口郵便局	佐賀縣杵島郡山口村
德須惠郵便局	佐賀縣東松浦郡北波多村
深江郵便局	長崎縣南高來郡深江村

遞信省告示第千五十四號

明治三十三年八月遞信省告示第三百十四號電話呼出地域中左ノ通追加シ來十月一日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十四年九月二十八日　遞信大臣　伯爵林董

「肥前國南高來郡小濱村水指名」ノ項ノ次ニ

肥前國杵島郡山口村大字山口字山口東分、同山口西分、同新宿、同土元、佐留志村大字佐留志字佐留志肥前國東松浦郡北波多村大字德須惠、同稗田字稗田、同稗嶽、大字岸山、同田中、同大杉、同竹有、同行合野（字惠木ヲ除ク）肥前國南高來郡深江村島場、名田中名字船津、同畔津、諏訪名字船川、同折口、同市場、同大木、同松山、古江名字末寶

遞信省告示第千五十五號

明治三十九年六月遞信省告示第二百六十四號加入區域外通話區域及通常電話料中左ノ通追加シ來十月一日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十四年九月二十八日　遞信大臣　伯爵林董

加入區域外通話區域	一通話ノ通常電話料
山口（肥前）久留米間	金二十錢
山口（肥前）長崎間	金二十五錢
山口（肥前）佐賀間	金十錢
山口（肥前）武雄間	金十錢
山口（肥前）牛津間	金五錢
山口（肥前）北方（肥前）間	金十錢
德須惠福岡間	金二十五錢
德須惠長崎間	金二十錢
德須惠佐賀間	金二十錢
德須惠武雄間	金十五錢
德須惠牛津間	金二十錢
德須惠唐津間	金十錢
德須惠相知間	金十錢
德須惠小城間	金二十錢
德須惠北方（肥）間	金十五錢
德須惠有浦間	金十錢
深江長崎間	金二十五錢
深江佐賀間	金四十錢
深江諫早間	金二十錢
深江島原間	金十錢
深江溫泉間	金十錢

遞信省告示第千五十六號

來十月一日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス

明治四十四年九月二十八日　遞信大臣　伯爵林董

名稱	位置
長野縣東筑摩郡中川手村	長野縣東筑摩郡中川手村

遞信省告示第千五十七號

明治四十一年九月遞信省告示第九百十號特設電話加入區域中左ノ通追加シ來十月一日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十四年九月二十八日　遞信大臣　伯爵林董

遞信省告示第千五十八號

明治三十年十二月遞信省告示第三百五十七號電話加入區域中宮崎局普通加入區域ノ內ヘ左記ノ地ヲ追加シ來十月一日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十四年九月二十八日　遞信大臣　伯爵林董

宮崎縣宮崎郡宮崎町大字上別府字宮出町、同旭通一丁目、同二丁目、同南旭通、同稻荷通一丁目、同二丁目、同三丁目、同四丁目、同五丁目、同新町、同本町、同池端町、同八幡馬場、同島畑町、同淨土江別府町、同大工町、同廣島、同松橋、同蓮池ノ上、同末廣町、同表上別府

遞信省告示第千五十九號

來十月一日ヨリ左記電信取扱所ヲ設置ス但シ幡生電信取扱所ニ於テハ電報配達事務ヲ取扱ハス

明治四十四年九月二十八日　遞信大臣　伯爵林董

名稱	位置
余戸電信取扱所（ヨツゴ）	愛媛縣溫泉郡余土村余戸停車場（伊予鐵道株式會社）（松山局管轄）
久米電信取扱所（クメ）	愛媛縣溫泉郡久米村久米停車場（同）（松山局管轄）
湯町電信取扱所（ユマチ）	島根縣八束郡玉湯村湯町停車場（鐵道院）（玉湯局管轄）
幡生電信取扱所（ハタブ）	山口縣豐浦郡生野村幡生停車場（同）（下關郵便局管轄）

遞信省告示第千六十號

來十月一日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス

明治四十四年九月二十八日　遞信大臣　伯爵林董

遞信省告示第千六十一號

來十月一日ヨリ左記郵便局ニ電話通話事務ヲ開始ス但シ植木郵便局ニ於テハ電話呼出規程第四條ノ取扱ヲナサス

明治四十四年九月二十八日　遞信大臣　伯爵林董

名稱	位置
木屋瀨郵便局	福岡縣鞍手郡木屋瀨村
植木郵便局	福岡縣鞍手郡植木町

遞信省告示第千六十二號

明治三十三年八月遞信省告示第三百十四號電話呼出地域中左ノ通追加シ來十月一日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十四年九月二十八日　遞信大臣　伯爵林董

「筑前國糸島郡周船寺村大字周船寺」ノ項ノ次ニ

筑前國鞍手郡木屋瀨村大字木屋瀨、植木町字植木

遞信省告示第千六十三號

明治三十九年六月遞信省告示第二百六十四號加入區域外通話區域及通常電話料中左ノ通追加シ來十月一日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十四年九月二十八日　遞信大臣　伯爵林董

加入區域外通話區域	一通話ノ通常電話料
木屋瀨福岡間	金二十錢
木屋瀨植木（筑前）間	金五錢
木屋瀨若松間	金十五錢
木屋瀨下關間	金二十錢
木屋瀨門司間	金二十錢
木屋瀨直方間	金五錢
木屋瀨飯塚間	金十五錢
木屋瀨小倉間	金十錢
木屋瀨小竹間	金十錢
木屋瀨八幡間	金十錢
木屋瀨折尾間	金十錢
木屋瀨蘆屋間	金十錢
木屋瀨蘆屋山鹿間	金十錢
木屋瀨戸畑間	金十五錢
植木（筑前）福岡間	金二十錢
植木（筑前）若松間	金十五錢
植木（筑前）下關間	金二十錢
植木（筑前）門司間	金二十錢
植木（筑前）直方間	金五錢
植木（筑前）飯塚間	金十錢
植木（筑前）小倉間	金十五錢
植木（筑前）小竹間	金十錢
植木（筑前）八幡間	金十錢
植木（筑前）折尾間	金十錢
植木（筑前）蘆屋間	金十錢
植木（筑前）蘆屋山鹿間	金十錢
植木（筑前）戸畑間	金十五錢

遞信省告示第千六十四號

來十月一日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス

明治四十四年九月二十八日　遞信大臣　伯爵林董

名稱	位置
上新井郵便局	長野縣下伊那郡大島村
川上郵便局	長野縣南佐久郡川上村

遞信省告示第千六十五號

來十月一日ヨリ左記郵便局ニ電話通話事務ヲ開始ス

明治四十四年九月二十八日　遞信大臣　伯爵林董

遞信省告示第千六十六號

來十月一日ヨリ左記郵便局ニ電信及電話通話事務ヲ開始ス

明治四十四年九月二十八日　遞信大臣　伯爵林董

名稱	位置
神稻郵便局	長野縣下伊那郡神稻村

遞信省告示第千六十七號

明治三十三年八月遞信省告示第三百十四號電話呼出地域中左ノ通追加シ來十月一日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十四年九月二十八日　遞信大臣　伯爵林董

「備後國雙三郡布野村」ノ項ノ次ニ

備後國世羅郡甲山町大字甲山、同小世良字今市、大字西上原字新川町、同旭町、同川向、東大田村大字本郷字市尻、同小川町、同五軒家、同釜田

備後國御調郡市村大字市（字迫ノ奥、同才迫、同岩井堂、同路原ヲ除ク）

同神字常安町、同神東

「長門國阿武郡生雲村」ノ項ノ次ニ

長門國美禰郡大嶺村大字大嶺西分字四郎ヶ原

長門國美禰郡西厚保村大字厚保本郷字本郷、同本久、同大村、同江下、同坂本

「信濃國埴科郡五加村」ノ項ノ次ニ

信濃國下伊那郡神稻村字市場、同鳥飼垣外、同柿開土、同北村、同城、同林、同野村字芦部、同中芝、市田村大字下市田字砂原

遞信省告示第千六十八號

明治三十九年六月遞信省告示第二百六十四號加入區域外通話區域及通常電話料中左ノ通追加シ來十月一日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十四年九月二十八日　遞信大臣　伯爵林董

加入區域外通話區域	一通話ノ通常電話料
甲山廣島間	金二十五錢
甲山尾道間	金十五錢
甲山糸崎間	金十五錢
甲山福山間	金十錢
甲山三次間	金二十錢
甲山三原間	金十五錢
甲山府中間	金十錢
甲山戸手間	金十五錢
甲山尾道間	金二十五錢
甲山糸崎間	金十五錢
甲山福山間	金十錢
甲山三次間	金二十錢
甲山三原間	金十五錢
甲山府中間	金十錢
甲山戸手間	金十五錢
甲山尾道間	金二十五錢
市村廣島間	金十錢
市村尾道間	金十錢
市村糸崎間	金十錢
市村福山間	金十錢
市村松永間	金十五錢
市村三次間	金十錢
市村三原間	金十錢
市村府中間	金十錢
市村戸手間	金十錢
市村小野田間	金十錢
四郎ヶ原小野田間	金十五錢
四郎ヶ原大嶺間	金十錢
四郎ヶ原小月間	金十錢
四郎ヶ原船木間	金十錢
四郎ヶ原厚狹間	金十錢
四郎ヶ原厚保間	金十錢
厚保下關間	金二十錢
厚保小野田間	金十錢
厚保宇部間	金十錢
厚保大嶺間	金十錢
厚保伊佐間	金十錢
厚保小月間	金十錢
厚保船木間	金十錢
厚保厚狹間	金十錢
厚保長府間	金十五錢
厚保門司間	金二十錢
廣尾道間	金二十五錢
廣西條（西條）間	金二十錢
長長府大阪間	金二十五錢
長長府廣島間	金五十五錢

管理局	開設局	加入區域
兵庫縣	加東郡小野村	大字小野
同	同	葉多
同	同	久下
同	同	山
同	同	垂井
同	同	中村
同	同	黑川
同	同	奥
同	同	大島
同	同	敷地
同	同	字敷地
同	同	王子
同	同	中島
神戸	市島村	字奥
小野	大部村	字黑川渡
長野縣	西筑摩郡福島町	字兒野、同田澤、同社木、同御宮、同川合、同下中澤、同上中澤、同宮沼、同板取島、同正澤、同川上、同湯ノ澤、同伊ヶ谷、同橋詰、同名古屋、同古屋敷、同田尻、同下方、同新畑、同新畑、同鹽淵、同中平、同松尾、同沼田野、同島居、同神戸、同板敷野、同和合、同奥和合、同大平ヲ除ク）
長野縣	東筑摩郡新開村	字黑川渡
同	中川手村	字明科、同上郷
同	東川手村	字潮平、同潮平ノ內南村、同潮澤ノ內木戸

遞信省告示第千五十八號

明治三十年十二月遞信省告示第三百五十七號電話加入區域中宮崎局普通加入區域ノ內ヘ左記ノ地ヲ追加シ來十月一日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十四年九月二十八日　遞信大臣　伯爵林董

宮崎縣宮崎郡宮崎町大字上別府字宮出町、同旭通一丁目、同二丁目、同南旭通、同稻荷通一丁目、同二丁目、同三丁目、同四丁目、同五丁目、同新町、同本町、同池端町、同八幡馬場、同島畑町、同淨土江別府町、同大工町、同廣島、同松橋、同蓮池ノ上、同末廣町、同表上別府

遞信省告示第千五十九號

來十月一日ヨリ左記電信取扱所ヲ設置ス但シ幡生電信取扱所ニ於テハ電報配達事務ヲ取扱ハス

明治四十四年九月二十八日　遞信大臣　伯爵林董

名稱	位置
余戸電信取扱所（ヨツゴ）	愛媛縣溫泉郡余土村余戸停車場（伊予鐵道株式會社）（松山局管轄）
久米電信取扱所（クメ）	愛媛縣溫泉郡久米村久米停車場（同）（松山局管轄）
湯町電信取扱所（ユマチ）	島根縣八束郡玉湯村湯町停車場（鐵道院）（玉湯局管轄）
幡生電信取扱所（ハタブ）	山口縣豐浦郡生野村幡生停車場（同）（下關郵便局管轄）

遞信省告示第千六十號

來十月一日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス

明治四十四年九月二十八日　遞信大臣　伯爵林董

遞信省告示第千六十一號

來十月一日ヨリ左記郵便局ニ電話通話事務ヲ開始ス但シ植木郵便局ニ於テハ電話呼出規程第四條ノ取扱ヲナサス

明治四十四年九月二十八日　遞信大臣　伯爵林董

名稱	位置
木屋瀨郵便局	福岡縣鞍手郡木屋瀨村
植木郵便局	福岡縣鞍手郡植木町

遞信省告示第千六十二號

明治三十三年八月遞信省告示第三百十四號電話呼出地域中左ノ通追加シ來十月一日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十四年九月二十八日　遞信大臣　伯爵林董

「筑前國糸島郡周船寺村大字周船寺」ノ項ノ次ニ

筑前國鞍手郡木屋瀨村大字木屋瀨、植木町字植木

遞信省告示第千六十三號

明治三十九年六月遞信省告示第二百六十四號加入區域外通話區域及通常電話料中左ノ通追加シ來十月一日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十四年九月二十八日　遞信大臣　伯爵林董

加入區域外通話區域	一通話ノ通常電話料
木屋瀨福岡間	金二十錢
木屋瀨植木（筑前）間	金五錢
木屋瀨若松間	金十五錢
木屋瀨下關間	金二十錢
木屋瀨門司間	金二十錢
木屋瀨直方間	金五錢
木屋瀨飯塚間	金十五錢
木屋瀨小倉間	金十錢
木屋瀨小竹間	金十錢
木屋瀨八幡間	金十錢
木屋瀨折尾間	金十錢
木屋瀨蘆屋間	金十錢
木屋瀨蘆屋山鹿間	金十錢
木屋瀨戸畑間	金十五錢
植木（筑前）福岡間	金二十錢
植木（筑前）若松間	金十五錢
植木（筑前）下關間	金二十錢
植木（筑前）門司間	金二十錢
植木（筑前）直方間	金五錢
植木（筑前）飯塚間	金十錢
植木（筑前）小倉間	金十五錢
植木（筑前）小竹間	金十錢
植木（筑前）八幡間	金十錢
植木（筑前）折尾間	金十錢
植木（筑前）蘆屋間	金十錢
植木（筑前）蘆屋山鹿間	金十錢
植木（筑前）戸畑間	金十五錢

遞信省告示第千六十四號

來十月一日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス

明治四十四年九月二十八日　遞信大臣　伯爵林董

名稱	位置
上新井郵便局	長野縣下伊那郡大島村
川上郵便局	長野縣南佐久郡川上村

遞信省告示第千六十五號

來十月一日ヨリ左記郵便局ニ電話通話事務ヲ開始ス

明治四十四年九月二十八日　遞信大臣　伯爵林董

遞信省告示第千六十六號

來十月一日ヨリ左記郵便局ニ電信及電話通話事務ヲ開始ス

明治四十四年九月二十八日　遞信大臣　伯爵林董

名稱	位置
神稻郵便局	長野縣下伊那郡神稻村

遞信省告示第千六十七號

明治三十三年八月遞信省告示第三百十四號電話呼出地域中左ノ通追加シ來十月一日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十四年九月二十八日　遞信大臣　伯爵林董

「備後國雙三郡布野村」ノ項ノ次ニ

備後國世羅郡甲山町大字甲山、同小世良字今市、大字西上原字新川町、同旭町、同川向、東大田村大字本郷字市尻、同小川町、同五軒家、同釜田

備後國御調郡市村大字市（字迫ノ奥、同才迫、同岩井堂、同路原ヲ除ク）

同神字常安町、同神東

「長門國阿武郡生雲村」ノ項ノ次ニ

長門國美禰郡大嶺村大字大嶺西分字四郎ヶ原

長門國美禰郡西厚保村大字厚保本郷字本郷、同本久、同大村、同江下、同坂本

「信濃國埴科郡五加村」ノ項ノ次ニ

信濃國下伊那郡神稻村字市場、同鳥飼垣外、同柿開土、同北村、同城、同林、同野村字芦部、同中芝、市田村大字下市田字砂原

遞信省告示第千六十八號

明治三十九年六月遞信省告示第二百六十四號加入區域外通話區域及通常電話料中左ノ通追加シ來十月一日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十四年九月二十八日　遞信大臣　伯爵林董

加入區域外通話區域	一通話ノ通常電話料
甲山廣島間	金二十五錢
甲山尾道間	金十五錢
甲山糸崎間	金十五錢
甲山福山間	金十錢
甲山三次間	金二十錢
甲山三原間	金十五錢
甲山府中間	金十錢
甲山戸手間	金十五錢
甲山尾道間	金二十五錢
市村廣島間	金十錢
市村尾道間	金十錢
市村糸崎間	金十錢
市村福山間	金十錢
市村松永間	金十五錢
市村三次間	金十錢
市村三原間	金十錢
市村府中間	金十錢
市村戸手間	金十錢
四郎ヶ原小野田間	金十錢
四郎ヶ原大嶺間	金十五錢
四郎ヶ原小月間	金十錢
四郎ヶ原船木間	金十錢
四郎ヶ原厚狹間	金十錢
四郎ヶ原厚保間	金十錢
厚保下關間	金二十錢
厚保小野田間	金十錢
厚保宇部間	金十錢
厚保大嶺間	金十錢
厚保伊佐間	金十錢
厚保小月間	金十錢
厚保船木間	金十錢
厚保厚狹間	金十錢
厚保長府間	金十五錢
厚保門司間	金二十錢
廣尾道間	金二十五錢
廣西條（西條）間	金二十錢
長長府大阪間	金二十五錢
長長府廣島間	金五十五錢

官報 第8483号 平成元年9月28日 本文

長長府吳間　金六十錢
長府久留米間　金三十五錢
長府桐灸田間　金十五錢
神稻稻橋本間　金二十五錢
神稻岡谷間　金二十五錢
神稻飯田間　金十錢
神稻岡島間　金五錢
神稻伊賀良間　金十錢
神稻山本間　金十錢
神稻會地間　金十五錢
神稻下久堅間　金十錢
神稻龍丘間　金十錢
神稻平出間　金二十五錢
神稻松島間　金二十錢
神稻伊那間　金二十錢
神稻下川路間　金十錢
神稻飯江間　金十錢

朝鮮總督府告示第二百九十五號

明治四十四年十月一日ヨリ左記電信取扱所ヲ設置ス

明治四十四年九月二十三日　朝鮮總督　伯爵寺內正毅

所在	位置	其ノ他ノ事項
岐陽電信取扱所	平安南道岐陽鐵道停車場	直配達區域　九丁以內　電報取扱時間外ハ電報ニ關スル一切ノ取扱ヲ爲サス

正誤

本月二十日遞信省告示第九百八十四號中兒島郡ハ上道郡同號ヨリ第九百八十六號ニ至ル各號中三幡ハ三蟠ノ誤モ誤同第九百八十五號米行」同御用地」「三丁丸」同小用次」同」ハ誤モ衍一昨二十六日同第千四十六號中鎮管牛深川間ノ下金十錢ハ金五錢ノ誤　遞信省參事官

本月十六日群馬縣告示保護第七號中三五〇頁二段二行一、一、四、一〇、八、四、一〇、三五、一頁二段七行一、一、一、三、八、二、一、一三同三十五行甲ハ甲ノ一同十八日同第八號中三七七頁二段三十一行二、二、六、二〇、三七八頁一段四十一行一、六九二、九、一、六九二、五同十九日同第九號中四〇七頁一段三十行二、二、二、九、八、「九」二、二〇、九、「八」四段六行甲一、二二七八甲一、二二七ノ同十一行一、〇、四、四〇〇同二十九行甲七、五四、八七五四同二十日同第十號中四二七頁二段十四行一、〇、二四八一、一、二四同十九行二、二、一、〇、四二八頁四段五行一、〇、一四、八一、〇〇四ノ誤モ誤　群馬縣事務官

同十五日同第六號中三〇九頁二段二十六行三八三四八三八一四ノ誤植

○敍任及辭令

○明治四十四年九月二十七日

任帝室林野管理局主事補　宮內屬勵八等　野坂　嘗治

敍高等官七等
陞敍高等官四等　神宮皇學館教授從六位　森田　實
陞敍高等官六等　神宮皇學館教授從七位　井上　馘文
陞敍高等官六等　神宮皇學館教授從七位　中西　健郎
京都府立第一中學校長ニ任ス　神宮皇學館教授從五位勳六等　森　外三郎

愛媛縣ヘ出張ヲ命ス　內閣統計局審査官　高橋　勝弘
北海道ヘ出張ヲ命ス　內閣統計局審査官　横山　雅男
（各通）　兵庫縣立柏原中學校長　大石　誠一
長野縣立諏訪中學校教諭　柘植軍治郎

願ニ依リ本職ヲ免ス（以上九月二十七日內閣）

長崎三菱造船所（被差遣）　帝室林野管理局主事補　東宮武官　山岡　豐一
賜二級俸（以上九月二十七日宮內省）　野坂　嘗治
免本職補歩兵第五十四聯隊大隊副官　小島　榮三
朝鮮駐箚軍司令部附被免　陸軍砲兵大尉　光安　勝
補野砲兵第十五聯隊中隊長　陸軍砲兵大尉　光安　則義
免本職朝鮮駐箚軍司令部附被仰付　歩兵第四十八聯隊附陸軍歩兵中尉　橫尾　耕雲
（各通）　野砲兵第二十四聯隊附陸軍砲兵中尉　青木　今井　魏
歩兵第四十九聯隊附陸軍二等主計　馬場省次郎

休職被仰付（以上九月二十七日陸軍省）　永與防備隊分隊長海軍大尉　大庭　忠藏
免本職補歌島分隊長　海軍大軍醫　越牟田助一郎
豫備役被仰付　海軍主計少監　池田　虎一
休職被仰付（但奚ニ滯在スヘシ）（以上九月二十七日海軍省）　司法官試補　神原　甚造
（各通）　司法官試補　本田　登
司法官試補　竹川　兼榮
司法官試補　稻田　饒
京都區裁判所檢事代理ヲ解ク　司法官試補　木村　敎諦
（各通）　司法官試補　浦野　義隆
京都區裁判所檢事代理ヲ命ス（以上九月二十六日司法省）

文官分限令第十一條第一項第四號ニ依リ休職ヲ命ス（九月二十文部省）
兵庫縣產牛共進會審査長ヲ命ス　廣島高等師範學校教授　小林　郁
兵庫地方森林會議員ヲ免ス　農商務技師　石崎　芳吉
地方森林會規則第三條第二項第一號ニ依リ兵庫地方森林會議員ヲ命ス　東京府事務官　不破　彥磨
以上（九月二日農商務省）　兵庫縣事務官　折原巳一郎
神戶遞信管理局ヘ出張ヲ命ス　遞信管理局技師　堤　正義
神奈川縣下ヘ出張ヲ命ス（以上九月二十六日遞信省）　商船學校教授　古谷　忠造
一級俸下賜（九月二十一日朝鮮總督府）　朝鮮慈惠醫院醫員　松本　繁正
年俸七百圓下賜（九月二十一日愛知縣）　愛知縣警察醫　吉川壽次郎
十一級俸下賜　岐阜縣立岐阜中學校教諭　中島吉太郎
休職ヲ命ス（以上九月二十一日岐阜縣）　岐阜縣立岐阜中學校教諭　中島吉太郎
十一級俸（當分年俸六百六拾圓）下賜（九月二十一日和歌山縣）　和歌山縣立德義中學校教諭　石坂　貞治

正誤

昨二十七日本欄五九九頁中村初雄ノ辭令日附九月二十三日ヲ九月二十五日ノ誤　廣島縣事務官

○宮廷錄事

○皇后宮行啓　皇后陛下ハ御豫定ノ如ク昨二十七日午前十時三十分御出門上野公園竹ノ臺陳列館ニ於テ開催ノ東京鑄金會展覽會御通覽ノ上同公園內日本美術協會列品館ニ於テ開催ノ大日本繊業協會全國繊業品共進會ヘ行啓午後四時三十五分還御アラセラレタリ

○午餐下賜　一昨二十六日御沙汰ニ依リ霞關離宮ニ於テ載仁親王殿下御臨席今般來航ノ佛國極東及太平洋艦隊司令長官海軍少將ド、ラ、グロワー、ド、カストリー「ヂュプレキス」艦長海軍大佐シエロン、「グレベル」艦長海軍大佐グー、參謀長海軍中佐マッグキャン、ド、スランヌ、機關長海軍機關中佐ル、ラン、軍醫長海軍軍醫中監ケルグローエン、主計長海軍主計中監ペロー、參謀海軍大尉カーレル並ニ本邦駐箚佛國臨時代理大使ロージェ、クロース、同大使館附武官海軍大尉エル、ブリランスキー及齋藤海軍大臣、渡邊宮內大臣、林外務大臣、伊集院海軍大將、戶田式部長官、市來式部官、武田海軍機關少將、栃內海軍少將、財部海軍次官、外務書記官田付七太、陸軍騎兵中佐男爵鍋島直明、海軍少佐木村甚三郎、同山本信次郎、同波多野貞夫ヘ午餐ヲ下賜セリ

○皇族御發著　載仁親王殿下ハ御職務ヲ以テ一昨二十六日御出發栃木縣下ヘ御出張相成リ、守正王殿下ハ名古屋御出發昨二十七日御上京相成リタリ

○彙報

○官吏發著

○帝室林野管理局木曾支廳管內（出張ノ同局技師赤沼力次ハ本月二十三日、栃木縣下ヘ出張ノ內匠察技師足立鳴吉ハ同二十五日歿モ歸京セリ

橋本歩兵第四旅團長ハ地理調査ノタメ青森縣東津輕郡蟹田地方ニ向ヒ本月二十三日、山根第八師團長ハ騎兵第八聯隊並ニ野砲兵第八聯隊第三期檢閱ノタメ同師團參謀長大村信行ハ師團長隨行トシテ青森縣西津輕郡山田野地方ニ向ヒ小泉第十師團長ハ歩兵第十聯隊第四期檢閱及檢閱射擊視察ノタメ青野原ニ向ヒ上原第十四師團長ハ野砲兵第二十聯隊射擊演習視察及管內巡視ノタメ千葉縣下志津並ニ船谷、高崎地方ニ向ヒ中館第四師團軍醫部長ハ第四師管陸軍軍醫分團野外演習實施ノタメ大阪府泉北郡貝塚、同南河內郡古市ニ向ヒ同二十四日長岡第十三師團長及同師團參謀長渡邊水太郎ハ隨時檢閱ノタメ關山ニ向ヒ大庭陸軍戶山學校長ハ同校教官野外戰術實施ノタメ群馬縣高崎地方ニ向ヒ陸軍騎兵實施學校長秋山陽次郎ハ馬術科學生長途騎乘演習實視ノタメ栃木縣烏山縣下ニ向ヒ一昨二十六日歿モ出發ヲ益ニ越前三里發及鹽中立野原ヘ出張ノ神尾第九師團長及同師團參謀長白水淡奈良ヘ出張ノ山中第十六師團長及同師團參謀長藤原錄太郎、福井縣三國ヘ出張ノ丹羽歩兵第六旅團長ハ本月二十三日歿モ歸著、河合歩兵第七旅團長ハ師團長歩兵第七十聯隊隨時檢閱ニ付キ隨行トシテ丹波國篠山ヘ向ヒ同二十二日出發同二十四日、富士演習場地方ヘ出張ノ石井野砲兵第二旅團長ハ同二十五日歿モ歸著◎淺井立野原、長田野原、高師原地方ヘ出張ノ樺井野戰砲兵隊ハ同二十四日、仙臺、旭川、弘前地方ヘ出張ノ淺谷輜重兵監ハ同二十五日歿モ師京◎益ニ清國ヘ邊遣ノ陸軍砲兵中佐南部麒次郎ハ同大財阿川禪ハ同日歿モ歸朝セリ

三浦都浦賀町高坂六九　富永　巖　三、一、六
太田　彌助　三四、九、二四
押田　義雄　三四、二、五

同同芝生一四
同同新町六八

○華族卒去　從四位男爵山澤毅太郎ハ本月二十五日卒去セリ

○官吏死去　豫備役海軍大尉正七位勳五等福富敏二郎ハ本月七日死去セリ

司法

○死刑執行　兵庫縣宍粟郡安師村ノ內名阪村平民廣崎爲治ハ强盜殺人ノ罪ニ因リ昨四十三年十月七日神戶地方裁判所ニ於テ死刑ノ宣告ヲ受ケ本年二月二十八日確定セシ處本月二十三日執行セラレタリ

○辯護士名簿登錄　愛知縣平民正五位勳四等西平ハ本月二十二日名古屋地方裁判所檢事局ニ於テ、兵庫縣平民從七位末正樂藏ハ同二十三日神戶地方裁判所檢事局ニ於テ、岡山縣平民從七位河合雄一、宮城縣平民菅原英信ハ同二十五日東京地方裁判所檢事局ニ於テ孰モ請求ニ依リ辯護士名簿ニ登錄セリ

○辯護士名簿登錄換　東京地方裁判所所屬辯護士一條榮代助ノ請求ニ依リ一昨二十六日千葉地方裁判所檢事局ニ於テ辯護士名簿ノ登錄換ヲ爲セリ

○陸海軍

○所在不明徵兵終決處分未濟者　神奈川縣ニ於テ明治四十四年ニ生シタル所在不明ノ徵兵終決處分未濟者左ノ如シ（神奈川縣）

本籍	氏名	生年月日	本籍	氏名	生年月日	本籍	氏名	生年月日	本籍	氏名	生年月日
橫濱市眞砂町二ノ二三	永島　藏一	明治二四、六、九	同同鳴居八四〇	高橋　鐵五郎	一七、八、八	同本町一七八八	原田　榮一	二四、一、五	同元町一ノ二四	加藤　清春	二四、一、一〇
同同田町一七八八	小島　順三郎	二四、六、七	同田越村小坪九七〇	牛尾　幸太郎	二四、一、一	同同仲崎一二〇	市川　藤作	二四、八、八	同霧町一ノ七	石川　孝一	二四、一、一〇
同根岸町三一一	相澤　梅藏	二四、三、一〇	同三崎町西野八六	龍崎　虎吉	二四、六、三	同浦賀町一ノ七九	成田　八藏	二四、七、一〇	同扇町二ノ七九	榎本　長吉	二四、三、五
同北方町六八六	小池　德郎	二四、八、五	同同仲崎一二〇	市川　兼吉	二四、四、六	同山田町二ノ二四	望月　熊藏	二四、三、一〇	同吉濱町二	長谷川　圧之助	二四、六、一
同西戶部町一八〇	辻村　政次郎	七、一二〇	同鎌倉郡本郷村鍛冶ヶ谷	杉下　角治	二四、一二、六	同松影町一ノ四	米田　豐次郎	二四、三、四	同野毛町四ノ一九六	稻木　春吉	二四、四、四
同神奈川町二五〇四	金子　誠二	二三、七、一	九四	小岩井　昌敏	二四、一、二	金次郎	二四、一〇、五	同戶部町六ノ一八八	堀　辰五郎	二四、三、四	同上野町八
同南太田町二二五五	木村　岡藏	二四、八、九	同鎌倉郡有馬村門澤橋二	菊谷　清之	二四、七、六	石井　澁	二四、四、八	同山下町五一	佐藤　新之助	二四、二、三	同南太田町二二四七
同上野町八	金太郎	二四、九、二四	同大澤村大島三一六三	奧村　安吉	二四、一、二四	同西戶部町五四六	相良　正	二四、九、二七	久次	二三、二、一二	同同一七八八
同芝生一四	河原　巖	二四、一、六	中郡須島村馬入二九五一	飯曾根　定春	二四、三、元	小島　順三郎	二四、六、七	同同太田町八七〇	相澤　梅藏	二四、三、一〇	同根岸町三一一
同同新町六八	太田　彌助	二四、九、二四	同大山町子易一〇八七	原　政春	二四、一、二	同大野村中原上宿一〇	大庭　正路	二四、三、一	二九	足柄村落合　北村　足柄上郡松田町松田鹿	二四、七、七
同同芝生一四	押田　義雄	二四、二、五	同同鳴居八四〇	高橋　鐵五郎	一七、八、八	子四一三	賢吉	二四、七、七	同酒田村金井島五〇四	高三　北村　安太郎	二〇、二、八
同同鳴居八四〇	牛尾　幸太郎	二四、一、一	同田越村小坪九七〇	龍崎　虎吉	二四、六、三	同川村川村向原六七七	榊戶　杉山	二四、九、二九	同同新町一七八八	足柄下郡酒匂村小八幡	定歲
同三崎町西野八六	市川　兼吉	二四、四、六	同同仲崎一二〇	市川　兼吉	二四、四、六	同北足柄村內山九八四	大野　德次郎	二四、一、一〇	同同一一一九	岡部　六藏	二四、一〇、四
同同仲崎一二〇	市川　兼吉	二四、四、六	同鎌倉郡本郷村鍛冶ヶ谷	杉下　角治	二四、一二、六	同同一一一九	箭子　德藏	二四、八、八	同小田原町綠三ノ三六九	內田　廣吉	二四、一〇、四
同鎌倉郡本郷村鍛冶ヶ谷	杉下　角治	二四、一二、六	九四	小岩井　昌敏	二四、一、二	足柄下郡酒匂村小八幡	內田　廣吉	二四、一〇、四	同小田原町綠三ノ三六九	島海　延三郎	二四、三、五
同同仲崎一二〇	市川　兼吉	二四、四、六	同鎌倉郡有馬村門澤橋二	菊谷　清之	二四、七、六	同同万年一ノ一九一	小高　由藏	二、六、一	同同万年一ノ三七〇	石黑　樂次郎	二四、九、二六
同大澤村大島三一六三	奧村　安吉	二四、一、二四	中郡須島村馬入二九五一	飯曾根　定春	二四、三、元	同同万年一ノ二六四	石黑　留吉	二四、九、二六	同同綠三ノ三一一	加茂　吉郎	二四、一、二五
同大山町子易一〇八七	原　政春	二四、一、二	同大野村中原上宿一〇	大庭　正路	二四、三、一	二九	賢吉	二四、七、七	高三	孫三郎	二四、七、一〇
同大野村中原上宿一〇	大庭　正路	二四、三、一	足柄村落合　北村　足柄上郡松田鹿	高三　北村　安太郎	二〇、二、八	同酒田村金井島五〇四	榊戶　杉山	二四、九、二九	同同新町一七八八	足柄下郡酒匂村小八幡	定歲
足柄村落合　北村　足柄上郡松田鹿	高三　北村　安太郎	二〇、二、八	子四一三	賢吉	二四、七、七	同川村川村向原六七七	杉山　榊戶	二四、九、二九	同同一一一九	岡部　六藏	二四、一〇、四
同酒田村金井島五〇四	榊戶　杉山	二四、九、二九	同北足柄村內山九八四	大野　德次郎	二四、一、一〇	同小田原町綠三ノ三六九	內田　廣吉	二四、一〇、四	同同万年一ノ一九一	小高　由藏	二、六、一
同川村川村向原六七七	杉山　榊戶	二四、九、二九	同同一一一九	箭子　德藏	二四、八、八	同同万年一ノ三七〇	石黑　樂次郎	二四、九、二六	同同万年一ノ二六四	石黑　留吉	二四、九、二六
同北足柄村內山九八四	大野　德次郎	二四、一、一〇	足柄下郡酒匂村小八幡	內田　廣吉	二四、一〇、四	同同綠三ノ三一一	加茂　吉郎	二四、一、二五	高三	孫三郎	二四、七、一〇

○所在不明徴兵終決處分未濟者異動　神奈川縣ニ於ケル所在不明ノ徴兵終決處分未濟者中異動ヲ生シタル者左ノ如シ（神奈川縣）

摘要	本籍	氏名	生年月日
神奈川縣横濱市中村町一九〇一ヘ轉籍	横濱市石川仲町六ノ一三一	杉井留吉	明治一六、一、三
同同石川仲町二ノ四四ヘ轉籍	同同一ノ一	芳松	一八、一、二八
同同平沼町二ノ二三ヘ轉籍	同高島町六ノ一二	齊藤銀太郎	九、八、二五
同同南太田町一〇二三ヘ轉ス	同富士見町一ノ九	福村金八	一七、八、二二
同同同八三二ヘ轉ス	同花咲町七ノ八四	古山光太郎	一三、一、一六
同同長者町四ノ四六ヘ轉ス	同山田町一ノ六	高橋鬱次郎	大、二、一、四
同同扇町一ノ六ヘ轉ス	同不老町二ノ一二	中谷平太郎	九、二、二、四
同同千年町三ノ二八ヘ轉ス	同久方町二ノ一二	末吉	一〇、一、一八
同同扇町二ノ一一ヘ轉籍	同松影町三ノ九一	鈴木今吉	一六、五、五
同同扇町二ノ一〇〇ヘ轉籍	同壽町三ノ一四六	松野好三郎	大、二、四
同高座郡茅ケ崎町柳島字八ヘ轉籍	同太田町一ノ二〇	小川三郎	二、四、九
同横濱市北方町三九〇ヘ轉シ佐々木ト改姓	三浦郡浦郷村浦郷三四九	臼木七太郎	二三、八、五
山梨縣中巨摩郡大井村下宮地二六〇ノ一ヘ轉出	横濱市中村町一三四一	荏間鈴之助	大、一〇、一七
兵庫縣神戸市池田村太田八ノ一ヘ轉出	同扇町三ノ一一一	酒井慶太郎	大、一〇、二五
東京市深川區東大工町六三ヘ分家	同根岸町一五二四	小松淺次郎	一六、三、六
宮城縣仙臺市東一番町二八ヘ轉出	同賑町一ノ二	久次郎	一四、五、二三
茨城縣眞壁郡下妻町大字下妻五三一ヨリ轉入	同北方町五九一	藤本西之助	八、八、二三
東京市神田區三河町二ノ一八ヨリ轉入	同石川仲町五ノ九九	古川吉太郎	一五、二、二八
埼玉縣大里郡熊谷町熊谷一三八ヨリ轉入	同中村町一二五三	須永源藏	六、七、二八
兵庫縣神戸市夢野村ヨリ轉入	同青木町五六六	小久保定吉	九、四、三
東京市淺草區北清島町一二二ヨリ轉入	同長者町九ノ一〇五	荒木三郎	二、六、一
同下谷區下谷竹町一四ヨリ轉入	同戸部町四ノ九一	淺井由藏	一九、一〇、一七
同京橋區孝町七ヨリ轉入	同中村町一二七二	加藤力藏	一六、九、二〇
同神田區松富町七ヨリ轉入	同霞町二ノ一	畠山芳太郎	一七、一、一五
同芝區白金志田町五八ヨリ轉入	同中村町七四五	小澤鐵雄	三三、一〇、六
大分縣北海部郡四浦村一五〇五ヨリ轉入	同根岸町二三六五	竹尾彦次郎	三三、四、一〇
愛媛縣松山市二番町七ヨリ轉入	同南太田町一三六六	池田林次郎	二、五、二五
栃木縣下都賀郡栃木町栃木一七五ヨリ轉入	同三吉町二ノ一七	小松元吉	三、六、二八
東京市淺草區淺草橋區町一六四ヨリ轉入	横須賀市汐入四二六	高田吉之助	一九、八、二八
同京橋區木挽町一ノ一四ヨリ入ル	同中里一五六	佐藤龜吉	一〇、三、九
北海道古宇島ヨリ入ル	同汐入四七一	信澤與一	一三、二、一一
愛媛縣盛岡市仁王第三地割三戸町六ヨリ入ル	同逸見四五八	吉島渡	二、一、一、八
千葉縣海上郡本銚子町七八ヘ分家	鎌倉郡鎌倉町亂橋材木座二一〇	矢部幸藏	七、二、五

○不要徴兵終決處分者　和歌山縣ニ於ケル所在不明ノ徴兵終決處分未濟者中徴兵處分濟滿四十歳超過、死亡ノタメ爾後調査ヲ要セサル者左ノ如シ（和歌山縣）

本籍	氏名	生年月日
和歌山市畑屋敷廐木町	近江捨太郎	明治四、二、四
同毛原町	井村三藏	四、三、七
同岡林泉寺町	田村米吉	四、六、五
同元町奉行町	松浦初次郎	四、七、七
同和歌浦町	川合逸之助	四、二、一
同舟大工町	乾忠之助	四、二、二五
同新中通一丁目	野坂常吉	四、二、二五
同畑屋敷新道町	東鹿之助	四、五、二〇
同紺屋町	榮次郎	四、九、二〇
同鍋屋町	渡邊安千代	四、一〇、一〇
同新通三丁目	久保菊治郎	七、九、一〇
同小松原通六丁目	如茂芳之助	九、三、一
同新留町	深井藤太郎	三、二、一
同西田中町	石垣富之助	三、一、六
同鷺ノ森西ノ丁	服部政吉	三、一、六
同湊北町二丁目	野上銚松	三、六、二五
海草郡安原村大字木渡	谷口昇太郎	二、一、一
同新宮町	岩橋賢一	三、三、二
同西和佐村大字岩橋四八五	森本奈良吉	八、二、三
同紀伊村大字上野一〇八	長太郎	三、二、三
同東山東村大字永山八三八	稻田長太郎	三、二、三
那賀郡名手村大字名手	伊田縫	一六、二、七
市場六	小谷紋三郎	一九、一、九
同川原村大字上丹生谷七八二	久吉	二、一、一〇
同東野上村大字長谷六六〇	藤谷國藏	三、一、一九
同上神野村大字赤木	大家辰治	三、五、二〇
伊都郡富貴村大字上筒香三	梅本義清	三、二、一
同高野口町大字大野一三〇	西川龜吉	三、七、七
同山田村大字吉原	森田義清	三、二、一
有田郡五西月村大字本堂九七	岡本五郎兵衛	三、三、三
同島崖城村大字小川八八一	溝端熊之助	二、九、二五
同五西月村大字中四七七	島井岩松	四、三、一〇
同御靈村大字庄八六六	上田由松	四、三、一〇

○軍艦發著　各港灣ニ於ケル軍艦發著左ノ如シ（海軍省）

艦名	月日	著	發	行先
安藝	九、二六	情島		
若宮丸	同	佐世保		
日春	同	吳		
千和	同	泉		
磐手代	同	進		
常磐	同	三津ケ濱		
音羽	同	德山沖		
丹後	同	山海關		
香取	同	長島		
鹿島	同	朝鮮		
龍驤	同	日本海		
薩摩	同	長島		
朝鮮	同	日本海		
鹿島	同	長島		
筑波	九、二六	佐世保		
伊吹	同	佐世保		
鞍馬	九、二七	蘇士		
利根	同	漢口		
蘇士	同	城陵磯		
伏見	九、二七	清水		
橋立	同	佐世保		
阿蘇	同	津		
崇谷	同	舞鶴		
吾妻	同	敦賀		
高崎丸	同	竹敷		
鈴谷	同	山海關		
浪速	同	函館		
笠置	同	小湊		
高千穗	同	吳		
橫須賀	同	橫須賀		

○學事

○大學院入學　京都帝國大學ニ於テ「クラシック」期ヨリ「ロマンティク」期ニ亙リ獨逸文學ノタメ大塚治雲ニ同大學大學院ニ入學ヲ許可セリ（文部省）

○入學許可並取消　第三高等學校ニ於テ本年大學豫科ニ入學ヲ許可セシ者ノ中今般其許可ヲ取消シタル者並ニ補闕トシテ入學ヲ許可シタル者ノ族籍、氏名左ノ如シ

入學許可取消

	族籍	氏名
第一部甲類	滋賀縣士族	山川廣一
第一部乙類	京都府平民	森友一
第一部丙類	高知縣平民	島本英夫
第一部	山梨縣平民	宇賀武俊
第一部	大阪府士族	阪本俊一

第四高等學校ニ於テ本年大學豫科ニ入學ヲ許可セシ者ノ中今般其許可ヲ取消シタル者ノ族籍、氏名左ノ如シ（以上文部省）

	族籍	氏名
第一部甲類	山形縣平民	大山於菟治郎
第一部丁類	德島縣平民	新井邦八
第二部甲類	新潟縣平民	中東虎之丞
第二部乙類	大阪府平民	小畑寅
第二部	京都府平民	山田賀一
第三部	大山縣士族	石川菊田惺一

○財政

○造幣局年報摘要（昨二十七日ノ報）

本年度間精製及品位證明ノタメ本局ニ輸納シタル地金ノ總計ハ金地金二千六百四十六貫百九十九匁七分四厘、銀地金一万八千五百四十三貫百六十七匁九分二厘ナリ之ヲ前年度ニ比較スレハ金地金ハ百九十三貫八百九十二匁三分六厘ヲ增加シ銀地金ハ三千二百九十五貫九百十八匁九分八厘ヲ增加セリ其詳細ヲ示セハ左ノ如シ

金ノ部（純量）

種類		精製スヘキ地金ノ金分	金	銀	通計
明治三十四年度	政府	匁	匁	匁	匁
	內國人民	一、九〇一、八〇三・五六	一	一	一
	外國人民	七四四、三九六・二八	一	一	一
	合計	二、六四六、一九九・七四	一	一	一
明治二十四年度	內國人民	二、二四八、三二四・九六	一	一	一
	外國人民	二〇三、九九二・九二	一	一	一
	合計	二、四五一、三二七・三八	一	一	一
比較增減		一九三、八八二・三六	一	一	一

明治三十年四月金銀地金精製及品位證明規則施行ヨリ本年三月マテ輸納シタル地金ノ總計ハ金地金二万八千四百二貫八百五十五匁八分、銀地金十六万七千百七十二貫三十九匁七分七厘ニシテ其種類左ノ如シ

金ノ部（純量）

種類		精製スヘキ地金ノ金分	金	銀	通計
金地金	精製品	匁	匁	匁	匁
	總計	二、八九一・〇六	一	一	一
銀地金	精製品	二五、〇四三・四八	一	一	一
	總計	二、五四〇、五九七・二二	一	一	一
總計		二、八九二・〇六	一	一	一

銀ノ部（純量）

種類		精製スヘキ地金ノ銀分	金	銀	通計
銀地金	精製品	匁	匁	匁	匁
	總計	六六、九〇〇・六一	一	一	一
總計		六六、九〇〇・六一	一	一	一

本年度間輸納地金ニ對シ政府及內外人民ヘ拂渡シタル貨幣ノ高左ノ如シ

種類		政府	內國人民	外國人民	總計
金貨	幣	圓	圓	圓	圓
		一	二九、三三二、二六三・〇〇	三、七二一、九八〇・〇〇	三三、〇五四、二三九・〇〇
銀貨	幣	一	二、九、三三二、二六三・〇〇	三、七二一、九八〇・〇〇	三三、〇五四、二三九・〇〇
總計		一三、五〇〇、〇〇〇・〇〇	二九、三三二、二六三・〇〇	三、七二一、九八〇・〇〇	三三、五〇〇、〇〇〇・〇〇

本年度間精製及品位證明地金拂渡高左ノ如シ

金ノ部（純量）

種類		內國人民	外國人民	總計
精製塊及附屬地金		匁	匁	匁
		二〇、二六二・二七七	三三、〇三七・九〇	二〇、二六二・二七七
總計		二〇、二六二・二七七	三三、〇三七・九〇	二〇、二六二・二七七

銀ノ部（純量）

種類		內國人民	外國人民	總計
精製塊及附屬地金		匁	匁	匁
		一七、三八七・七八七・四三	一〇、五三、九〇〇・〇二	二、五三二、〇八一・七〇
定型塊及附屬地金		一、八一二、二五七・三九	五五四、九五七・〇六	一五六、五九五、九八〇・五五
總計		一九、二〇〇、〇四四・八二	一〇、五七七、〇三八・七六	一六七、一七二、〇三九・七七

本年度間輸納地金ニ對シ政府及內外人民ヘ拂渡シタル貨幣ノ高左ノ如シ

種類		政府	內國人民	外國人民	總計
金貨	幣	圓	圓	圓	圓
		一	二九、三三二、二六三・〇〇	三、七二一、九八〇・〇〇	三三、〇五四、二三九・〇〇
銀貨	幣	一	二、九、三三二、二六三・〇〇	三、七二一、九八〇・〇〇	三三、〇五四、二三九・〇〇
總計		一三、五〇〇、〇〇〇・〇〇	二九、三三二、二六三・〇〇	三、七二一、九八〇・〇〇	一三、五〇〇、〇〇〇・〇〇

本年度間精製及品位證明地金拂渡高左ノ如シ

種類		內國人民	總計
精製塊及附屬地金		匁	匁
		二〇、二六二・二七七	二〇、二六二・二七七
總計		二〇、二六二・二七七	二〇、二六二・二七七

國別種類別四十三年度四十二年度比較增減

國別	種類	全量	純金	純銀
北海道	北海道砂金	匁	匁	匁
		四九、一六六・三二	三七、一七九・一八	一〇、九二一・〇七
	小阪金銀混合地金	〃	〃	〃
		一、四二九、三五二・三〇	一、四二九、三五二・三〇	一九、八八七、五三九・五〇
	鷲巣金銀混合地金	〃	〃	〃
		一二七、〇九一・五三	一二七、〇九一・五三	九、七〇二、二四九・五四
		一二、八七七、三四一・五九	一二、八七七、三四一・五九	二五、四二六・四七
	鹿折金銀混合地金	〃	〃	〃
		一二、〇〇九・九八	一二、〇〇九・九八	一、二四七、二四九・九四
		五、五二五・六八	五、五二五・六八	三、二九五、九一八・九八
		四、二〇九・五六	四、二〇九・五六	一、八〇九・九八
	牛ケ淵金銀混合地金	〃	〃	〃
		二二一・八六	二二一・八六	二二・四六
		一九七・三四	一九七・三四	一九七・三四
		二三二・八四	二三二・八四	二三・四四
陸中	岩代中田金銀混合地金	〃	〃	〃
		一二七、八九一・四〇	一二七、八九一・四〇	一、五三五・九四〇
		大、九二六・六三	大、九二六・六三	二四二・九二
		一〇五、二四一・〇八	一〇五、二四一・〇八	九、八五四・〇三
		三、二五一・〇四	三、二五一・〇四	二、五一七・一一
		二、三七二・七四	二、三七二・七四	一、九二七・二一
		一八二・五三	一八二・五三	九七・六五
	越後中ノ澤金銀混合地金	〃	〃	〃
		一、二四〇・〇八	一、二四〇・〇八	一、一〇六・一一
		二、八九二・〇六	二、八九二・〇六	二、八四〇・二八九
		二五、〇五九・七二	二五、〇五九・七二	二、八四〇・二八九
		三、三四〇・〇三	三、三四〇・〇三	二、八四〇・二八九
		三、三四〇・〇三	三、三四〇・〇三	二、八四〇・二八九
		一八二・五三	一八二・五三	九七・六五

官報 第8483号 明治44年9月28日（第三種郵便物認可）
大文社

下野	日光絞金銀混合地金	一、九五九、三五六〇三	一、六八九、六四二〇八
	丸山金銀混合地金	四三、二七六、三二	一三、四六五、四五
		一、八九九、三七七、二四	一、六六〇、五一五〇一七
		九八〇、八七七	一、二二七五、
		八〇九、五	四八〇、六
		九八四	二七四、四八
飛騨	神岡金銀混合地金	一、八〇、八七一〇三	一、六六、四六〇四
		三、六八八〇一四	二七七、四六二〇三
		一、一六九、九四六〇二	八九二、四八三〇九
	天生金銀混合地金	五、一五七一四〇	五、一五七四〇
		三、三一九〇	三、三三〇、九〇
		一、五三三〇四	一、五三三〇四
		九四、二六七〇	三一七、八三九七〇
		五、八一三六〇	一九、八三一〇六〇
加賀	倉谷金銀混合地金	八六、二二四〇三	二九、一九、八三四
		一、一二八〇二〇	三五六〇一〇
		一、一二〇三〇六	一、〇七〇二五
			一六六〇三四
			五、三二九〇一〇
			五、三四六〇六三
豐後	玖珠金銀混合地金		一六四〇六三
	鯛生野金銀混合地金	九、五六九四〇	八、九二九〇一〇
		三、五七五五五	三、三〇八五五六
	別府金銀混合地金	五、八六三三五	五、四九九〇三六
		一、二六六七〇	五四〇〇〇
	鶴成金銀混合地金	九九五〇九	五七五〇五
		一〇〇八九三	八、九八七〇四
	赤木野金銀混合地金	一六、五二九六〇	一四三〇三九
		四、四一二〇四九	七、五四一〇二〇
		一、一二九九〇二八	一、六八〇〇五
	藤山金銀混合地金		七〇九〇六〇
			五五七〇五九
	山ケ野金銀混合地金	四一八、九六三〇一〇	四六四、九二八〇五
		一三四、七五一〇五二	一一六、〇九七〇五九
		二三五、九九三〇五八	二九、七六四〇九
			五、七三〇五九
大隅	布計金銀混合地金		四五、九六五〇一
			一八、六五三〇九五
			六、四三三〇九六
			二、五一二〇五四
			四〇、六三〇九六
			一六、四四一〇四七
	漆金銀混合地金	三五、七五五〇一〇	三、三〇五〇三
		一〇、一七七〇四三	
		二三、六九三〇七	
		二、一三一八〇五	
		一、〇一五〇四四	
		五九、三一〇〇五五	
		四〇、一七七〇八	
		一三、一三六〇二	
	日影金銀混合地金		
	大口金銀混合地金		
薩摩	芹ケ野金銀混合地金	一九六、〇七四二五〇	二四四、九六一〇三
		四九、八一四三六	三八、三六九〇四五
		一五七、八五〇〇三〇	一二、一二三〇四八
	赤石金銀混合地金	五、八二〇〇一〇	一、七一四〇八六
		五、一六八六一	三八七七
		二二四〇三一	一七五三五五
	大谷金銀混合地金	四六一〇一〇	一八、三三六六〇
		二七七、四六二〇四	四、三五八〇三八
		八九二、四八三〇九	七、四四二〇五三
	雑財天金銀混合地金	五、一五七四〇	二七七、七五五八〇
		三、三一九〇	二六六〇三八
		一、五三三〇四四	二四一、九二八七二
	顯証金銀混合地金	三一七、八三九七〇	二、四〇五五五〇
		一四、〇一九〇〇	〇七七
		一九、八三一〇六〇	一五、一五七六二
		二九二、九一八三四	九一、九七五〇〇
		三五六〇一	三八、〇六五六三
		一、〇七〇二五	一四、〇一八〇〇
		一六六〇三四	九、一七五〇〇
		五、二二九〇一〇	四、四四八〇九七
		五、三四六〇六三	二、〇〇一五一七
		一六四〇六三	七九四〇五〇
	牛尾金銀混合地金		二六四〇八三
			一四四〇三六
			三三、五七六六〇
			五、一一六〇三〇
			二六、二〇〇七九
			四、〇五八八〇
			七三八九九
			一、五一五五四〇
			一四、〇一九七〇
			一、七四六〇三四
			二、〇一八五一〇
			七九四〇五〇
			二六四〇五
			一四〇三八
			四〇、三〇六〇
			五、六五九〇二七
			八、九八七〇四
			三、一一五九八
			一、〇〇八七〇
			〇九九五
			九八五〇六
			四三、三六四〇一〇
			三九九〇三五
			四〇、八六五八一四
			五、七五三〇九
			九七五〇三〇
			三、三〇一〇二九
			一、九七三〇四六
			九〇三六〇
			三一九五二
			二七三〇四五
			四、一一五〇一〇
			二、五六〇四〇
			一、五〇六四二
			一、七一二六〇
			四〇、六三〇九六
			三、三〇五二六
	羽島金銀混合地金		四八、八八六〇五五
			一二、四四四九一
			三六、七二七九一
			二、一一二〇八
			一、七一四九六〇
			三、三五八〇六
			四、三五八〇三八
			七、七四七九八
			一五八、〇五一七〇
			二六六〇三八
			一四一、九二八七二
			二、〇九九八五〇
			五四五
			一三、三一八六六
			二四、四六八〇〇
			一五、一五七六二
			九一、九七五〇〇
			三八、〇六五六三
			一四、〇一八〇〇
			九、一七五三〇
			四、四四八〇九七
			二、〇〇一五一七
			七九四〇五〇
			二六四〇五
			一四〇三八
			四〇、三〇六〇
			五、六五九〇二七
			八、九八七〇四
			三、一一五九八
			一、〇〇八七〇
			〇九九五
			九八五〇六
			四三、三六四〇一〇
			三九九〇三五
			四〇、八六五八一四
			五、七五三〇九
			九七五〇三〇
			三、三〇一〇二九
			一、九七三〇四六
			九〇三六〇
			三一九五二
			二七三〇四五
			四、一一五〇一〇
			二、五六〇四〇
			一、五〇六四二
			一、七一二六〇
			四〇、六三〇九六
			三、三〇五二六

薩摩	羽島金銀混合地金	一九六、〇七四二五五	四八、八八六〇五五
		二四四、九六一〇三	一二、四四四九一
		三八、三六九〇四五	三六、七二七九一
		一二、一二三〇四八	二、一一二〇八
		一、七一四九六〇	三、七〇九〇六〇
		三八七七	三、五四三〇七五
		一七五三五五	一七五三五五
		四、六一三四〇	四、六一三四〇
		一八、三三六六〇	一八、三三六六〇
		七、七四七五三八	七、七四七五三八
		八、七五七五八七	八、七五七五八七
		一五八、〇五一七〇	一五八、〇五一七〇
		二六六〇三八	二六六〇三八
		一四一、九二八七二	一四一、九二八七二
		二、〇九九八五〇	二、〇九九八五〇
		五四五	五四五
		一五、一五七六二	一五、一五七六二
		九一、九七五〇〇	九一、九七五〇〇
		三八、〇六五六三	三八、〇六五六三
		一四、〇一八〇〇	一四、〇一八〇〇
		九、一七五三〇	九、一七五三〇
		四、四四八〇九七	四、四四八〇九七
		二、〇〇一五一七	二、〇〇一五一七
		七九四〇五〇	七九四〇五〇
		二六四〇五	二六四〇五
		一四〇三八	一四〇三八
		四〇、三〇六〇	四〇、三〇六〇
		五、六五九〇二七	五、六五九〇二七
		八、九八七〇四	八、九八七〇四
		三、一一五九八	三、一一五九八
		一、〇〇八七〇	一、〇〇八七〇
		〇九九五	〇九九五
		九八五〇六	九八五〇六
		四三、三六四〇一〇	四三、三六四〇一〇
		三九九〇三五	三九九〇三五
		四〇、八六五八一四	四〇、八六五八一四
		五、七五三〇九	五、七五三〇九
		九七五〇三〇	九七五〇三〇
		三、三〇一〇二九	三、三〇一〇二九
		一、九七三〇四六	一、九七三〇四六
		九〇三六〇	九〇三六〇
		三一九五二	三一九五二
		二七三〇四五	二七三〇四五
		四、一一五〇一〇	四、一一五〇一〇
		二、五六〇四〇	二、五六〇四〇
		一、五〇六四二	一、五〇六四二
		一、七一二六〇	一、七一二六〇
		四〇、六三〇九六	四〇、六三〇九六
		三、三〇五二六	三、三〇五二六
	佐多金銀混合地金		
	助代金銀混合地金		
	仁田平金銀混合地金		
	鹿籠金銀混合地金		
	鈴ケ嶺金銀混合地金		
	高峯金銀混合地金		

○産業

○夏作景況續報　農事試驗場本支場及道府縣立農事試驗場ニ於テ毎年同一ノ耕種方法ニ依リ其年ニ於ケル氣象ト作況トノ關係調査ノ便ニ供センカタメ施行セル豐凶考照試驗地ニ於ケル二百十日（本月二一日）ノ稻作景況左ノ如シ但シ平年トアルハ本省豫表ニ係ル收穫豫想高及實收高統計ノ場合ニ於ケル平年ト異ナリ各農事試驗場ニ於テ施行セル累年試驗ノ結果ヲ平均セルモノナリ（△印減）

去月十二日、十四日乃至十六日本欄内參看（農商務省）

東京本場　本年大暴當日ヨリ二百十日前日ニ至ル間ノ氣候ハ初期ニ於テ少シク冷氣ヲ感シ且ツ七月下旬颱風ノ襲來ヲ受クル等多少懸念ナキニアラサリシト雖モ暫クシテ天候ノ恢復スルト共ニ氣溫急ニ上昇し爾後極テ順調ニ經過セリ即チ此期間ニ於ケル平均氣溫ハ二十六度一、最高氣溫平均三十度、最低氣溫平均二十二度一ニシテ昨年ニ比スレハ平均氣溫ハ零度七、最高ハ零度三、最低ハ一度二、朔モ高シ雨量ハ合計五百三十四粍ニシテ昨年ニ比シ三十七粍九少ク前十五箇年平均ニ比シ三百二十四粍九多ク雨天日數ハ十日ニシテ昨年ニ比シ五日少ク前十五箇年平均ニ比シ三日多シトス又日照時間ノ日平均四時間八ニシテ昨年ニ比シ零時間六長キモ前十箇年平均ニ比シ零時間四短シトス

水稻　本期間ニ於ケル水田ノ水溫ハ平均二十七度八、地溫ハ平均二十五度九ニシテ昨年ニ比シ水溫ハ零度七低キモ地溫ハ一度五高ク又前四箇年平均ニ比シ水溫ハ一度八低キモ地溫ハ零度三高シト雖而シテ早稻ハ八月十日乃至二十日ニ中稻ハ八月二十九日乃至九月二日ニ晩稻ハ八月下旬ハ穂孕期中ニシテ之ヲ平年ニ比スレハ早稻ハ大差ナキモ中稻ハ二三日早ク株張ハ前十二箇年平均ニ比シ早稻ハ一本少ク中稻及晩稻ハ全ク同一ナリ然レトモ孰モ出穂整斉ニシテ遲穂稀ナルカ故ニ今後ノ天候異狀ナクハ平年作以上ノ見込ナリトス二百十日當日調査ノ景況左ノ如シ

種類	四十四年	莖數	穂數	四十四年	莖數	穂數	四十四年	莖數	穂數	前十二箇年平均	莖數	穂數	比較增減	莖數	穂數
早稻三種平均		一七本	一七本		一八本	一七本		一七本	一七本		一八本	一七本		△一本	△一
中稻同上		一〇	一〇		一〇	一〇		一〇	一〇		一〇	一〇		〇	〇
晩稻同上		一七	一		一〇	一		一七	一		一七	一		〇	〇

種類	四十三年	莖數	穂數	四十三年	莖數	穂數	四十三年 比較增減	莖數	穂數	前十六箇年平均	莖數	穂數	前十六箇年平均 比較增減	莖數	穂數
早稻三種平均		一七本	一七本		一七本	一七本		△四本	△三本		一七本	一七本		〇本	〇本
中稻同上		一〇	一〇		一〇	一〇		〇	〇		一〇	一〇		〇	〇
晩稻同上		一七	一		二四	二四		一	一		二四	二四		一	一

陸稻　本期間ハ地温ハ平均三十度四ニシテ前十六箇年平均ニ比シ一度二低ク昨年ニ比シ一度高シ而シテ出穂期ハ平年ト大差ナク平年作ト見込ナリ

甘藷　本期ノ初ニ於テ雨天多カリシニ依リ蔓葉徒長セシモ八月中旬以後天候佳良ナリシカタメ平年作ノ見込ナリ

本期間ニ於ケル氣候ハ比較的日照時間短ク氣温亦稍〻低カリキ卽チ平均氣温二十八度五最高氣温平均三十一度三最低氣温平均二十三度一ニシテ昨年ニ比シ平均氣温及最低ハ共ニ一度ニ最低ハ零度四孰モ低ク前十箇年平均ニ比シ平均氣温及最低ハ共ニ零度七低ク最高ハ全ク同一ナリ而シテ降雨日數ハ十九日ニシテ昨年ニ比シ七日前十箇年平均ニ比シ九少シ又日照時間ノ日平均十九�ios二十三時七十七分ニシテ昨年ニ比シ一時十六分前七箇年平均ニ比シ五十一分孰モ短シトス

九州支場

本期間ニ於ケル氣候ハ概シテ稍〻不順ニシテ曇雨天多ク通シテ溫潤ナリキ卽チ平均氣温二十八度ハ二十五度ニ比シ一度二高シ前十箇年平均ニ比シ一度二低ク昨年ニ比シ二度二低シ最高ハ零度五、最低ハ零度八孰モ高ク前十箇年平均ニ比スレハ平均氣温ハ零度四孰モ低ク前十箇年平均ニ比シ平均氣温及最低ハ共ニ零度七低ク最高ハ全ク同一ナリ而シテ降雨日數ハ十九日ニシテ昨年ニ比シ七日前十箇年平均ニ比シ四十一�ios九少シ又日照時間ノ日平均十九時三十七分ニシテ昨年ニ比シ一時十六分前七箇年平均ニ比シ五十一分孰モ短シトス

水稻　本期間ノ氣候ハ前述ノ如ク適良ナリ稍〻惡影響ヲ及ホシ至ラス水田ノ地温平均二十七度七ニシテ昨年ニ比シ一度二前十箇年平均ニ比シ二度八共ニ低シト雖モ生育ハ前期ニ引續キ良好ニシテ早稻ハ昨年ニ比シ一度二前十箇年平均ニ比シ二度八共ニ低シト雖モ生育ハ前期ニ引續キ良好ニシテ早稻ハ平年ニ比シ一時間二十分ノ日照ヲ始メタリ今後氣候ノ變調ナクンハ平年ニ比シ五分増收ノ見込ナリ二百十日當日調査ノ景況左ノ如シ

陸羽支場　本期間ニ於ケル氣候ハ概シテ稍〻不順ニシテ曇雨天多ク通シテ溫潤ナリキ卽チ平均氣温ハ二十五度九、最低氣温平均二十八度七、最低氣温平均十九度七ニシテ之ヲ昨年ニ比スレハ平均氣温ハ零度八、最高ハ零度五、最低ハ零度八孰モ高ク前十箇年平均ニ比スレハ平均氣温ハ零度四高最高ハ零度八低ク最低ハ零度五高シ雨量ハ合計二百四十八�ios六ニシテ昨年ニ比スレハ三百八�ios五少ク前十箇年平均ニ比スレハ三十三�ios五多ク降雨日數ハ十日ニシテ昨年ニ等シク前十箇年平均ニ比シ一日多シトス又日照時間ハ可照時間ニ對シ二割九分六厘ニシテ昨年ニ比シ七分八厘前八箇年平均ニ比シ五分四厘少カリキ

水稻　本期間ニ於ケル水田ノ地温ハ平均二十六度二、水温ハ平均二十八度二ニシテ昨年ニ比スレハ地温ハ零度一高ク水温ハ一度一低シトス然ルニ作物ノ生育ハ引續キ優良ナリシモ前述ノ如ク當期ノ天候ハ溫潤ナリシカ故ニ品種ニ依リ稍〻遲生ヲ見ルニ至レリ又ハ目下ノ狀況ニ徴スルトキハ作柄ハ概シテ平年ト大差ナキ見込ナリ而シテ草丈ハ昨年竝ニ前十箇年平均ニ比シ著シク優良ナルモ莖數ハ昨年ニ比スレハ稍〻優レルモ前十箇年平均ニ比スルトキハ稍〻劣レルヲ觀ル又出穂ハ早稻ハ八月十日乃至十一日中稻ハ同十四日乃至二十四日、晩稻ハ同十七日乃至二十七日ニシテ昨年竝ニ前十箇年平均ニ比スレハ著シク早カリキ二百十日當日調査ノ景況左ノ如シ

種類		草丈	莖數	草丈	莖數	草丈	莖數	草丈	莖數	草丈	莖數	草丈	莖數
		尺	本	尺	本	尺	本	尺	本	尺	本	尺	本
早稻三種平均	四十四年	二三・六九	三三・六九	二四・四一	三四・四一	二四・六九	三五・六九	二六・〇七	三六・〇七	〇・一四	〇・一四	〇・一〇	〇・一〇
早稻同上	四十三年	二三・〇一	三三・〇一	二四・〇一	三四・〇一	二六・七七	三五・七七	二六・〇一	三六・〇一	〇・一四	〇・一四	〇・一〇	〇・一〇
晩稻同上	四十四年	二三・八五	三三・八五	二四・四一	三四・四一	二六・七七	三五・七七	二六・〇一	三六・〇一	〇・一四	〇・一四	〇・一〇	〇・一〇
晩稻同上	四十三年	二三・〇一	三三・〇一	二四・〇一	三四・〇一	二六・七七	三五・七七	二六・〇一	三六・〇一	〇・一四	〇・一四	〇・一〇	〇・一〇
晩稻同上	前十箇年平均	二三・七九	三三・七九	二四・〇六	三四・〇六	二六・〇一	三六・〇一	〇・一四	〇・一四	〇・一〇	〇・一〇	〇・一〇	〇・一〇
晩稻同上	四十三年平均比較增減	△〇・一二	△〇・一二	△〇・一三	△〇・一三	△〇・一〇	△〇・一〇	〇・〇四	〇・〇四	〇・〇〇	〇・〇〇	〇・〇〇	〇・〇〇

種類		草丈	莖數	草丈	莖數	草丈	莖數	草丈	莖數	草丈	莖數	草丈	莖數
		尺	本	尺	本	尺	本	尺	本	尺	本	尺	本
早稻三種平均	四十四年	二二・八四	三二・八四	二四・四四	三四・四四	二六・〇六	三六・〇六	二七・〇七	三七・〇七	〇・一四	〇・一四	〇・一〇	〇・一〇
早稻同上	四十三年	二二・七九	三二・七九	二四・〇七	三四・〇七	二六・〇七	三六・〇七	二七・〇七	三七・〇七	〇・一四	〇・一四	〇・一〇	〇・一〇
中稻同上	四十四年	二二・五一	三二・三四	二四・〇一	三四・〇一	二六・〇一	三六・〇一	二七・〇一	三七・〇一	〇・一四	〇・一四	〇・一〇	〇・一〇
晩稻同上	四十三年	二四・〇六	三四・〇六	二四・〇六	三四・〇六	二六・〇六	三六・〇六	二七・〇六	三七・〇六	〇・一四	〇・一四	〇・一〇	〇・一〇
晩稻同上	前十箇年平均比較增減	〇・一四	〇・一四	〇・一四	〇・一四	〇・一四	〇・一四	〇・一四	〇・一四	〇・一四	〇・一四	〇・一〇	〇・一〇
晩稻同上	四十三年平均比較增減	〇・一四	〇・一四	〇・一四	〇・一四	〇・一四	〇・一四	〇・一四	〇・一四	〇・一四	〇・一四	〇・一〇	〇・一〇

第五回日高國產馬共進會ハ去月三十一日ヨリ本月三日ニ至ル四日間沙流郡門別村ニ開催セリ審査ヲ受ケタル馬匹ハ牡四十三頭、牝十七頭、計六十頭ニシテ之ヲ種類ニ分テハ內國產洋種四十一頭、雜種十九頭、夷ニ之ヲ年齡ニ區別スレハ二歲三十二頭、三歲二十六頭、五歲二頭ニシテ悉ク國內產出ノモノタリ產馬奬勵規程ニ依リ本局ヨリ褒賞ヲ授與セル馬匹及出陳馬匹審査要領左ノ如シ

第五回日高國產馬共進會授賞馬匹表

褒賞名稱	種類	性別	年齡	出陳人住所	出陳人氏名
一等賞第一ション	雜「トロッタ」種	牡	四十二年生	浦河郡狹伏村	高岸三吉
二等賞第三世豐平	內國產「トロッタ」種	同	同	沙流郡門別村	岩根靜一
同第二眞駒	洋內國產	牝	同	同郡同村	古川喜三郎
同豐富	同	牡	同	浦河郡狹伏村	富岡伊三郎
同「ガルチモアー」	內國產「サラブレッド」種	同	四十三年生	同郡杵臼村	本葉万太郎
同隆榮	洋內國產	同	同	靜內郡靜內村	樹川榮三郎
三等賞浦里	同	牝	同	浦河郡狹伏村	赤心株式會社
同第三都路	同	同	同	同郡浦河町	堺忠助
同第二蓮	同	牡	同	同郡杵臼村	蓑田南兵衛
同錦聲	同	同	同	同郡狹伏村	三好增太郎
同櫻宮	雜「トロッタ」種	同	四十二年生	浦河郡狹伏村	宮嶽榮太郎
同辨慶	洋內國產	同	四十年生	沙流郡門別村	塚本博愛
同「ヒーロー」	內國「ハクニ」產種	同	四十二年生	同郡同村	飯田信三
同豐房	洋內國產	牝	四十二年生	三石郡三石村	猪ノ毛房吉
第三衣笠「ホーセスキング」	雜「アングロノルマン」種	同	四十三年生	沙流郡門別村	山本利平
同	洋內國產	牡	四十二年生	同郡同村	小島規矩夫
四等賞第二日ノ出	同「サラブレッド」種	同	四十三年生	浦河郡浦河町	河端早松
同號	雜「ヘフ、プォレスト、ビュー」種	同	四十二年生	三石郡三石村	折手春藏
同	洋內國產	同	四十三年生	靜內郡靜內村	藤原助吉
同「メルボルン」	同	同	同	浦河郡狹伏村	高岸三吉
同山	同	同	四十二年生	三石郡三石村	原口新藏
同「ブライド」	同「ハクニ」種	同	同	浦河郡西舍村	仁木島恒吉
同第二「シワ」	雜	同	同	鵡泉郡鵡泉村	荒川權太郎
同「ベストレース」	內國產	同	同	沙流郡平取村	工藤悌三
同驥	洋內國產	同	四十三年生	同郡門別村	飯田信三
同駿島	同種	同	同	靜內郡靜內村	伊藤倉五郎
同第二練糸	同	同	同	浦河郡西舍村	仁木島恒吉
同「アングロノルマン」	同	牝	同	同郡浦河町	中園宗次郎
同星龍	雜種	同	同	同郡浦河町	宗次郎

（未完）

○第五回日高國產馬共進會審查概況　第五回日高國產馬共進會審查概況左ノ如シ（馬政局）

同玉鑑　洋內國產

同第二花霞「トロッタ」種　同同

同第二「パレュース」　雜種產種　同同

同荒波「アングロアラブ」種　牡四十三年生　同郡同町　中園宗次郎

（備考）一等賞ハ金牌及賞金三百圓、二等賞ハ銀牌及賞金二百圓、三等賞ハ銅牌及賞金百圓、四等賞ハ褒狀ナリ

出陳馬匹審查要領

本會出陳馬匹ノ大體ニ餘キテ之ヲ前回ニ比較スルニ血液次第ニ進ミ品位加ハリ形質ニ一段ノ進歩ヲ致セル事實アルハ著シキ失格缺點アルモノ殆ト之ナキヲ以テ證トスヘシ又寄主カ馬匹ヲ待ツノ方法大ニ面目ヲ改メタルモノ殆ト同時ニ愛撫適飼ノ弊ニ陷リ徒ラニ富滋ナル飼料ヲ與ヘテ運動之ニ伴ハス故ニ被毛ニ光澤アルモ肉軟ク骨弱キノ感アルモノアリ之ヲ要スルニ飼養管理ヲ合理的ニ行フハ優良ナル胤種ノ注入ト相待チテ離レヘカラサルヲ忘レヘカラス而シテ從來此地方產馬ノ世ニ稱セラルヘ所以ハ四肢乾燥シテ關節健ニ長驅疾走克ク久シキニ耐フルニ在リ貴血ノ馬匹ハ粗野ノモノヲ遇スルト相等シキヲ得サルヘキハ勿論ナリト雖モ貴相驗骨愈〻進ミ健肢持久益〻確ルヘノ手段ヲ講スルハ馬產家ノ一日モ忽諸ニ付スヘカラサル點ナリ茲ニ出陳馬匹ヲ細檢シテ一層此感ヲ深クスルモノアリ須カラク猛省ヲ要ス

○種畜拂下　月寒種畜牧場ニ於テ種畜拂下規程ニ依リ出願者ニ拂下ケ得ル去月三十一日現在種畜左ノ如シ（農商務省）

種類	性別	年齡	見積代價一頭ニ付キ
「エーアシャー」種牛	牡	六 自昨四十三年九月至本年一月	二百六十圓以下二百三十圓以上
「シンメンタール」種牛	〃	六 自昨四十三年十二月至本年一月	二百圓以下百八十圓以上
〃	〃	五 同上	二百三十圓以下二百圓以上
「サウスダウン」種綿羊	〃	六 自昨四十三年九月至同十一月	二百圓以下百六十圓以上
〃	〃	二 〃	十二圓
〃	〃	一 〃	十圓

○役員認可　日高常次郎久留米商業會議所會頭ニ、薄竹嘉市同副會頭ニ、木村匡平、株式會社六十一銀行代表者林田守隆、中川亞次郎、橋本猪之吉、淺野德之助、同常議員ニ當選就任ノ件一昨二十六日認可指令セリ（農商務省）

○汽船「トロール」漁業　明治四十二年農商務省令第三號汽船「トロール」漁業取締規則ニ依リ許可證ヲ下付シタルモノ左ノ如シ（農商務省）

氏名又ハ名稱	船所	噸數	許可番號	許可年月日
高鍋鶴郎	兵庫縣津名郡島飼村ノ內島飼浦六百二十五番地	五百	第五十二號	明治四十四年九月二十五日

船名	操業區域	許可期間
鳥海丸	東經百三十度以西ノ朝鮮海、支那海及北緯四十四度以北ノ禁止區域以外ノ海面	許可ノ日ヨリ十箇年

○通運

○郵便貯金　本邦及在清各局所ニ於ケル本年四月中郵便貯金預入高ハ千百四十六万五千五百四十五圓三十四錢六厘、拂戻高千三十四万二千六百三十六圓六十七錢八厘、月末現在預高一億七千九十三万九千二百五十二圓五十九錢一厘ナリ其詳細左ノ如シ（△印減）

種別	前年同月分	比較增減	同上割合
四十四年四月分			割
人員 新規預入	二〇八、七八〇	△	七四五
全額拂戻	二三〇、三七〇	△	七九四
月末現在	一四八、〇九一	△	〇・三三
人員 預入	一、三二一、六八四	△	〇・九〇
拂戻	三、〇四六、七七九	△	〇・四六
度數 預入	七一二、七五二	△	〇・七七
拂戻	二、六八〇、九一四	△	〇・四一
預金元加利子	七四、五八六	△	〇・一四
金額 入 證券利子	七九、六〇〇、九九〇	△	〇・一〇
合計	一、五四五、二〇〇、八二二	△	〇・一四
拂戻	一〇、三四二、六三六、七八	△	〇・一四
月末現在預高	一七〇、九三九、二五二、九一	△	〇・一四
一度預高	一四、五一一	△	〇・一四
一度拂戻高	一五、〇九八	△	〇・一四
一人現在預高	一二、九六二	△	〇・一四
平均金額	一、〇三四、〇四三	△	〇・一〇
四十四年四月分			割
人員 新規加入	七四五	△	〇・一四
脫退	四六九	△	〇・一四
月末現在	三三、八九一	△	〇・一四
人員 拂込	四五四、七二八	△	〇・一四
受拂替	二五、三三三	△	〇・一四
度數 拂出	四一、八二二	△	〇・一四
口座振替	二五、三四六	△	〇・一四
受拂込	九二八、〇三四・九六九	△	〇・一四
金額 拂出	九、九四七、五四九・五九五	△	〇・一四
口座振替	九、一〇九、六五〇・三八七	△	〇・一四
月末現在	九、九四八、〇一九・七二二	△	〇・一四
一度拂込高	七、四〇九、七一二・七四九	△	〇・一四
一度口座振替	二二六四・二四九	△	〇・一四
受入高	二二七八・二〇	△	〇・一四
平均金額 一度拂出高	二七四・二二七	△	〇・一四
一度口座振替	二八六・二四	△	〇・一四
拂出高	二〇三五・五三	△	〇・一四
一人現在高	二〇八六・二七〇	△	〇・一四

又同月中保管證券ノ受拂左ノ如シ

種別	前年同月分	比較增減	同上割合
四十四年四月分			割
受拂 購入	一八〇	△	九五
保管	四、九五七	△	八四
交付	一、〇六七	△	七九
償還	二、一三九	△	一、二四
償還	八九五	△	一、二四
月末現在	二六八、四一三	△	三七、七八五

第 8484813 号

國籍	船種	入港 横濱 船數	入港 横濱 總噸數	入港 神戸 船數	入港 神戸 總噸數	入港 長崎 船數	入港 長崎 總噸數	入港 門司 船數	入港 門司 總噸數	出港 横濱 船數	出港 横濱 總噸數	出港 神戸 船數	出港 神戸 總噸數	出港 長崎 船數	出港 長崎 總噸數	出港 門司 船數	出港 門司 總噸數
日本	汽船	三二六	二八九、三二九	一四九	一四九、六六五	六二	五二、三六八	一七七	一七、七七〇	三二	二八、六六八	一二九	一九、六六八	一四	一四、六六〇	一七七	一七、七七〇
	帆船	二二	三、二二六				四二九、〇〇八		四七五、八五八		三、二二六		五、二六八		四、〇〇八		四七五、八五八
英國	汽船	三〇	一五九、六六六	三	一、七四九、九二一	七	三三、九〇三	一四	一四、二一五	三五	一九二、一五五	一	五、一六〇	三	三、一六〇	一四	一四、二一五
	帆船																
米國	汽船	五	六一、九七六	六	六六、三二八	七	七四、四五七	二	一八、六三五	五	三五、七七七	三	三、七三一	一	一、七三一	二	二、七三一
	帆船	三	三五、二二九	二	七一、二二〇	二	二、七四九	一	一、七四九	三	一五、六二八	一	一、六二八	一	一、六二八	一	一、六二八
獨逸國		一	二、八五九	五	二、八五九	一	一、八五九	一	一、八五九	三	三、八〇七	一	一、八〇七	一	一、八〇七	一	一、八〇七
瑞典國		一	三、八〇七	一	三、八〇七	一	三、八〇七	一	三、八〇七	一	三、八〇七	一	三、八〇七	一	三、八〇七	一	三、八〇七
澳國		一	五、九九〇	二	三、九六〇	一	三、九六〇	一	三、九六〇	一	五、九九〇	二	三、九六〇	一	三、九六〇	一	三、九六〇
丁國		一	四、七二四	一	四、七二四	一	四、七二四	一	四、七二四	一	四、七二四	一	四、七二四	一	四、七二四	一	四、七二四
露國																	
陶國																	
合計	汽船	二二五	七四三、三二五	一、一二五	一、三四四、六二〇	六三	大、二八二	四	一九九	三九二	六二、一二九	四	四一、六六	一〇	一〇、六六	二〇	二〇、六六
	帆船	三三	五、七五八														
(備考)																	

表中×ハ內國航船ナリ、本表ノ外開港港則施行細則第十八條ニ依リ出入港屆出省略ノ允許ヲ與ヘタルモノ横濱港八十三艘、神戸港二十四艘、長崎港百九十艘、門司港百二十七艘アリ

○衛生

○傳染病患者及死亡者數 本月一日ヨリ五日ニ至ル赤痢、腸窒扶私、「パラチフス」患者及死亡者數左ノ如シ(內務省)

道府縣	赤痢 患者	赤痢 死者	赤痢 本年初發以來ノ累計 患者	赤痢 本年初發以來ノ累計 死者	腸窒扶私 患者	腸窒扶私 死者	腸窒扶私 本年初發以來ノ累計 患者	腸窒扶私 本年初發以來ノ累計 死者	「パラチフス」 患者	「パラチフス」 死者	「パラチフス」 本年八月一日以來ノ累計 患者	「パラチフス」 本年八月一日以來ノ累計 死者
北海道												
東京												
京都												
大阪												
神奈川												
兵庫												
長崎												

國籍	船種	入港 横濱 船數	入港 横濱 總噸數	入港 神戸 船數	入港 神戸 總噸數	入港 長崎 船數	入港 長崎 總噸數	入港 門司 船數	入港 門司 總噸數	出港 横濱 船數	出港 横濱 總噸數	出港 神戸 船數	出港 神戸 總噸數	出港 長崎 船數	出港 長崎 總噸數	出港 門司 船數	出港 門司 總噸數
日本	汽船	二二	七、四八八	一七	二七八	一七	二七八	一七	二七八	一七	二七八	一七	二七八	一七	二七八	一七	二七八
	帆船																
英國	汽船	三	一五、九六六	一	一、九六六	一	一、九六六	一	一、九六六	一	一、九六六	一	一、九六六	一	一、九六六	一	一、九六六
	帆船																
米國	汽船	一	一、九七六	一	一、九七六	一	一、九七六	一	一、九七六	一	一、九七六	一	一、九七六	一	一、九七六	一	一、九七六
	帆船																
獨逸國																	
瑞典國																	
澳國																	
丁國																	
露國																	
陶國																	
合計	汽船	七	三、九〇三	一	一、八二一	一	一、八二一	一	一、八二一	一	一、八二一	一	一、八二一	一	一、八二一	一	一、八二一
	帆船																
(備考)																	

同月中年金恩給給與金ノ拂渡高左ノ如シ(以上遞信省)

別	種	拂渡口數	拂渡金額
旭日勳章年金		二二	六、〇〇〇
金鵄勳章年金		四	四、〇三〇
文官恩給同遺族扶助料及同一時賜金		次六〇〇	次六〇〇、〇二〇
陸軍軍人恩給同遺族扶助料及同一時賜金		三、三〇四	三、三〇四、七八六
海軍軍人恩給同遺族扶助料及同一時賜金		三三七	三三七、五三一
學校職員退隱料同遺族扶助料及同一時賜金		一、〇三九	一、〇三九、六〇〇
巡査看守退隱料同遺族扶助料及同一時賜金		三、九九	三、九九、八〇七〇
特別給金		一	一
合計		七五〇〇	七五〇〇
前年同月比較增減		四、五八六、九四二	四、五八六、九四二
		四一、九〇、二五〇〇	四一、九〇、二五〇〇
		三九六、六四四、三六	三九六、六四四、三六
		割合 〇・五九	割合 〇・五九

○船舶出入數 横濱、神戸、長崎、門司四開港ニ於ケル去月中ノ船舶出入數左ノ如シ(遞信省)

	新潟	府玉	群馬	千葉	茨城	栃木	奈良	三重	愛知	靜岡	山梨	滋賀	岐阜	長野	宮城	福島	岡山	高知	愛媛	香川	德島	和歌山	熊本	宮崎	鹿兒島	沖縄	合計
入港	一	七	一	九	一	一	四	三	九	五	一	二	二	一	五	二	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一、七四九
出港	一	七	一	九	一	一	四	三	九	五	一	二	二	一	五	二	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一、七三〇
患者																											三七七
死者																											一、八九
患者																											三、七三〇
死者																											一、七三〇
患者																											三七七

抱水「クロラール」 三 二〇 一
「クロトフォル」 一、二四一 一、二四一 一
鹽酸「コカイン」 一六 一、四五八 一、四五八 一
燐酸「コディン」 一二 一二 一二
「ザメチールアミドアンチピリン」 五 二、九二七 二、九二七 一
「ヒヨス」越幾斯 四 四 四
蔓荊越幾斯 二 八 八
番木鼈越幾斯 三 六四一 六四一 一
「ヒヨス」葉 一 一 一
「フォルマリン」 一九一 六、六六六 一、六二 六、八二七
「グアヤコール」 三 一八三 一八三 一
甘汞 三 一、〇二八 一、〇二八 一
白降汞 二 八二 八二 一
「ヨード」 七 一、八七一 一、八七一 一
「ヨード」フォルム 二 二四五 二四五 一
苛性「カリ」 一 一 一 一
「タロール」酸 二二 二、四三八 二、四六二 一
「カリウム」 一 五九五 五九六 一
「クロール」酸「カリウム」末 五 五九五 五九六 一
「ヨード」カリウム 九 四、八六五 四、八六五 一
「グレオソート」 三 二〇 二七 一
「メチールスルフォナール」 一 三 三 一
鹽酸「ザアセチールモルヒネ」 七 五四 五八 一
苛性「ナトロン」 四 一三六 一二六 一
「フェナセチン」 七 三五一 三五一 一
醋酸鉛 三 一二五 二五 一
「ドーフル」散 二 一、一〇三 一、一〇三 一
吐根 大 四 大 一
吐根末 二 二九五 二九五 一
「ヤラッパ」根末 一 五〇 五〇 一
「ヤラッパ」脂 一二 一、一〇五 一、一〇五 一
「サントニン」 一三 六九 六九 一
硫酸「スパルテイン」 一 一 一 一
「金硫黄」 四 二四二 二四二 一
「スルフォナール」 一 一 一 一

劇藥
「ザアセチールモルヒネ」 一 一 一 一
拘繊酸「カフェインアンチピリン」 三 二、三三六 二、三三六 一
計 四 二、三三七 二、三三七 一
通常藥
鹽酸「シンコニーネ」 六 五六 五六
「スルフォグアヤコールカリウム」 一七 六、五二五 六、五二五
無水「メナーレン」拘繊酸 一 一 一
無水「メナーレン」拘繊酸「ヘキサメチーレンテトラミン」 一 一 一
「サリチールプロムアニリード」 一 一四一 一四一
可溶性銀鹽酸「トロパコカイン」 一 一 一
計 二八 七、一五五 一、一五六
小計 三三 九、四八三 二、九四八五
總計 三、〇七〇 三五一、三三三 一、三三〇 三五三、〇六三

不適藥品表
藥名 度數 事由
毒藥
昇汞 四 水及酒精ニ溶解スルニ強溷ス溷ハ呈シ或ハ灼殘多シ沸湯ニ際ス多シ
赤色「ヨード」汞 一 蓚酸溶液ニ由リ白化スルノ度不眞且ツ稀鹽酸ニ溶解スニ不溶分多シ
「クロール」フ反應強シ 二 「アムモニア」水ニ由リテ生スル沈澱ハ「ナトロン」瀉液ニ著シク染色ス
黄色酸化汞 一 酒精錠ニ「クロロフォルム」ニ溶解スルニ著色シ且ツ不溶分著明
「アセトアニリード」 一 品質區々ニシテ水又ハ「ナトロン」瀉液ニ溶解ノ狀不眞或ハ微紅色ヲ帶ヒ熔融點低シ
石炭酸 二 著色及溷濁強シ
防疫用石炭酸 六 比重高ク且ツ純硝酸ノ含量多キニ過ク
硝酸 一 紅帶セル部分ヲ混ス且ツ熔融點低シ
「アンチピリン」 三

劇藥
「ザアセチールモルヒネ」 一 一 一
拘繊酸「カフェインアンチピリン」 三 二、三三六 二、三三六 一
計 四 二、三三七 二、三三七 一
通常藥
鹽酸「シンコニーネ」 六 五六 五六
「スルフォグアヤコールカリウム」 一七 六、五二五 六、五二五
無水「メナーレン」拘繊酸 一 一 一
無水「メナーレン」拘繊酸「ヘキサメチーレンテトラミン」 一 一 一
「サリチールプロムアニリード」 一 一四一 一四一
可溶性銀鹽酸「トロパコカイン」 一 一 一
計 二八 七、一五五 一、一五六
小計 三三 九、四八三 二、九四八五
總計 三、〇七〇 三五一、三三三 一、三三〇 三五三、〇六三

毒藥
昇汞 四 水及酒精ニ溶解スルニ強溷ス溷ハ呈シ或ハ灼殘多シ沸湯ニ際ス多シ
「クロール」フ反應強シ 一 蓚酸溶液ニ由リ白化スルノ度不眞且ツ稀鹽酸ニ溶解スニ不溶分多シ
「アムモニア」水ニ由リテ生スル沈澱ハ「ナトロン」瀉液ニ著シク染色ス
黄色酸化汞 一 酒精錠ニ「クロロフォルム」ニ溶解スルニ著色シ且ツ不溶分著明
「アセトアニリード」 一 品質區々ニシテ水又ハ「ナトロン」瀉液ニ溶解ノ狀不眞或ハ微紅色ヲ帶ヒ熔融點低シ
石炭酸 二 著色及溷濁強シ
防疫用石炭酸 六 比重高ク且ツ純硝酸ノ含量多キニ過ク
硝酸 一 紅帶セル部分ヲ混ス且ツ熔融點低シ
「アンチピリン」 三

「ヨードフォルムガーゼ」 五 二二一 四 二二五
「サリチール」酸「ナトリウム」 四 八三 一 八三七
「ヨード」丁幾 二 七六八 一 七六八
吐根丁幾 二 一、五五五 一 一、五七三
「ストロファンツス」丁幾 七〇 八七三 一、九五四 八七九
番木鼈丁幾 一 六〇八 五一五 六〇八
芳香阿片酒 五 一 五一五 一
「ヘルフォ」石 一 二〇一 二〇一 一
硫酸亞鉛 四 一八五 一八五 一
繊草酸亞鉛 一 三 三 一
計 六三〇 七四、五〇二 七四、六八三 五二二 一

通常藥
「アセチールサリチール」酸 二二 四九 四八 二二五
安息香酸 五 四五 四五 一
硼酸 一 六六六 六七六 一
硼酸末 三 一、六二二 一、六二二 一
樟腦酸 三 六 八 一
拘繊酸 一〇 一、九一八 一、九二〇 一
沒食子酸 一 一、四四八 一、四四八 八
稀鹽酸 七 三三七 三三七 一
乳酸 六 四六〇 四六〇 一
「サリチール」酸 一 二〇 二〇 一
「タンニン」酸 二 三八〇 四二六 一
無水「ラノリン」 一〇 四四八 四五〇 二
含水「ラノリン」 五 一 五 五
豚脂 二 一 一 一
「エーテル」 五 一、九〇三 一、九〇三 一
「タンニン」酸 二 二四九 二五九 一
純「アルコホル」 一四 三九四 四三七 一
「アルブミン」 一 二二八 二四〇 一
明礬 八 一、九〇一 一、九〇一 一
「アムモニア」 一 一四四八 一四四八 一
「クム」 一 三三七 三三七 一
「ブローム」アム 二 二 二 一
「アムモニウム」 一 三六七 三六七 一
「スルフォオイ」酸 七九 三、二七四 一三 一
ヒチオール酸 一 三、二八七 三、二八七 一
「アムモニウム」 一 一 一 一
「アムモニア」水 一 一〇 一〇 一

「コパイババルサム」 二三 一、一三〇 一、一三〇 一
「ペルーバルサム」 二 大 大 一
「トルーバルサム」 二 一 一 一
石油「ベンヂン」 一 二〇 二〇 一
次沒食子酸蒼鉛 一 一八二 一八二 一
次硝酸蒼鉛 九 三二 三二 一
次「サリチール」酸蒼鉛 八八 一〇、七六〇 一〇、七八二 四四
「トリヂオール」 一〇 一、九八八 一、九〇〇 二
ムム石炭酸蒼鉛 一 一 一 一
鐵製硫腦 一 二、八九一 二、八九一 一
丁香末 六 一五一 一五一 一
「エチール」炭酸「キニーネ」 二二 四、三〇三 四、三三五 二二
鹽酸「キニーネ」 三二 五、六一八 五、六一八 一
硫酸「キニーネ」 二二 三、八二一 三、八四一 二〇
「タンニン」酸 二 一 二 二
「キニーネ」 五 三九一 四〇五 一四
「クリサロビン」 四 六九 七〇 一
「コロヂウム」 一 三六一 三六一 一
「キナ」皮 二 九八五 九八五 一
「コンヂュラン」 二〇 二、一八二 二、一八三 一
「ヂアスターゼ」 四八 一八、七三九 一八、七六〇 二
「コンヂュラン」流動越幾 八 三、九六六 三、九六六 一
龍膽越幾斯 三 四九九 四九九 一
「ヒドラスチス」流動越幾 一 四七五 四七五 一
斯 一 一 一 一
甘草越幾斯 一四 四九三 四九三 一
還元鐵 六 一、五六六 一、五六六 一
過「クロール」 五 一四七 一八七 一
鐵 一 四〇 四〇 一
「ヨーナ」藥 一 三三五 三三五 一
「グリセリン」 一 四七八 四七八 一
精製綿 三 五 五 一
炭酸「ヂアコール」 一三 五九二 五九二 一
「アラビアゴム」末 一 二六三 二六三 一
「ヘキサメチーレンテトラミン」 三 一、一二九 一、一二九 一
重酒石酸「カリウム」 一〇 三、四八二 三、四八二 一
蒟蒻子油 一 五三 三、五三五 一
白檀油 一三 三、二七七 三、二七七 一

「ブローム」カリウム 四二 一、一八五 一、一八五 七
炭酸「カリ」「ウム」 一 六八五 六八五 一
「マンガン」酸「カリウム」 一 七 七 一
硫化「カリウム」 三〇 六六三 六六三 一
「カマラ」 一 四六七 四六七 一
炭酸「クレオソート」 一 一七九 一七九 一
「クレゾール」 五 一 一 一
石鹼液 六 三、九五七 三、九五七 一
炭酸「リチウム」 一 二三 二三 一
「ナフトール」 一 三一 三一 一
硫酸「マグネシウム」 四 二七五 二七五 一
「ナフトール」 一 一〇一 一〇一 一
酒石酸「カリウムナトリウム」 二 一〇 一〇 一
安息香酸「ナトリウム」 一 一 一 一
重炭酸「ナトリウム」 三一 一八七七九 一八七七九 一
「プロームナトリウム」 七 二、五九四 二、五九五 一
炭酸「ナトリウム」 一 一 九 一
「クロールナトリウム」 一 七、五八七 七、五八七 一
「ヨード」ナトリウム 二 一五七 一五七 一
燐酸「ナトリウム」 一 一五九 一五九 一
「サリチール」酸「ナトリウム」 三四 九、六二二 二 九、六二四
硫酸「ナトリウム」 三 一、〇一一 一、〇一一 一
「ベル」カモッ「ト」油 一 二二〇 二二〇 一
「カ、オ」脂 二 一〇〇 一〇〇 一
丁香油 大 二〇一 二〇一 一
「オイカリプツス」油 一 一 一 一
茴香油 六 一 八〇 八〇
肝油 二一 四八六 五四七 一
蒲衛油 二〇 七四六 七四六 一
「オレーフ」油 一五 一、一七二 一、一七二 一
蓖麻子油 一三 三、七五三 三、七五三 一
白檀油 一三 三、二七七 三、二七七 一

「ヨード」カリ 一 一、一三〇 一、一三〇 一
「ヨード」ヨード 一 一、三四一 一、三四一 一
鹽酸「コカイン」 一六 一、四五八 一、四五八 一
燐酸「コディン」 一二 一二 一二 一
「ヂメチールアミドアンチピリン」 五 二、九二七 二、九二七 一
「ヒヨス」越幾斯 一 四 四 一
蔓荊越幾斯 二 八 八 一
番木鼈越幾斯 三 六四一 六四一 一
「ヒヨス」葉 一 一 一 一
「フォルマリン」 一九一 六、六六六 一、六二 六、八二七
「グアヤコール」 三 一八三 一八三 一
甘汞 三 一、〇二八 一、〇二八 一
白降汞 二 八二 八二 一
「ヨード」 七 一、八七一 一、八七一 一
「ヨード」フォルム 二 二四五 二四五 一
苛性「カリ」 一 一 一 一
「タロール」酸 二二 二、四三八 二、四六二 一
「カリウム」 一 五九五 五九六 一
「クロール」酸「カリウム」末 九 四、八六五 四、八六五 一
「ヨード」カリウム 三 二〇 七 一
「グレオソート」 一 一 一 一
「メチールスルフォナール」 一 三 三 一
鹽酸「ヂアセチールモルヒネ」 七 五四 五八 一
苛性「ナトロン」 四 一三六 一二六 一
「フェナセチン」 七 三五一 三五一 一
醋酸鉛 三 一二五 二五 一
「ドーフル」散 二 一、一〇三 一、一〇三 一
吐根 大 四 大 一
吐根末 二 二九五 二九五 一
「ヤラッパ」根末 一 五〇 五〇 一
「ヤラッパ」脂 一二 一、一〇五 一、一〇五 一
「サントニン」 一三 六九 六九 一
硫酸「スパルテイン」 一 一 一 一
「金硫黄」 四 二四二 二四二 一
「スルフォナール」 一 一 一 一

通常藥
「アセチールサリチール」酸 二二 四九 四八 二二五
安息香酸 五 四五 四五 一
硼酸 一 六六六 六七六 一
硼酸末 三 一、六二二 一、六二二 一
樟腦酸 三 六 八 一
拘繊酸 一〇 一、九一八 一、九二〇 一
沒食子酸 一 一、四四八 一、四四八 八
稀鹽酸 七 三三七 三三七 一
乳酸 六 四六〇 四六〇 一
「サリチール」酸 一 二〇 二〇 一
「タンニン」酸 二 三八〇 四二六 一
無水「ラノリン」 一〇 四四八 四五〇 二
含水「ラノリン」 五 一 五 五
豚脂 二 一 一 一
「エーテル」 五 一、九〇三 一、九〇三 一
「タンニン」酸 二 二四九 二五九 一
純「アルコホル」 一四 三九四 四三七 一
「アルブミン」 一 二二八 二四〇 一
明礬 八 一、九〇一 一、九〇一 一
「アムモニア」 一 一四四八 一四四八 一
「クム」 一 三三七 三三七 一
「ブローム」アム 二 二 二 一
「アムモニウム」 一 三六七 三六七 一
「スルフォオイ」酸 七九 三、二七四 一三 一
ヒチオール酸 一 三、二八七 三、二八七 一
「アムモニウム」 一 一 一 一
「アムモニア」水 一 一〇 一〇 一

「コパイババルサム」 二三 一、一三〇 一、一三〇 一
「ペルーバルサム」 二 大 大 一
「トルーバルサム」 二 一 一 一
石油「ベンヂン」 一 二〇 二〇 一
次沒食子酸蒼鉛 一 一八二 一八二 一
次硝酸蒼鉛 九 三二 三二 一
次「サリチール」酸蒼鉛 八八 一〇、七六〇 一〇、七八二 四四
「トリヂオール」 一〇 一、九八八 一、九〇〇 二
ムム石炭酸蒼鉛 一 一 一 一
鐵製硫腦 一 二、八九一 二、八九一 一
丁香末 六 一五一 一五一 一
「エチール」炭酸「キニーネ」 二二 四、三〇三 四、三三五 二二
鹽酸「キニーネ」 三二 五、六一八 五、六一八 一
硫酸「キニーネ」 二二 三、八二一 三、八四一 二〇
「タンニン」酸 二 一 二 二
「キニーネ」 五 三九一 四〇五 一四
「クリサロビン」 四 六九 七〇 一
「コロヂウム」 一 三六一 三六一 一
「キナ」皮 二 九八五 九八五 一
「コンヂュラン」 二〇 二、一八二 二、一八三 一
「ヂアスターゼ」 四八 一八、七三九 一八、七六〇 二
「コンヂュラン」流動越幾 八 三、九六六 三、九六六 一
龍膽越幾斯 三 四九九 四九九 一
「ヒドラスチス」流動越幾 一 四七五 四七五 一
斯 一 一 一 一
甘草越幾斯 一四 四九三 四九三 一
還元鐵 六 一、五六六 一、五六六 一
過「クロール」 五 一四七 一八七 一
鐵 一 四〇 四〇 一
「ヨーナ」藥 一 三三五 三三五 一
「グリセリン」 一 四七八 四七八 一
精製綿 三 五 五 一
炭酸「ヂアコール」 一三 五九二 五九二 一
「アラビアゴム」末 一 二六三 二六三 一
「ヘキサメチーレンテトラミン」 三 一、一二九 一、一二九 一
重酒石酸「カリウム」 一〇 三、四八二 三、四八二 一
蒟蒻子油 一 五三 三、五三五 一
白檀油 一三 三、二七七 三、二七七 一

「ブローム」カリウム 四二 一、一八五 一、一八五 七
炭酸「カリ」「ウム」 一 六八五 六八五 一
「マンガン」酸「カリウム」 一 七 七 一
硫化「カリウム」 三〇 六六三 六六三 一
「カマラ」 一 四六七 四六七 一
炭酸「クレオソート」 一 一七九 一七九 一
「クレゾール」 五 一 一 一
石鹼液 六 三、九五七 三、九五七 一
炭酸「リチウム」 一 二三 二三 一
「ナフトール」 一 三一 三一 一
硫酸「マグネシウム」 四 二七五 二七五 一
「ナフトール」 一 一〇一 一〇一 一
酒石酸「カリウムナトリウム」 二 一〇 一〇 一
安息香酸「ナトリウム」 一 一 一 一
重炭酸「ナトリウム」 三一 一八七七九 一八七七九 一
「プロームナトリウム」 七 二、五九四 二、五九五 一
炭酸「ナトリウム」 一 一 九 一
「クロールナトリウム」 一 七、五八七 七、五八七 一
「ヨード」ナトリウム 二 一五七 一五七 一
燐酸「ナトリウム」 一 一五九 一五九 一
「サリチール」酸「ナトリウム」 三四 九、六二二 二 九、六二四
硫酸「ナトリウム」 三 一、〇一一 一、〇一一 一
「ベル」カモッ「ト」油 一 二二〇 二二〇 一
「カ、オ」脂 二 一〇〇 一〇〇 一
丁香油 大 二〇一 二〇一 一
「オイカリプツス」油 一 一 一 一
茴香油 六 一 八〇 八〇
肝油 二一 四八六 五四七 一
蒲衛油 二〇 七四六 七四六 一
「オレーフ」油 一五 一、一七二 一、一七二 一
蓖麻子油 一三 三、七五三 三、七五三 一
白檀油 一三 三、二七七 三、二七七 一

「サリチール」酸「アンチピリン」 一 異臭アリ且ツ酒精及「クロロフォルム」ニ溶解スルニ染色ス
杏仁水 三 「チアノ」水素ノ含量寡シ
「カフェイン」 一 沸湯溶液ハ著シク染色ス
抱水「クロラール」 一 著色結晶ヲ多量ニ混ス
「ヒヨス」藥 一 燥不充分
「フォルマリン」 一四 砂ヲ附著シ灰分多ク且ツ乾
苛性「カリ」 二八 溷濁強ク且ツ塵埃ヲ混ス或ハ「アムモニア」水ヲ以テ過飽スルニ染色ス
「クロール」酸「カリウム」 一 純水酸化「カリウム」ノ含量不足
「クロール」酸「カリウム」末 四 「クロール」ノ反應著シ又ハ硫化水素水ニ由リテ白濁ヲ呈シ之ヲ蒸發シテ得タル結晶性物質ハ白色ナラス黄色ヲ帶ヒ且ツ酸度強シ
「クレオソート」 一 硫化水素水ニ由リテ白濁ヲ呈シ
鹽酸「ヂアセチールモルヒネ」 一 帶褐黄色
「ヨード」カリウム 二 赤血鹽及過「クロール」鐵液ニ依リ藍色ヲ呈シ且ツ硝酸ニ著色ス
醋酸鉛 一 外觀ノ水ニ溶解ノ狀不眞且ツ風化セル部分多シ
樟腦末 一 細根多シ
甘草末 一 水分多シ
沈降硫黄 二 容器破損硝子片ヲ混ス
繊製硫黄 一 「ヨード」ノ含量寡シ或ハ蒸發殘渣多シ
滑石 二 越幾斯分寡シ
「アセチールタンニン」 一
抱水「デルピ」ン 一
「チモール」 一〇
苦味丁幾 三七
橙皮丁幾 一
「キナ」丁幾 二
觀贈丁幾 一
繊草丁幾 一
水銀軟膏 二六
單軟膏 一
「ヂセリン」 二、七二一
葡萄酒 八
酸化亞鉛 一、三六二 二、六三一 二、六三一 一
計 二、〇三七 二、〇三七 二、六四一 二、六三一 一
小計 一、七二一 一、七二一 一、七二一 一
局方外藥
毒藥
「ストリキニーネ」 一 一 一 一

劇藥
「ザアセチールモルヒネ」 一 一 一 一
拘繊酸「カフェインアンチピリン」 三 二、三三六 二、三三六 一
計 四 二、三三七 二、三三七 一
通常藥
鹽酸「シンコニーネ」 六 五六 五六
「スルフォグアヤコールカリウム」 一七 六、五二五 六、五二五
無水「メナーレン」拘繊酸 一 一 一
無水「メナーレン」拘繊酸「ヘキサメチーレンテトラミン」 一 一 一
「サリチールプロムアニリード」 一 一四一 一四一
可溶性銀鹽酸「トロパコカイン」 一 一 一
計 二八 七、一五五 一、一五六
小計 三三 九、四八三 二、九四八五
總計 三、〇七〇 三五一、三三三 一、三三〇 三五三、〇六三

毒藥
昇汞 四 水及酒精ニ溶解スルニ強溷ス溷ハ呈シ或ハ灼殘多シ沸湯ニ際ス多シ
「クロール」フ反應強シ 一 蓚酸溶液ニ由リ白化スルノ度不眞且ツ稀鹽酸ニ溶解スニ不溶分多シ
「アムモニア」水ニ由リテ生スル沈澱ハ「ナトロン」瀉液ニ著シク染色ス
黄色酸化汞 一 酒精錠ニ「クロロフォルム」ニ溶解スルニ著色シ且ツ不溶分著明
「アセトアニリード」 一 品質區々ニシテ水又ハ「ナトロン」瀉液ニ溶解ノ狀不眞或ハ微紅色ヲ帶ヒ熔融點低シ
石炭酸 二 著色及溷濁強シ
防疫用石炭酸 六 比重高ク且ツ純硝酸ノ含量多キニ過ク
硝酸 一 紅帶セル部分ヲ混ス且ツ熔融點低シ
「アンチピリン」 三

「ヨード」カリウム 一 水ヲ混ス
「ヨード」ヨード 一 水分多ク且ツ水共ニ攪拌シテ得タル水液ハ過「マンガン」酸「カリウム」溶液ヲ脫色ス
鹽酸「コカイン」 一 稠度軟且ツ熔點低シ
燐酸「コディン」 一二 重量著シ
「ヂアメチールアミドアンチピリン」 五 稀硫酸ニ清溶セス
「ヒヨス」越幾斯 一 「ナトロン」瀉液ヲ和シ亞鉛及鐵粉ヲ加ヘテ熱スルニ
「フォルマリン」 一九一 「アムモニア」ヲ發ス
「グアヤコール」 三 一八三 一八三 一
甘汞 三 一、〇二八 一、〇二八 一
白降汞 二 八二 八二 一
「ヨード」 七 一、八七一 一、八七一 一
「ヨード」フォルム 二 二四五 二四五 一
苛性「カリ」 一 一 一 一
「タロール」酸 二二 二、四三八 二、四六二 一
「カリウム」 一 五九五 五九六 一
「クロール」酸「カリウム」末 九 四、八六五 四、八六五 一
「ヨード」カリウム 三 二〇 七 一
「グレオソート」 一 三 三 一
「メチールスルフォナール」 一 三 三 一
鹽酸「ヂアセチールモルヒネ」 七 五四 五八 一
苛性「ナトロン」 四 一三六 一二六 一
「フェナセチン」 七 三五一 三五一 一
醋酸鉛 三 一二五 二五 一
「ドーフル」散 二 一、一〇三 一、一〇三 一
吐根 大 四 大 一
吐根末 二 二九五 二九五 一
「ヤラッパ」根末 一 五〇 五〇 一
「ヤラッパ」脂 一二 一、一〇五 一、一〇五 一
「サントニン」 一三 六九 六九 一
硫酸「スパルテイン」 一 一 一 一
「金硫黄」 四 二四二 二四二 一
「スルフォナール」 一 一 一 一

通常藥
「アセチールサリチール」酸 二二 四九 四八 二二五
安息香酸 五 四五 四五 一
硼酸 一 六六六 六七六 一
硼酸末 三 一、六二二 一、六二二 一
樟腦酸 三 六 八 一
拘繊酸 一〇 一、九一八 一、九二〇 一
沒食子酸 一 一、四四八 一、四四八 八
稀鹽酸 七 三三七 三三七 一
乳酸 六 四六〇 四六〇 一
「サリチール」酸 一 二〇 二〇 一
「タンニン」酸 二 三八〇 四二六 一
無水「ラノリン」 一〇 四四八 四五〇 二
含水「ラノリン」 五 一 五 五
豚脂 二 一 一 一
「エーテル」 五 一、九〇三 一、九〇三 一
「タンニン」酸 二 二四九 二五九 一
純「アルコホル」 一四 三九四 四三七 一
「アルブミン」 一 二二八 二四〇 一
明礬 八 一、九〇一 一、九〇一 一
「アムモニア」 一 一四四八 一四四八 一
「クム」 一 三三七 三三七 一
「ブローム」アム 二 二 二 一
「アムモニウム」 一 三六七 三六七 一
「スルフォオイ」酸 七九 三、二七四 一三 一
ヒチオール酸 一 三、二八七 三、二八七 一
「アムモニウム」 一 一 一 一
「アムモニア」水 一 一〇 一〇 一

「コパイババルサム」 二三 一、一三〇 一、一三〇 一
「ペルーバルサム」 二 大 大 一
「トルーバルサム」 二 一 一 一
石油「ベンヂン」 一 二〇 二〇 一
次沒食子酸蒼鉛 一 一八二 一八二 一
次硝酸蒼鉛 九 三二 三二 一
次「サリチール」酸蒼鉛 八八 一〇、七六〇 一〇、七八二 四四
「トリヂオール」 一〇 一、九八八 一、九〇〇 二
ムム石炭酸蒼鉛 一 一 一 一
鐵製硫腦 一 二、八九一 二、八九一 一
丁香末 六 一五一 一五一 一
「エチール」炭酸「キニーネ」 二二 四、三〇三 四、三三五 二二
鹽酸「キニーネ」 三二 五、六一八 五、六一八 一
硫酸「キニーネ」 二二 三、八二一 三、八四一 二〇
「タンニン」酸 二 一 二 二
「キニーネ」 五 三九一 四〇五 一四
「クリサロビン」 四 六九 七〇 一
「コロヂウム」 一 三六一 三六一 一
「キナ」皮 二 九八五 九八五 一
「コンヂュラン」 二〇 二、一八二 二、一八三 一
「ヂアスターゼ」 四八 一八、七三九 一八、七六〇 二
「コンヂュラン」流動越幾 八 三、九六六 三、九六六 一
龍膽越幾斯 三 四九九 四九九 一
「ヒドラスチス」流動越幾 一 四七五 四七五 一
斯 一 一 一 一
甘草越幾斯 一四 四九三 四九三 一
還元鐵 六 一、五六六 一、五六六 一
過「クロール」 五 一四七 一八七 一
鐵 一 四〇 四〇 一
「ヨーナ」藥 一 三三五 三三五 一
「グリセリン」 一 四七八 四七八 一
精製綿 三 五 五 一
炭酸「ヂアコール」 一三 五九二 五九二 一
「アラビアゴム」末 一 二六三 二六三 一
「ヘキサメチーレンテトラミン」 三 一、一二九 一、一二九 一
重酒石酸「カリウム」 一〇 三、四八二 三、四八二 一
蒟蒻子油 一 五三 三、五三五 一
白檀油 一三 三、二七七 三、二七七 一

官報 第八四八三號 明治四十四年九月二十八日(第三種郵便物認可)
特許 本文 8483 号

「チモール」
水銀軟膏
單軟膏
「ソセリン」
葡萄酒
酸化亞鉛
計

一 外觀不良又ハ著色結晶ヲ多量ニ混ス
二 稠度軟且ツ臭氣强シ
五 色相不良
二 全質不均等ニシテ稠度過軟
一九 氣味不良又ハ揮發酸多ク或ハ亞硫酸ノ反應著シ
一 醋酸ニ溶溶セス
一九三
二七四

小 計

局方外
劇 藥
拘檬酸「カフェインアンヂピリン」
計

一 水ニ溶解スルニ壓埃多シ
一
一

通常藥
可溶性銀
小 計
總 計

一 銀ノ含量不足
二七六
二

小分印紙貼換藥品表

區別	種類	度數	適當數
小分顧	四五〇	一、一六九	二六、一九八四
印紙貼換顧	一三	五四	一、五一一
計	四六三	一、一二三	二六三、四九五

諸物檢査表

品名	度數	請求條件
水及氷雪	五〇	飲料適否、麥酒製造用適否
鑛泉	二一	定量分析、鹽餅泉ハ前ヲ得ルヤ否ヤ檢定
	二一	定量分析、衛生上害否、防腐劑有無檢定、澱粉糖化力檢定、著色ヲ加タルモノナルヤ否ヤ檢定
飲食物及嗜好品	六二	衛生上害否、飲食物器具取締規則ニ抵觸スルヤ否ヤ檢定
飲食用器具	二	硫酸「ナトリウム」ノ有無檢定、「セルラック」ノ有無檢定、「パラフェニレンヂアミン」ノ有無檢定、飲食物衛生上害否
著色料	七	著色料トシテ衛生上害否
化粧品	一四	硫黃、灰分、硝酸「ナトリウム」定量、「沃度」ノ定量、比重及引火點檢定、溶融點檢定、一定量分析、定性分析、品質檢定、一定量成分ノ定量及ノ明瞭ノ有無檢定、鉛硫黃砒素セレニウム」定量、及拘繊酸「アムモニウム」液ニ溶解スル燐酸ノ定量、「クロールナトリウム」定量	一〇
化學製品及工業用品	三三	
鑛物及金屬	二四	
肥料	二四	

蜂蜜
「ダンコン」酸
「フェニールヒドロヒナゾリン」
計
「レゾルチン」
計
小 計
通常藥
可溶性銀
「スルフォダゲヤコールカリウム」
計
合 計
調査部特行試驗表
物名 種類 事由
赤色著色料 一 成分檢定
「テール」色素 一 成分並ニ衛生上害否
「ブラウン」 一
甲號(液體)著色料 二 成分調査
乙號(粉末)著色料(タラレフト) 二
「サノブタルミン」 一
計

一 同
一 同
二七
二
一 同
一 同
五

製藥々劑
「ヨードホルム」
「ヨードフォルムガーゼ」
計

二三 防腐劑取締規則ニ抵觸スルヤ否ヤ檢定、鑛粉、鹽化力檢定、衛生害否、窒素加里、無水硫酸ナアン及加里ノ定量、品質鑑定
防腐劑有無檢定、「フェルロ」、「チアンカリウム」ナルヤ或ハ「ナトリウム」鹽ナルヤ檢定、衛生害否、鹽物有無檢定、化學藥品ヲ以テ增量スルヤ否ヤ檢定、窒素、酸、燐、灰分ノ定量、比較檢定
一 同
一 同
一 同

第六類　原料及非製品					
石炭及コークス類	一、五六、二四八	四五六、二四〇	一、六六、二四八	四五六、二四〇	
寶石類	五〇、三五六	四、九六六、一四四	五〇、三五六	四、九六六、一四四	
生絲	四〇、四〇八	七、〇〇一、三五六	四〇、四〇八	七、〇〇一、三五六	
木材	一、四〇一、二四四	三五三、六六六	一、四〇一、二四四	三五三、六六六	
其他	一、九九九、三四三	三、三三三、五六六	一、九九九、三四三	三、三三三、五六六	
第六類小計	三、四四八、三四四	三、〇〇〇、〇六二	三、四四八、三四四	三、〇〇〇、〇六二	
第七類　織物及其製品					
綿織物	三、四四八、三四四	三、〇〇〇、〇六二	三、四四八、三四四	三、〇〇〇、〇六二	
綿布帛	二、〇〇六、三四一	二、三六、七二一	二、〇〇六、三四一	二、三六、七二一	
生地	一、四三〇、四四〇	二、六、四四〇、〇四四	一、四三〇、四四〇	二、六、四四〇、〇四四	
晒地	八、六六、六六一	四、三四六、〇四四	八、六六、六六一	四、三四六、〇四四	
染地其他	八、六六、六六一	四、三四六、〇四四	八、六六、六六一	四、三四六、〇四四	
綿布帛小計	一、四四八、四四八	二、一三三、三六〇	一、四四八、四四八	二、一三三、三六〇	
他ノ綿製品	一、四四八、四四八	二、一三三、三六〇	一、四四八、四四八	二、一三三、三六〇	
絹製品	二、〇六二、六六一	九、一六、三四四	二、〇六二、六六一	九、一六、三四四	
內日本ヨリノ輸入額	二、〇四四、六六六	一、〇六六、七二一	二、〇四四、六六六	一、〇六六、七二一	
毛製品	一、〇四一、三三六	八、一六、七二一	一、〇四一、三三六	八、一六、七二一	
衣類及裝飾	二、〇二四、〇一〇	一、四四六、九六六	二、〇二四、〇一〇	一、四四六、九六六	
品車及其他	八、六七、一四四	七、一五、八四六	八、六七、一四四	七、一五、八四六	
車輛	一、三六六、六六〇	一、〇四一、七二一	一、三六六、六六〇	一、〇四一、七二一	
硝子及硝子器	一、三六六、六六〇	一、〇四一、七二一	一、三六六、六六〇	一、〇四一、七二一	
具類	九、四四〇、〇六六	九、六、六六六	九、四四〇、〇六六	九、六、六六六	
燐寸	一、三四、六六六	一、四四、六六六	一、三四、六六六	一、四四、六六六	
內日本ヨリノ輸入額	二、一五、七二一	二、一四〇、一四六	二、一五、七二一	二、一四〇、一四六	
塗料	五六、一七二	四六、九四五	五六、一七二	四六、九四五	
紙類	一、〇一四、〇六六	八四四、六四五	一、〇一四、〇六六	八四四、六四五	
文具類	四一〇、四〇三	三六、六六六	四一〇、四〇三	三六、六六六	
其他ノ製品及半製品	六、〇六〇、三三四	四、六六、四〇四	六、〇六〇、三三四	四、六六、四〇四	
第七類小計	三六、六〇、三六六	二、八六、六六六	三六、六〇、三六六	二、八六、六六六	
輸入總計	八、八四一、七六〇	五、六六〇、〇五四	八、八四一、七六〇	五、六六〇、〇五四	
金輸入額	一、四四、九六一	一、〇六一、三四六	一、四四、九六一	一、〇六一、三四六	
銀輸入額	八、〇四一、七六一	四、六六〇、〇五四	八、〇四一、七六一	四、六六〇、〇五四	
金銀輸入合計	三、九六六、九六三	三、八一六、九六四	三、九六六、九六三	三、八一六、九六四	

（乙）輸出

第一類　產					
第二類　飲食物					
咖啡	四四〇、九六四	三六八、七四四	四四〇、九六四	三六八、七四四	
果實及蔬菜	一、六六、四三四	一、四六、七七七	一、六六、四三四	一、四六、七七七	
類	一、二二三、九六四	一、〇〇三、九〇四	一、二二三、九六四	一、〇〇三、九〇四	
米	一、三六、九六四	一、〇〇三、九〇四	一、三六、九六四	一、〇〇三、九〇四	
內日本（ノ輸出額	一、六九五、一六九	一、一四五、九九九	一、六九五、一六九	一、一四五、九九九	
小麥及麥粉	一、四〇〇、六三四	一、四九、七七三	一、四〇〇、六三四	一、四九、七七三	
其他	四一〇、九六六	三六、六六六	四一〇、九六六	三六、六六六	

香料	七八、六六六	四〇、四四四	七八、六六六	四〇、四四四	
味品	五六、九九九	四、九六六、一四四	五六、九九九	四、九六六、一四四	
茶	四、三三一、四四〇	一、九九、三四四	四、三三一、四四〇	一、九九、三四四	
其他ノ飲食料	四四、九〇〇	三六、六六六	四四、九〇〇	三六、六六六	
第二類小計	四、七六六、一三四	二、九〇三、六六六	四、七六六、一三四	二、九〇三、六六六	
第三類　金屬及其製品					
滿俺鑛	八、四四、九一一	七、四一一、三三一	八、四四、九一一	七、四一一、三三一	
其他	一、四一〇、六一一	三四四、七一一	一、四一〇、六一一	三四四、七一一	
第三類小計	一、四一〇、六一一	三四四、七一一	一、四一〇、六一一	三四四、七一一	
第四類　化學藥及藥材等					
礦石	三、五四一、四〇一	三、四〇一、四〇一	三、五四一、四〇一	三、四〇一、四〇一	
岡片	四、三七一、四四一	八、四〇一、四四〇	四、三七一、四四一	八、四〇一、四四〇	
樟腦	三、四一一、四四一	三、六七一、九〇四	三、四一一、四四一	三、六七一、九〇四	
草	八〇、六七四	一〇、六七四	八〇、六七四	一〇、六七四	
藍	八四六、九六四	三四七、一四六	八四六、九六四	三四七、一四六	
「ミラボラム」	一〇、六七四	三四七、一四六	一〇、六七四	三四七、一四六	
其他	六、〇四四、〇六四	一〇、一四〇、六六四	六、〇四四、〇六四	一〇、一四〇、六六四	
第四類小計	三、八一四、一四〇	五六、一四〇	三、八一四、一四〇	五六、一四〇	
纖油及蠟	五六、一四〇	三九、〇四五	五六、一四〇	三九、〇四五	
植物油其他	五四、〇八一	六九、一四六	五四、〇八一	六九、一四六	
第五類小計	一、一四六、八三六	九八六、一四〇	一、一四六、八三六	九八六、一四〇	
第六類　原料及非製品					
石炭及コークス	一、〇〇六、八〇六	五六六、四四一	一、〇〇六、八〇六	五六六、四四一	
綿花	四〇、八四四、四一一	一、八八、三一四	四〇、八四四、四一一	一、八八、三一四	
內日本（ノ輸出額	一、〇六四、一三六	一、六九、六六八	一、〇六四、一三六	一、六九、六六八	
絹其他家蚕飼料	一、〇六四、一三六	七、一、一四四	一、〇六四、一三六	七、一、一四四	
大麻	四六六、一四六	六六、一四六	四六六、一四六	六六、一四六	
獸皮	四、〇四三、四〇六	四、六七七、四四六	四、〇四三、四〇六	四、六七七、四四六	
小獸皮	一、〇一一、四〇六	三、八三一、一六六	一、〇一一、四〇六	三、八三一、一六六	
黃麻	三、〇三三、四〇三	三、八八一、一八八	三、〇三三、四〇三	三、八八一、一八八	
肥料	九、四四、九六六	七、三四一、四〇九	九、四四、九六六	七、三四一、四〇九	
種子	四、六六、四四四	三、六六、八四四	四、六六、四四四	三、六六、八四四	
絲	四四〇、九六六	三六、六六六	四四〇、九六六	三六、六六六	
生糸	一、〇〇〇、三三四	七五五、〇六〇	一、〇〇〇、三三四	七五五、〇六〇	
木材	三、一四四、一四六	一、〇六〇、四三九	三、一四四、一四六	一、〇六〇、四三九	
羊毛	三、一四四、一四六	一、〇六〇、四三九	三、一四四、一四六	一、〇六〇、四三九	
其他	八八、六六四、四四一	八八、六六四、四四一	八八、六六四、四四一	八八、六六四、四四一	
第六類小計	一、四四、九六六、四四一	一、〇六〇、四三九	一、四四、九六六、四四一	一、〇六〇、四三九	
第七類　織物及半製品					
綿織絲	五、五五五、〇四一	一、四四、九六六	五、五五五、〇四一	一、四四、九六六	
綿布帛	一、二六六、九一一	一、四四、九六六	一、二六六、九一一	一、四四、九六六	
其他ノ綿製品	三、四九、一三一	一、二六六、九一一	三、四九、一三一	一、二六六、九一一	
黃麻製品	一〇、四一四、六四〇	一、六、一〇六、四四〇	一〇、四一四、六四〇	一、六、一〇六、四四〇	
內日本（ノ輸出額	三、四九、一三一	一、二六六、九一一	三、四九、一三一	一、二六六、九一一	
絹製品	四一、四一七	四六、八四六	四一、四一七	四六、八四六	

毛製品	三、八一七、一六六	二、四四、七六一	三、八一七、一六六	二、四四、七六一	
衣類及裝飾品	一、四四、三九六	一、四三、八六〇	一、四四、三九六	一、四三、八六〇	
椰子及繩	四四、九六六	七、一〇六、〇四〇	四四、九六六	七、一〇六、〇四〇	
大獸革	一、八六六、四四六	一、〇六六、八四四	一、八六六、四四六	一、〇六六、八四四	
小獸革	一、四四、九六六	一、〇六六、八四四	一、四四、九六六	一、〇六六、八四四	
內日本ヨリ輸出額	一、九九、九六六	一、四一〇、七六四	一、九九、九六六	一、四一〇、七六四	
其他	一、四〇一、四四六	一、〇六六、八四四	一、四〇一、四四六	一、〇六六、八四四	
第七類小計	一、四四、九六六、四四一	一、〇六六、八四四	一、四四、九六六、四四一	一、〇六六、八四四	
輸出總計	二、八、一四六、四四六	一、四四、九六六、四四一	二、八、一四六、四四六	一、四四、九六六、四四一	
金輸出額	一、四〇〇、三一六	九、七六、〇六六	一、四〇〇、三一六	九、七六、〇六六	
銀輸出額	二、四〇〇、三一六	一、四六、〇六六	二、四〇〇、三一六	一、四六、〇六六	
金銀輸出合計	三、八〇〇、六四四	二、四四、一一六	三、八〇〇、六四四	二、四四、一一六	

（丙）再輸出

衣類及裝飾品	一四一、七六一	一四、七一一	一四一、七六一	一四、七一一	
絹織物及其製品	一、四〇一、二一四	八四一、〇六〇	一、四〇一、二一四	八四一、〇六〇	
金屬	四、六六、六六六	一、三三、六六六	四、六六、六六六	一、三三、六六六	
油	一、四〇、〇六四	八一、三三六	一、四〇、〇六四	八一、三三六	
食料品	一四四、四四六	二四、一四〇	一四四、四四六	二四、一四〇	
糖	四、七七一、七一一	八四、六六六	四、七七一、七一一	八四、六六六	
砂	四、七七一、七一一	八四、六六六	四、七七一、七一一	八四、六六六	
羊毛	四四、〇〇〇	四四、〇〇〇	四四、〇〇〇	四四、〇〇〇	
其他	三、四四一、〇六六	三、七六、九〇六	三、四四一、〇六六	三、七六、九〇六	
合計	九、七六、〇六六	三、四四、一一六	九、七六、〇六六	三、四四、一一六	

○全國氣象

（備考）十ワ付シタル八海面更正ヲ施サズ　ヰヲ付シタル數ハ風力ヲ示ス氣溫ノ最高最低ハ前日ノ觀測ニ依ル

九月二十七日

區	觀測所	氣壓 午前六時	溫度 午前六時	溫度 最高	溫度 最低	風	雨量	天氣 午前六時	天氣 午後六時
第一區	函館	三、八一六	一四、五	一四、四	一四、〇	北北東 八	大雨	曇	曇
	青森	三、〇一、五	一四、八	一六、〇	一四、〇	北東 一	雨	曇	曇
	秋田	三、〇一、八	一四、〇	一六、〇	一四、〇	北東 一	雨	曇	曇
	酒田	三、〇一、五	一四、〇	一六、〇	一四、〇	北東 一	雨	曇	曇
	新潟	三、〇一、五	一四、〇	一六、〇	一四、〇	北東 一	雨	曇	曇
第二區	長崎	三、〇一、五	一四、〇	一六、〇	一四、〇	北東 一	雨	曇	曇
	佐多岬	三、〇一、五	一四、〇	一六、〇	一四、〇	北東 一	雨	曇	曇
	鹿兒島	三、〇一、五	一四、〇	一六、〇	一四、〇	北東 一	雨	曇	曇
	宮崎	三、〇一、五	一四、〇	一六、〇	一四、〇	北東 一	雨	曇	曇
	福岡	三、〇一、五	一四、〇	一六、〇	一四、〇	北東 一	雨	曇	曇
	大阪	三、〇一、五	一四、〇	一六、〇	一四、〇	北東 一	雨	曇	曇
第三區	京都	三、〇一、五	一四、〇	一六、〇	一四、〇	北東 一	雨	曇	曇
	神戸	三、〇一、五	一四、〇	一六、〇	一四、〇	北東 一	雨	曇	曇
	和歌山	三、〇一、五	一四、〇	一六、〇	一四、〇	北東 一	雨	曇	曇
	名古屋	三、〇一、五	一四、〇	一六、〇	一四、〇	北東 一	雨	曇	曇
	岐阜	三、〇一、五	一四、〇	一六、〇	一四、〇	北東 一	雨	曇	曇
	高山	三、〇一、五	一四、〇	一六、〇	一四、〇	北東 一	雨	曇	曇
第四區	金澤	三、〇一、五	一四、〇	一六、〇	一四、〇	北東 一	雨	曇	曇
	伏木	三、〇一、五	一四、〇	一六、〇	一四、〇	北東 一	雨	曇	曇
	高田	三、〇一、五	一四、〇	一六、〇	一四、〇	北東 一	雨	曇	曇
	長野	三、〇一、五	一四、〇	一六、〇	一四、〇	北東 一	雨	曇	曇
	甲府	三、〇一、五	一四、〇	一六、〇	一四、〇	北東 一	雨	曇	曇
第五區	松本	三、〇一、五	一四、〇	一六、〇	一四、〇	北東 一	雨	曇	曇
	宇都宮	三、〇一、五	一四、〇	一六、〇	一四、〇	北東 一	雨	曇	曇
	前橋	三、〇一、五	一四、〇	一六、〇	一四、〇	北東 一	雨	曇	曇
	熊谷	三、〇一、五	一四、〇	一六、〇	一四、〇	北東 一	雨	曇	曇
	水戸	三、〇一、五	一四、〇	一六、〇	一四、〇	北東 一	雨	曇	曇
	銚子	三、〇一、五	一四、〇	一六、〇	一四、〇	北東 一	雨	曇	曇
第六區	東京	三、〇一、五	一四、〇	一六、〇	一四、〇	北東 一	雨	曇	曇
	八丈島	三、〇一、五	一四、〇	一六、〇	一四、〇	北東 一	雨	曇	曇
	父島	三、〇一、五	一四、〇	一六、〇	一四、〇	北東 一	雨	曇	曇
	小笠原	三、〇一、五	一四、〇	一六、〇	一四、〇	北東 一	雨	曇	曇
第七區	新潟	三、〇一、五	一四、〇	一六、〇	一四、〇	北東 一	雨	曇	曇
	相川	三、〇一、五	一四、〇	一六、〇	一四、〇	北東 一	雨	曇	曇
	高田	三、〇一、五	一四、〇	一六、〇	一四、〇	北東 一	雨	曇	曇
	金澤	三、〇一、五	一四、〇	一六、〇	一四、〇	北東 一	雨	曇	曇
第八區	福井	三、〇一、五	一四、〇	一六、〇	一四、〇	北東 一	雨	曇	曇
	敦賀	三、〇一、五	一四、〇	一六、〇	一四、〇	北東 一	雨	曇	曇
	彦根	三、〇一、五	一四、〇	一六、〇	一四、〇	北東 一	雨	曇	曇
	京都	三、〇一、五	一四、〇	一六、〇	一四、〇	北東 一	雨	曇	曇
	大阪	三、〇一、五	一四、〇	一六、〇	一四、〇	北東 一	雨	曇	曇
	神戸	三、〇一、五	一四、〇	一六、〇	一四、〇	北東 一	雨	曇	曇
第九區	上川口	三、〇一、五	一四、〇	一六、〇	一四、〇	北東 一	雨	曇	曇
	都城	三、〇一、五	一四、〇	一六、〇	一四、〇	北東 一	雨	曇	曇
	鹿兒島	三、〇一、五	一四、〇	一六、〇	一四、〇	北東 一	雨	曇	曇

○觀象

○全國氣象豫報

自九月二十七日午後六時　至九月二十八日午後六時二十四時間ノ天氣豫報

第一區　東ノ風概ネ晴
第二區　南東ノ風概ネ晴
第三區　南ノ風概ネ晴
第四區　南ノ風概ネ晴後晴
第五區　第二區ニ同シ

○東京地方天氣豫報

南東ノ風晴

○東京氣象

九月二十六日

氣壓（海面ノ度）	平均	七六五・〇粍
氣溫	平均	一九・一度
	最高（平年ヨリ〇・一度高シ）	二〇・六度
	最低	一七・六度
濕度	平均	九六・六%
水蒸氣張力	平均	一五・八粍
雲量	平均	九・九
日照時間		一時

第八區　第二區ニ同シ
第七區　第四區ニ同シ
第八區　南東ノ風概ネ晴ナレトモ雨模樣アリ
第九區　第八區ニ同シ
第十區　第八區ニ同シ

二十七日發

風	平均速度	二・八秒
	最大速度	四・八秒
	最多方向	北
降水量	總量	二三・七粍
	一時間最大量	五・〇粍
霰	總量	〇・五粍

前日來ノ降雨午後三時二十分歇ミ更ニ同四時二十分ヨリ六時二十五分マテ微雨斷續セリ　霰降アリ

（以上中央氣象臺）

○廣告

官報販賣所ヨリ前金ヲ以テ官報法令金錢等ヲ購求セラルヽ向ハ當局所定ノ官報法令金錢報賞手續第五項ニ依リ其會計年度ヲ越エサル範圍ニ於テ三箇月ヲ限度トシテ拂込マルヽ若シ三箇月ヲ超過シタル前金ノ拂込ヲ爲シ其超過額ニ對シテ行違ヲ生スルコトアルトキハ購求者ノ責任トス

右豫告

明治四十四年九月

印刷局

○醫籍登錄

醫師法第四條ニ依リ醫籍ニ登錄シタル者左ノ如シ

明治四十四年九月

登錄年月日	登錄番號	族籍	氏名
四四、九、二三	二六七一	同	波吉
同	二六七二	同	成雄
同	二六七三	同	井山
同	二六七四	同	浅香
同	二六七五	同	佐藤
同	二六七六	同	三木
同	二六七七	同	光三郎
同	二六七八	同	野口
同	二六七九	同	上田
同	二六七〇	同	琢磨
同	二六七一	同	鉄藏
同	二六七二	同	連三
同	二六七三	同	細野

○藥劑師名簿登錄

藥品營業錄藥品取扱規則第五條ニ依リ藥劑師名簿ニ登錄シタル者左ノ如シ

明治四十四年九月

登錄年月日	登錄番號	族籍	氏名
四四、九、一八	四三六〇	同	田中
同	四三六八	同	豐島
同	四三六九	同	井山
同	四四七一	同	淺香
同	四四七二	同	佐藤
同	四四七三	同	三木
同	四四七四	同	上田
同	四四七五	同	琢磨
同	四四七六	同	鉄藏
同	四四七七	同	連三
同	四四七八	同	小林
同	四四七九	同	尹治
同	四四七〇	同	細野
同	四四七一	同	藤藏
同	四四七二	同	藤藏
同	四四七三	同	藤藏
同	四四七四	同	藤藏
同	四四七五	同	藤藏
同	四四七六	同	藤藏
同	四四七七	同	藤藏
同	四四七八	同	藤藏
同	四四七九	同	藤藏
同	四四七〇	同	藤藏

○免許證再下付

醫師法施行規則第四條ニ依リ醫師免許證ノ再下付ヲ爲シタル者左ノ如シ但シ從前ノ免許證ハ無效トス

明治四十四年九月

再下付年月日	登錄番號	族籍	氏名
四四、九、二〇	六〇八	岡山縣平民	森本常吉

○證狀書換下付

醫師免許證ノ書換（下付シタル者左ノ如シ

書換下付年月日	登錄番號	族籍	氏名	申請書經由官公署
四四、九、二〇	七九二三	埼玉縣平民	岡安福二郎	埼玉縣、南埼玉郡役所、大山村役場
同	一六三五七	滋賀縣平民	澁野鈴木勇太	滋賀縣、愛知郡役所、北比都佐村役場
同	二六一九四	福井縣平民		東京府、東京市本郷區役所

藥劑師免狀ヲ書換（下付シタル者左ノ如シ

書換下付年月日	登錄番號	族籍	氏名	申請書經由官公署
四四、九、二〇	二七一	東京府平民	松坂亮造	警視廳、谷中警察署
同	三八八	三重縣平民	前山安藏	三重縣、飯南郡役所、松阪町役場
同	四五一	東京府平民	高木芳郎	警視廳、銀町警察署

明治四十四年九月

内務省

○圖書發行

大藏省編纂

一明治四十四年八月分大日本外國貿易月表

右發行ス

明治四十四年九月

大藏省

販賣所　東京市京橋區中橋和泉町五番地　鳳陽堂　小出美房

○工場財團

鑿城電氣株式會社工場財團ニ屬スヘキ動產

一卑相式高壓變流一臺　米國「ゼネラル電氣會社製造

一「ワットー」發電機一臺　米國「ゼネラル電氣會社製造

一「ムーア」低壓直流一七五キロワット勵磁機一臺　同上

一配電盤附屬品共一式　明治四十三年十二月東京

一明治電氣會社製造

一多管式一〇〇馬力汽罐自働給炭機付二臺　同年

一横置二聯成不凝縮機送風機用汽機自働排氣弁附一臺　米國「ボール、エンド、ウード」會社製造　明治四十三年十二月東京鈴木機械製作所製造

一横置二聯成不凝縮機一七五馬力汽機自働排氣弁附一臺　米國「ボール、エンド、ウード」會社製造　明治四十三年十二月東京鈴木機械製作所製造

一送風機一臺　同上

一「ワーキングトン」型給水喞筒二臺　同上

右ニ對シ鑿城電氣株式會社ヨリ工場財團設定ノ爲メ所有權保存ノ登記申請アリタルニ依リ該動產ニ付キ權利ヲ有スル者又ハ差押假差押若クハ假處分ノ債權者ハ本年十一月五日マテニ當裁判所ニ其權利ヲ申出ツヘシ

明治四十四年九月二十八日

平區裁判所

一温水器一臺　同上

一鐵製煙突高サ百尺直徑三呎三吋一基　同年同月

一平町浩營共立鐵工所製造

一鐵製煙道方三呎長サ三十尺一基　同上

一鐵製起重用「スクリュージャッキ」一箇　同年同月

東京塚本商店製造

一金圓製携帶用箱入「オーム、メーター」一箇　同年

一同月東京日本電氣會社製造

一同「マグネット、ベル」一箇　同上

一高壓電線延長五哩五

一低壓同一四哩四

一電柱三〇五本

一變壓器一八箇

一取付電燈器具二、五五三燈

一附屬品一式

明治四十四年九月二十八日

平區裁判所

○教員檢定豫備試驗合格者

去月十六、十七、二十一日施行ノ師範學校、中學校、高等女學校教員檢定豫備試驗ニ合格セシ者ノ學科、族籍、氏名等左ノ如シ但シ氏名ノ上ニ※印アルハ師範學校女子部、高等女學校ノ教員志願者ナリ

明治四十四年九月

内務省

教員檢定委員會會長　理學博士山川健次郎

學科	族籍	氏名	學科	族籍	氏名
地理科	三重縣平民	伊藤清四郎	化學科	福井縣平民	辻本岩三
	茨城縣士族	飯島齊一		群馬縣平民	中島知忠
	鳥取縣平民	池田定雄		山口縣士族	山本三郎
	群馬縣平民	石井林		三重縣平民	山口廉太郎
	長野縣平民	※長谷川一二		福島縣平民	※山田獲作
	京都府士族	福井駿治		秋田縣士族	佐藤久左衛門
	山形縣平民	早坂義雄		大分縣士族	柴田親雄
	愛知縣士族	丹羽英		靜岡縣平民	鈴木作次
	福岡縣平民	西尾覺		群馬縣平民	※須貝寅吉
	奈良縣平民	※保仙長	博物學科	長野縣平民	飯島椿
	廣島縣平民	安藤太郎		長野縣平民	春日※丹下
	富山縣平民	沼田春之助		千葉縣平民	松本ムメ
	岡山縣平民	大城佐吳衛		鹿兒島縣平民	誠吾
	福島縣士族	角治		佐賀縣平民	勝三
	千葉縣平民	吉田川崎三男也		島根縣平民	船木
	靜岡縣士族	立野欠郎	鑛物科	廣島縣士族	田中源三
	長野縣平民	太田仲藏		長崎縣士族	※鶴田テイ
		瀧澤君衛			

○醫術開業試驗齒科再試驗日割

本年九月二日文部省告示第二百三十號ニ依リ再試驗ヲ希望スル者ノタメニ來ル十月八日午前九時ヨリ同十一時マテ本郷區向ケ岡彌生町第一高等學校ニ於テ更ニ齒科技工學試驗ヲ施行ス受驗希望者ハ同日午前八時三十分マテニ當校ニ參集スヘシ

明治四十四年九月

醫術開業試驗委員長　足立寬

○船舶職員試驗

大阪遞信管理局海事部當知出張所ニ於テ來ル十月五日發動機船三等機關士二限リ臨時船舶職員試驗ヲ執行ス

明治四十四年九月

遞信省

○村役場位置變更

神崎郡栗見莊村役場ハ今般大字新宮ニ移轉セリ

明治四十四年九月

滋賀縣

○購買入札

一重油　三百石

入札保證金及積代金百分ノ五、契約保證金蓄札代金百分ノ十（圓未滿切上ク）

右購買ス入札望ノ者ハ當部ニ銳キ入札人心得書及契約書案等熟覽ノ上來ル十月十三日午前十時限當部ニ入札スヘシ　即時同課ニ於テ開札ス

此契約ハ印刷局長神野勝之助擔任ス

明治四十四年九月二十八日

印刷局會計部

一堅木炭

右購買ス入札望ノ者ハ當局計課ニ銳キ入札人心得書及契約書案等熟覽ノ上來ル十月十三日午前十一時限入札書ヲ同課ニ差出スヘシ　即時開札ス

此契約ハ中部鐵道管理局長古川阪次郎擔任ス

明治四十四年九月二十八日

遞信省經理局

一堅木炭（第一種）　一點　名古屋納

右購買ス入札望ノ者ハ名古屋出納事務所ニ銳キ入札人心得書及契約書案等熟覽ノ上來ル十月五日午前十一時マテニ當局ニ入札保證金納入ス後二時限入札スヘシ　即時開札ス

此契約ハ中部鐵道管理局名古屋出納事務所長大西庄次郎擔任ス

一同炭　一點　名古屋納

右購買ス入札望ノ者ハ長野出納事務所ニ銳キ入札人心得書及契約書案等熟覽ノ上來ル十月十三日午前十一時限入札書ヲ同所ニ差出スヘシ　即時開札ス

此契約ハ中部鐵道管理局長野出納事務所長矢澤敏擔任ス

明治四十四年九月二十八日

中部鐵道管理局

第一號　精米　四百二十四石　普通寺也在部隊納

以上入札保證金各自見積代價百分ノ五以上、入札者ハ二年以上引續キ斯業ニ從事シタル旨市町村長ノ證明ヲ要ス

右購買ス入札望ノ者ハ入札前日マテ（執務時間內）ニ第十一師團經理部ニ出頭入札心得書、契約書案及標本等熟覽ノ上來ル十月十二日午前十時限當部ニ入札スヘシ　即時開札ス

一精米　三百五十石　德島也在部隊納

入札保證金各自見積代價百分ノ五以上、入札者ハ二年以上引續キ斯業ニ從事シタル旨市町村長ノ證明ヲ要ス

右購買ス入札望ノ者ハ入札前日マテ（執務時間內）ニ德島歩兵第六十二聯隊ニ出頭入札心得書、契約書案及標本等熟覽ノ上來ル十月十二日午前十時限當部ニ入札スヘシ　即時開札ス

此契約ハ執筆第十一師團經理部長淺井達三擔任ス

明治四十四年九月二十八日

第十一師團經理部

一豆粕　八千瓩

入札保證金各自見積代價百分ノ五以上、契約保證金請負代價百分ノ十（圓未滿切上ク）

右購買ス入札望ノ者ハ二年以來其業ニ從事スル者ニ限ル

入札者ハ二年以來其業ニ從事スル者ニ限ル

右購買ス入札望ノ者ハ當部計課ニ銳キ入札人心得書及契約書案等熟覽ノ上來ル十月十四日午後一時限當部計課ニ銳キ入札書差出スヘシ　同課ニ入札書差出スヘシ　同時三十分同課ニ於テ開札ス

此契約ハ横須賀海軍工廠會計部長鑑田重武擔任ス

明治四十四年九月二十八日

横須賀海軍工廠會計部

一錨「アドミラリチー」　七挺　一同

一同重量一噸五百瓩ノモノ　一挺

以上入札保證金各自見積代價百分ノ五以上、契約保證金百分ノ十以上、入札者ハ滿二年以來現實此種ノ業ニ從事スル證明アル者ニ限ル

右購買ス入札望ノ者ハ當部ニ銳キ契約書案、入札人心得書、檢査規格及見本品等熟覽ノ上來ル十月十二日午前十時限當部ニ入札書差出スヘシ　即時開札ス

此契約ハ旅順海軍經理部長櫻擧太郎擔任ス

明治四十四年九月二十八日

旅順海軍經理部

第一號　綿　百石　秋田監獄納

第二號　綿　百五十石）

第三號　撓劃麥　二十石）大曲分監納

第四號　西貫白米　百石）

第五號　西貫白米　三十石）

以上入札保證金各自見積代價百分ノ五以上、入札者ハ滿二年以來其業ニ從事スル旨市區町長ノ證明アル者ニ限ル

右購買ス入札望ノ者ハ當監獄ニ銳キ入札心得書、契約書案及標本等熟覽ノ上來ル十月十六日午前十一時マテニ入札保證金ヲ添ヘ入札書差出スヘシ　同時三十分開札ス

此契約ハ秋田監獄典獄紅澤精造擔任ス

明治四十四年九月二十八日

秋田監獄

一一心入淺海線二海里〇三一外一點　來ル十月五日開札長廚納

入札保證金各自見積代價百分ノ五以上

右購買ス入札望ノ者ハ入札前日マテニ當局調度課用品係ニ銳キ見本、仕樣書、入札人心得書及契約書案等熟覽ノ上來ル十月五日午前十一時マテニ入札保證金納入ス後二時限入札スヘシ　即時同課ニ於テ開札ス

此契約ハ遞信省經理局長町田重備擔任ス

明治四十四年九月二十八日

遞信省經理局

第一號　貯第二十六號　百石　名古屋也在部隊納

以上入札保證金每號各自見積代價百分ノ五以上、契約保證金蓄札代金百分ノ十（圓未滿切上ク）

右購買ス入札望ノ者ハ入札前日マテニ當局經理部ニ銳キ入札人心得書、契約書案等熟覽ノ上來ル十月十三日午前十時三十分マテニ入札保證金納入ス後二時限入札スヘシ　即時開札ス

此契約ハ郵便貯金局長下村弦治擔任ス

明治四十四年九月二十八日

郵便貯金局

第一號　第一號交換機用三心入「コード」（赤）外五點

第二號　第二號交換機用三心入「コード」（赤）外十一點

以上入札保證金各自見積價百分ノ五以上（圓未滿切上ク）入札者ハ二年以來其業ニ從事シ且ツ明治四十一年五月遞信省令第二十四號ノ資格ヲ備フルヲ要ス

右購買ス入札望ノ者ハ當局經理部ニ銳キ入札人心得書、契約書案、仕樣書及見本品等熟覽ノ上來ル十月十三日午前十時三十分マテニ入札保證金納入同十一時限入札スヘシ　即時同課ニ於テ開札ス

此契約ハ東京遞信管理局長棲居喜九馬擔任ス

明治四十四年九月二十八日

遞信省經理局

第一號　貯第二十六號　百石　名古屋也在部隊納

第二號　貯第四號　百石　丸龜也在部隊納

以上入札保證金每號各自見積代價百分ノ五以上、契約保證金請負代價百分ノ十（圓未滿切上ク）入札者ハ二年以來其業ニ從事シ且ツ明治四十一年五月遞信省令第二十四號ノ資格ヲ備フルヲ要ス

右購買ス入札望ノ者ハ入札前日マテニ當局經理部ニ銳キ入札人心得書、契約書案、仕樣書及見本品等熟覽ノ上來ル十月十三日午前十時三十分マテニ入札保證金納入同十一時限入札スヘシ　即時同課ニ於テ開札ス

此契約ハ東京遞信管理局長棲居喜九馬擔任ス

明治四十四年九月二十八日

東京遞信管理局

第一號　綿　二百石　秋田監獄納

第二線用角鐵外十八點

以上入札保證金各自見積代價百分ノ五以上、契約保證金請負代金百分ノ十以上（圓未滿切上ク）入札者ハ滿二年以來其業ニ從事シ且ツ明治四十一年五月遞信省令第二十四號ノ資格ヲ備フルヲ要ス

右購買ス入札望ノ者ハ當局經理部會計課ニ銳キ入札人心得書、契約書案、仕樣書及見本等熟覽ノ上來ル十月十三日午前十時三十分マテニ入札保證金納入同十一時限入札書ヲ同課ニ差出スヘシ　即時開札ス

此契約ハ名古屋遞信管理局長杉精三擔任ス

明治四十四年九月二十八日

名古屋遞信管理局

一鐵道「ゲーブルハンカー」　一點

第一號　百石　第三號　鑄鐵石頭直管外二點

右購買ス入札望ノ者ハ當局經理部ニ銳キ入札人心得書、契約書案、仕樣書及見本品等熟覽ノ上來ル十月十三日午前十時限入札書ヲ同課ニ差出スヘシ　即時開札ス

此契約ハ鐵道院工務課長岡田竹五郎擔任ス

明治四十四年九月二十八日

鐵道院工務課

一工事請負入札

芝公園地所在鐵道院倉庫分室「靴服工場」倉庫修繕其他工事

一五號倉庫修繕　建坪十五坪　一　七號倉庫修繕　一

一六號倉庫修繕　同　十二坪　外二十四廉

以上入札保證金各自見積代價百分ノ五以上（圓未滿切上ク）

右請負望ノ者ハ當課ニ銳キ入札人心得書、契約書案、示方書、圖面及現場等熟覽ノ上來ル十月十三日午前十時限入札書ヲ當課ニ差出スヘシ　即時開札ス

此契約ハ鐵道院工務課長岡田竹五郎擔任ス

明治四十四年九月二十八日

鐵道院工務課

一板塀　延長四百八十六尺

一木戸門　同　三箇所

山陰東線和田山停車場構內官舍建設工事

一官舍及附屬建物　移築　六棟　同　四箇所　此建坪約九十坪

以上入札保證金各自見積代價百分ノ五以上（圓未滿切上ク）

右請負望ノ者ハ當所ニ銳キ入札人心得書、契約書案、示方書、圖面及現場熟覽ノ上來ル十月十三日午前十時限入札書ヲ當所ニ差出スヘシ　即時開札ス

此契約ハ鐵道院建設事務所長宅次郎擔任ス

明治四十四年九月二十八日

鐵道院建設事務所

第8484813号

宮崎線都城停車場構内假倉庫新設工事
一棟　入札保證金各自見積代價百分ノ五以上（圓未滿切上ク）
此建坪八十坪
右請負望ノ者ハ當所ニ就キ入札ノ心得書契約書案示方書、圖面及現場熟覽ノ上來ル十月十三日午前十一時限入札書ヲ同課ニ差出スヘシ即時開札ス
此契約ハ鐵道院鹿兒島建設事務所長伊地知壯熊擔任ス
明治四十四年九月二十八日　鐵道院鹿兒島建設事務所

○入札拂下

一點　新橋渡　入札保證金賣買價代金百分ノ五以上（圓未滿切上ク）
右賣却ス買受望ノ者ハ當局計理課ニ就キ入札ノ心得書及契約書案等熟覽ノ上來ル十月十三日午前十一時限入札書ヲ同課ニ差出スヘシ即時開札ス
此契約ハ中部鐵道管理局長古川阪次郎擔任ス
明治四十四年九月二十八日　中部鐵道管理局

一古品乘馬外套六百五十一箇外二十七點　習志野騎兵第十四聯隊在庫
入札保證金各自見積代價百分ノ五以上（圓未滿切上ク）
右賣却ス買受望ノ者ハ今二十八日ヨリ來ル十月十二日マテ（執務時間内）ニ入札心得書及契約書案ハ當部又ハ騎兵第十四聯隊ニ就キ熟覽ノ上來ル十月十三日午前十時限當部ニ入札スヘシ即時開札ス
此契約ハ近衛師團經理部長隈德三擔任ス
明治四十四年九月二十八日　近衛師團經理部

第一號　紺絨衣（冬作業衣）百十箇外十三點
第二號　紺外套三十六箇外十四點
第三號　紺外套二百四箇外七點
第四號　紺外套百九十箇外七點
第五號　紺外套百九十箇外七點
但シ弘前歩兵第三十四聯隊貯藏ノ分
以上入札保證金各自見積代價百分ノ五以上（圓未滿切上ク）
右賣却ス買受望ノ者ハ來ル十月十二日マテ（執務時間内）ニ當部ニ出頭入札心得書及契約書案等熟覽ノ上、現品ハ各貯藏部隊ニ就キ見ルヘシ同十三日午前十時當部ニ入札スヘシ即時開札ス
此契約ハ第八師團經理部長梶原錦太郎擔任ス
明治四十四年九月二十八日　第八師團經理部

○林野賣拂

第二八八號　信濃國上高井郡保科村字保科山　六二五九番ノ三〇〇國有林
一實測面積百五十七町四段一畝十三歩
一赤松一〇本　同二尺〆一四
第二八九號　同國同郡同村字保科山　六二五九番ノ三〇三國有林
一實測面積五十二町七段六畝十三歩
第二九〇號　同國同郡同村字保科山　六二五九番ノ三〇二國有林
一實測面積八十五町六段六畝十歩
第二九一號　同國同郡同村字山下字澤　四四六〇番國有原野
一實測面積一町六段一畝十歩
第二九二號　同國同郡同村字山下字澤　四四六〇番國有原野
一實測面積一〇〇本
第二九三號　同國小縣郡和田村字野口入　五六三五番ノ一號國有林
一實測面積一町三段六畝歩
第二九四號　同國同郡神科村大字佳吉字砥石　自一八二九番至一八三五番ノ一八三八番國有林
一實測面積五町四段七畝八歩
一赤松二五本　材積四五尺〆八七
一同二〇三〇本　同一一五棚七九
第二九八號　同國北佐久郡協和村字造道　三四五三番ノ一國有林
一實測面積三町五段三畝十八歩
第二九九號　同國同郡春日村字厳平　四〇九九九番國有林
一實測面積一町一段五畝十三歩
第三〇〇號　同國同郡三井村大字香坂字五斗代　一一三番ノ二第一四番ノ二國有原野
一實測面積一町四段二畝十九歩
第三〇一號　同國同郡同村大字同字栃久保二〇九〇番ロ號ノ一國有原野
一實測面積二町九段六畝二十五歩
一赤松一四本　材積三三尺〆五八
第三〇二號　同四棚八七
一實測面積一町九畝九歩
第三一〇號　同國南佐久郡田口村大字田口字ゐら草　一七二番字柏木七九番字世ヶ岩九三番字ゐらし蜜一七一番字復ノ入四三番字弁月澤六二番國有林
一實測面積三百二十九町一段七歩
一樣五二本　材積六尺〆一三
一樣五一四本　同四八四尺〆五一
一赤松三一四本　同三四尺〆五一五
一雜木三四本　同七四尺〆九六
一栗三四本　同一四六五棚四九
一雜木三八一〇本　同三尺〆九三
一杉幼樹四七〇本　附帶義務
植樹用トシテ明治八十年五月マテ同村ヘ貸付
一杉幼樹四七〇本　中林内面積六十一町三段五畝九歩ヲ
第三一一號　同國同郡南牧村大字海ノ口字　植栗奥　一四八六番ィ號國有林
一實測面積十六町九段九畝四歩
一樣一六本　材積一三尺〆四八
一樣二六本　同二三九棚五四
第三一二號　同國東筑摩郡中川村大字横川字小谷澤　五〇一〇番國有林（水源涵養保安林）
一實測面積四十七町一段一畝十四歩
一樣三六七三本　材積九七一二尺〆二〇
一五葉松七本　同三〇尺〆一四八
一樣一八二本　同二七四尺〆四六三
一花柏七一七本　同三〇四尺〆四六
一赤松一二本　同七尺〆八六
一扁柏一二本　同七尺〆八六
一雜木一六六五本　同二九一六棚一二
第三一三號　同國同郡本城村大字亂橋字外手山　一五四〇番ィ號國有林（土砂拚止保安林）
一實測面積二十八町八段六畝十六歩
一赤松四四四八本　材積一〇四五尺〆五二
一同一一〇八本　同七六棚六九
一梁一二〇本　同一三八尺〆二一
一樣一七本　同五三尺〆二七
一樣一一一本　同六一四棚四〇
一雜木九四四〇本
一赤松幼樹九六〇本
第三一五號　同國同郡同村大字五十部百八十六番地
一實測面積一町三段六畝二十三歩
一菩薩松幼樹二一五九五本
一同一九七九本
第三一六號　同國同郡同村字鳴瀬百七三三二番ノ一同番ノ三〇
一赤松幼樹一三四一本
第三一七號　同國同郡同村字鳴瀬山七三三二番ノ一同番ノ三〇
一菩薩松幼樹二一五九五本
一同一九七九本
第三一八號　同國同郡同村字高尾一四三〇番ノ三國有原野
一實測面積一町九畝九歩
第三一〇號　同國同郡田口村字ゐら草　一七二番字柏木七九番字世ヶ岩九三番字ゐらし蜜一七一番字復ノ入四三番字弁月澤六二番國有林
一實測面積三百二十九町一段七歩
一樣五一四本　材積六尺〆一三
一樣五一四本　同四八四尺〆五一
一赤松三一四本　同三四尺〆五一五
一雜木三四本　同七四尺〆九六
一栗三四本　同一四六五棚四九
一雜木三八一〇本　同三尺〆九三
一杉幼樹四七〇本　附帶義務
植樹用トシテ明治八十年五月マテ同村ヘ貸付
中林内面積六十一町三段五畝九歩ヲ
第三一一號　同國同郡南牧村大字海ノ口字　植栗奥　一四八六番ィ號國有林
一實測面積十六町九段九畝四歩
一樣一六本　材積一三尺〆四八
一樣二六本　同二三九棚五四
第三一二號　同國東筑摩郡中川村大字横川字小谷澤　五〇一〇番國有林（水源涵養保安林）
一實測面積四十七町一段一畝十四歩
一樣三六七三本　材積九七一二尺〆二〇
一五葉松七本　同三〇尺〆一四八
一樣一八二本　同二七四尺〆四六三
一花柏七一七本　同三〇四尺〆四六
一赤松一二本　同七尺〆八六
一扁柏一二本　同七尺〆八六
一雜木一六六五本　同二九一六棚一二
第三一三號　同國同郡本城村大字亂橋字外手山　一五四〇番ィ號國有林（土砂拚止保安林）
一實測面積二十八町八段六畝十六歩
一赤松四四四八本　材積一〇四五尺〆五二
一同一一〇八本　同七六棚六九
一梁一二〇本　同一三八尺〆二一
一樣一七本　同五三尺〆二七
一樣一一一本　同六一四棚四〇
一雜木九四四〇本
一赤松幼樹九六〇本
第三一五號　同國同郡同村大字五十部百八十六番地
一實測面積一町三段六畝二十三歩
一菩薩松幼樹二一五九五本
一同一九七九本
第三一六號　同國同郡同村字鳴瀬百七三三二番ノ一同番ノ三〇
一赤松幼樹一三四一本
第三一七號　同國同郡同村字鳴瀬山七三三二番ノ一同番ノ三〇
一菩薩松幼樹二一五九五本
一同一九七九本
第三一八號　同國同郡同村字高尾一四三〇番ノ三國有原野
一實測面積一町九段九畝四歩
第三一九號　同國同郡同村字高尾一四三〇番ノ三國有原野
一實測面積三町六段二畝一歩
一菩薩松幼樹一二〇〇本
第三一九號　同國同郡同村字小倉澤東山八〇七一番ノ一同番ノ
一菩薩松幼樹一二〇〇本
第三一九號　同國同郡同村字小倉澤東山八〇七一番ノ一同番ノ
一實測面積三十九町四段九畝十二歩
第三二〇號　同國同郡同村字南坂山七四六三番ノ一同番ノ四八
同番ノ白五〇至五四同番ノ四二同番ノ五五同番ノ
一實測面積十町七段九畝二十二歩
第三二一號　同國同郡同村字柏澤東山七三二〇番ィ號國有林
一實測面積二十六町五段四畝十二歩
第三二二號　同國同郡同村字柏澤東山七三三五番ィ號同番ノ五
三同番ノ六一同番ノ六五同番ノ七四同番ノ七五國有林
一實測面積十四町五段八畝二十一歩
第三二三號　同國同郡同村字小松澤七三三八番ィ號同番ノ一九
〇同番ノ五三同番ノ五八同番ノ六五同番ノ七一同番ノ七二同番ノ一七八同番ノ一八同番ノ一〇國有林
一實測面積十九町五段六畝二歩
第三二六號　同國南安曇郡有明村字眞ケ澤三六〇三番國有林（土砂拚止保安林）
一實測面積十七町七段三畝二十歩
一赤松幼樹五〇〇本
一扁柏幼樹二〇〇本
一粗柴二〇〇束
自四三至四五字管澤東山八〇六五番ノ一同番ノ二
同番ノ三國有林
一實測面積百二十二町九段六畝二十三歩
一菩薩松幼樹二一五九五本
一同一九七九本
第三一六號　同國同郡同村字鳴瀬山七三三二番ノ一同番ノ三〇
同番ノ四〇同番ノ五五國有林
一實測面積三十六町二段八畝九歩
一菩薩松幼樹二四〇六一本
一赤松幼樹三〇〇本
第三一七號　同國同郡同村字鳴瀬山七三三二番ノ一同番ノ三〇
同番ノ四〇同番ノ五五國有林
一實測面積三十六町二段八畝九歩
一菩薩松幼樹二四〇六一本
一赤松幼樹三〇〇本
第三一七號　同國同郡同村字大口澤濁澤七八八一番ノ一國有林
一實測面積三十五町九段三畝十九歩
一赤松幼樹一八二九本
一菩薩松幼樹一六五〇本
第三一八號　同國同郡同村字大口澤濁澤七八八一番ノ四七國有林
一實測面積三町六段二畝一歩
一菩薩松幼樹一二〇〇本
第三一九號　同國同郡同村字小倉澤東山八〇七一番ノ一同番ノ
一菩薩松幼樹一二〇〇本
第三一九號　同國同郡同村字小倉澤東山八〇七一番ノ一同番ノ
三字管澤西八〇五三番ノ一國有林
一實測面積三十九町四段九畝十二歩
第三二〇號　同國同郡同村字南坂山七四六三番ノ一同番ノ四八
同番ノ白五〇至五四同番ノ四二同番ノ五五同番ノ
一實測面積十町七段九畝二十二歩
第三二一號　同國同郡同村字柏澤東山七三二〇番ィ號國有林
一實測面積二十六町五段四畝十二歩
第三二二號　同國同郡同村字柏澤東山七三三五番ィ號同番ノ五
三同番ノ六一同番ノ六五同番ノ七四同番ノ七五國有林
一實測面積十四町五段八畝二十一歩
第三二三號　同國同郡同村字小松澤七三三八番ィ號同番ノ一九
〇同番ノ五三同番ノ五八同番ノ六五同番ノ七一同番ノ七二同番ノ一七八同番ノ一八同番ノ一〇國有林
一實測面積十九町五段六畝二歩
第三二六號　同國南安曇郡有明村字眞ケ澤三六〇三番國有林（土砂拚止保安林）
一實測面積十七町七段三畝二十歩
一赤松幼樹五〇〇本
一扁柏幼樹二〇〇本
一粗柴二〇〇束

右土地産物共現在ノ儘特賣ス買受望ノ者ハ賣地熟覽ノ上明治三十二年三法律第八十五號國有林野法同年八農商務省令第二十五號國有林野法施行規則及同三十八年九月十二同省令第三十三號不要存置國有林野賣拂規則竝ニ左ノ各項ヲ遵守シ特賣願書ヲ差出スヘシ
明治四十四年九月二十八日　長野大林區署

一願書差出期限來ル十月十九日
一願書宛名當署長林務技師西田又二
一願書ハ當署長宛親展トシ必ス〆印　號林野特賣願書ト朱書スヘシ
一願書封皮ハ當署長宛親展トシ必ス〆印
一特賣ハ受ケル事由ニ關スル證憑書類アルトキハ其原本及説明書ヲ添付スヘシ
一林野ニ對シ民有下戻申請ノ行政訴訟中及境内編入出願中ノモノハ期限前其旨申告スヘシ
一民有編入出願ノ林野ニ對シ接續地所有者ヨリ出願スルトキハ其關係ヲ認得ハヘキ同面及町村長ノ證明書ヲ添付スヘシ
一賣拂代金納付ハ賣買契約締結ノ日ヨリ三十日以内トス
一代金延納ヲ望ム者（公共團體竝ニ社寺ハ一口金高三百圓以上、其他ハ一口金高五百圓以上ニ限ル）ハ明治四十二年九月十一日勅令第三百十八號及同年月農商務省令第五十五號國有林野產物及鑛品賣拂代金延納規則ニ依リ延納願書ヲ特賣願書ト同時ニ差出スヘシ

○林野賣拂公告中訂正

水月十八日ヨリ同二十一日ニ至ル本欄内掲載當署林野賣拂公告中　水月十八日ノ内野邊地小林區部内野
第七一二號同上字間平場ヲ「字間手場」ニ　同第七三二號小杉一〇本ヲ「小杉一〇水」ニ、同二十日ノ
内三本木小林區部内奥第一二七三號「字下豐良」ヲ「字下豐良」ニ、同第一三四〇號「字上農良」ヲ「字上豐
良」ニ、三戸小林區部内第一二七二號同上鞍村ヲ「同上鞍村」ニ　號モ訂正ス
明治四十四年九月二十八日　青森大林區署

水月二十日本欄内掲載當署林野賣拂公告中四五二頁一段二九行ヲ「國有林ノ内」ニ同十行、六畝六歩ヲ
「三畝十八歩」ニ同十二行、〇柳一三ヲ「〇柳〇六一三」ニ　一段十一行「字蓋清」ヲ「字蓋清」ニ、同二十一日同
上四八三頁三段五行「一モシ」ヲ「一モミ」ニ　號モ訂正ス
明治四十四年九月二十八日　廣島大林區署

○商業登記

下野新開株式會社登記事項中左ノ通變更ス
一監査役阿由葉鎗三郎ハ明治四十四年九月十四日辭任シタリ
右明治四十四年九月二十一日登記　佐野區裁判所足利出張所

合資會社設立登記
一商號　合資會社共和商店
一本店　栃木縣足利郡三重村大字五十部千五百八十六番地
一目的　物品販賣業
一設立ノ年月日　明治四十四年九月二十日
一社員ノ氏名住所出資ノ種類價格及責任
金八百圓　栃木縣足利郡三重村大字五十部百七十五番地　無限責任
金八百圓　同縣同郡同村大字同千六百四一番地　同
金八百圓　同縣同郡同村大字同百八十九番地　同
金八百圓　埼玉縣大里郡太田村大字上江袋四十六番地　同
金百圓　埼玉縣大里郡太田村大字上江袋四十六番地　有限責任
金百圓　群馬縣山田郡桐生町百五十五番地
金二百五十圓　栃木縣足利郡三重村大字五十部百八十六番地　同
金二百五十圓　同縣同郡同村大字同二百二十四番地　同
金二百五十圓　同縣同郡同村大字同千六百十五番地　同
金二百五十圓　同縣同郡同村大字大岩三十四番地　同
金二百五十圓　同縣同郡同村大字大岩五十五番地　同
金二百圓　小林挺蔵　阿部和蔵　穴原多四郎　長島榮治　小島安次郎　長島いわ　岡田國太郎　穴原藤四郎　川島政五郎　穴原松太郎　永井キク

株式會社道場銀行役員變更登記　取締役一名缺員ニ付選擧ノ處有馬郡三輪村ノ内下田中村二番邸大西善太郎當選就任ス
右明治四十四年九月二十三日登記

商業登記變更
可兒郡廣見村伊香株式會社可兒銀行廣見支店登記事項中左ノ通變更ス
一明治四十四年九月二十一日英濃國加茂郡川邊町中川邊株式會社可兒銀行川邊支店ト變更ス
銀行川邊支店ト變更ス
右明治四十四年九月二十三日登記ス　御嵩區裁判所

商業登記變更
株式會社可兒銀行登記事項中川邊出張店ヲ明治四十四年九月二十一日株式會社可兒銀行川邊支店ト變更ス
右明治四十四年九月二十一日登記　御嵩區裁判所八百津出張所

株式會社水見貯蓄銀行登記變更　商號ヲ明治四十四年九月十一日株式會社水見銀行ト變更ス
右明治四十四年九月二十二日登記　富岡區裁判所水見出張所

株式會社般若銀行登記變更　取締役一名補缺選擧ノ上、富山縣東礪波郡般若村大字賴成村一二六六番地
林藤次郎當選就任ス
同會社登記變更　取締役林治朔、林利八、安念助作　監査役武部俊之、福澤安郎各辭任
右明治四十四年九月二十二日登記　杉木新區裁判所中田出張所

官報 第8483号 平成8年5月29日 本文

三井物產株式會社支店登記事項中明治四十四年九月十八日非律賓群島馬尼剌ビノンド、ポリヴアレス第四番ノ支店所在地ノ名稱ヲ左ノ如ク變更ス

非律賓群島馬尼剌ビノンド、ダスマリニアス第二百四番

右明治四十四年九月二十一日登記　　吳區裁判所

山陰道產業株式會社登記事項ノ變更

一取締役山本伊三郎明治四十四年九月十二日死亡

右明治四十四年九月二十一日登記　　松江區裁判所

本庄水產合資會社登記事項ノ變更

一社員石橋敬三郎ハ出資ノ內千五十圓ヲ島根縣八束郡本庄村大字新庄二百五十三番地門脇友繼ニ讓渡シ其出資額ノ三百四十二圓ト變更讓受ケタル門脇友藏ハ有限責任社員トシテ入社

右明治四十四年九月二十二日　　松江區裁判所本庄出張所

松山牛乳株式會社ハ明治四十四年九月十一日臨時株主總會ニ於テ補缺選擧ノ結果松山市大字一刀町十一番戶上田茂雄取締役ニ當選就任

右明治四十四年九月二十一日登記　　松山區裁判所

一代表社員川上清三郎並ニ三村眞三郎辭任ニ因リ明治四十四年九月十五日改選ノ結果左記ノ者ニ當選就任ス

川上郡手迫村大字地頭二千二百九十五番地　高梁區裁判所成羽出張所　那須　平藏

右明治四十四年九月二十二日登記

株式會社支店設置登記

一商號　株式會社殖產銀行

一本店　長崎縣東彼杵郡早岐村五百二十二番戶

一支店　同縣佐世保市福石町三十九番地

一目的　銀行業

一設立ノ年月日　明治二十四年五月十九日

一資本ノ總額　金五十萬圓

一一株ノ金額　金二十圓

一各株ニ付拂込ミタル株金額　總株式四千株ノ內二千六百株ハ各株ニ付金五十圓遞新株千四百株ハ各株ニ付金十二圓五十錢拂込

一公告ヲ爲ス方法　所轄登記所ノ公告スル新聞紙ノ內ヘ二日以上ノ公告ヲ爲ス

一取締役ノ住所氏名　長崎縣東彼杵郡廣田村三百二十三番戶　前川覺太郎　同上大村百二十六番戶　淺江一郎　同上日宇村七十六番戶　古川三郎　同上早岐村百六十二番戶一號　中村禎三郎

一監査役ノ住所氏名　長崎縣東彼杵郡岡針尾村七十二番戶　羽田義八　同上早岐村二十三番戶　豐村八太郎　同上江上村十五番戶　相知修一　無期限

右明治四十四年九月二十一日登記　　佐世保區裁判所

三井物產株式會社佐世保支店登記事項中非律賓群島馬尼剌ビノンド、オリヴアレス第四番ノ支店所在地ハ名稱變更ニ依リ非律賓群島馬尼剌ビノンド、ダスマリニアス第二百四番ト變更ス

右明治四十四年九月二十二日登記　　佐世保區裁判所

株式會社殖產銀行登記事項中左ノ通登記ス

一明治四十四年九月二十日支店ヲ佐世保市福石町三十九番地ニ設置ス

右明治四十四年九月二十日登記　　佐世保區裁判所早岐出張所

○產業組合登記

產業組合登記第二十三號

有限責任朝陽信用購買生產組合登記事項中理事竹村逸太郎ノ住所ヲ左ノ如ク變更ス

長野縣上水內郡朝陽村大字屋島千七百九十六番地

右明治四十四年九月二十二日登記　　長野區裁判所

有限責任廣山新村信用購買販賣組合役員變更登記　監事　前田源藏辭任ス　監事辭任ニ付臨時總會ニ於テ改選ノ結果撰保郡雲田村ノ內廣山新村百二十三番地村上廣治當選就任セリ

右明治四十四年九月二十二日登記　　龍野區裁判所斑鳩出張所

無限責任松澤南部信用購買販賣組合登記變更　理事河原右一郎明治四十四年九月十一日死亡

右明治四十四年九月二十三日登記　　杉木新區裁判所今石動出張所

有限責任平戶購買組合清算人ハ清算結了ニ付解任

右明治四十四年九月二十日登記　　平戶區裁判所

○財產管理人選任

當區裁判所ハ同所同人妻宗子ノ請求ニ因リ明治四十四年九月二十二日南巨摩郡下山村大字粟倉千三百二十四番地平民文作遠藤文作ノ財產管理人ニ選任シタリ

右衛門ヲ不在者遠藤文作ノ財產管理人ニ選任シタリ　明治十年四月二十九日同郡本建村十二番戶ニ於テ出生　不在者

明治四十四年九月二十二日　　甲府區裁判所　判事　竹田孝太郎

○準禁治產宣告

奈良縣高市郡飛鳥村大字豐浦六百五十四番地平民農　島原奈良吉　明治八年六月生

右ハ其實父島原與次郎ノ申立ニ因リ浪費者ト認メ準禁治產ノ宣告ヲ爲シタリ

明治四十四年九月十一日　　高田區裁判所　判事　植竹顯揚

佐賀縣東松浦郡濱崎村大字濱崎二百三十三番地平民無職　陽山定右衛門　明治八年三月十八日生

右ノ者ニ對シ準禁治產ヲ宣告ス

明治四十四年九月十六日　　唐津區裁判所　判事　西貞雄

山形縣南村山郡中川村大字永野千百七十二番地平民農　佐藤　松治　明治四十二年五月二十二日生

右ノ者ニ對シ實父佐藤松之助ノ申立ニ因リ當區裁判所ハ浪費者ト認メ明治四十四年九月十九日準禁治產ノ宣告シタリ

明治四十四年九月二十二日　　山形區裁判所　判事　高橋秀三郎

○準禁治產宣告取消

秋田縣仙北郡神代村岡崎甲二十七番地　佐藤眞一郎

右ノ者ニ對シ明治四十三年五月二十三日當區裁判所ノ爲シタル準禁治產宣告ハ實父佐藤筱藏ノ申立ニ因リ之ヲ取消シタリ

明治四十四年九月二十三日　　大曲區裁判所　判事　山內左五郎

○公示催告

東京市麻布區飯倉片町二十九番地平民無職業　田中　セン　文久元年十一月三日生

不在者

右明治四十四年九月二十八日登記　　山形區裁判所　判事　高橋秀三郎

右ニ對シ利害關係人田中茂吉ヨリ失踪宣告ノ申立ヲ爲シタルニ付キ不在者ハ明治四十五年三月三十一日午前九時迄ニ當區裁判所ニ生存ノ屆出ヲ爲スヘク若シ其屆出ヲ爲サヽルトキハ失踪ヲ宣告スヘシ又不在者ノ生死ヲ知ル者ハ右期日迄ニ其屆出ヲ爲スヘシ　明治四十四年九月二十五日

○失踪宣告

右ニ對シ同所同番地田中利八ノ申立ニ因リ當區裁判所ハ明治四十四年九月二十三日失踪ノ宣告ヲ爲シタリ　東京府南多摩郡小宮村字津木百六十八番地　田中安太郎　明治二年九月十五日生　不在者

明治四十四年九月二十三日　　東京區裁判所　判事　唐橋信言

大阪市北區興力町二丁目四百九番地ノ二　芳田和喜次　弘化元年七月二十四日生

右ノ者ニ對シ失踪ノ宣告ヲ爲シタリ

明治四十四年九月二十二日　　大阪區裁判所　判事　和田啓藏

三重縣三重郡羽津村五百番屋敷平民農　後藤佐四郎　安政四年九月二十日生　不在者

右ノ者ニ對シ後藤よね子ノ申立ニ因リ失踪者ト宣告シタリ

明治四十四年九月二十一日　　四日市區裁判所　判事　石澤命世

石川縣鹿至郡輪島町字河井町一部百六十一番地戶主平民漁業　鈴木孫次郎　嘉永二年九月六日生　不在者

右ノ者ニ對シ嫂子鈴木シサヲノ申立ニ因リ失踪者ト宣告シタリ

明治四十四年九月二十一日　　輪島區裁判所　判事　大井清

長崎縣壱岐郡香椎村新城東觸八百三十六番地士族無職　眞邊　卯八　慶應元年五月十四日生　不在者

右ニ對シ妻眞邊伊勝ヨリノ申立ニ因リ當區裁判所ハ明治四十四年九月二十日失踪ノ宣告ヲ爲シタリ

明治四十四年九月二十日　　武生水區裁判所　判事　宇都宮四郎

大分縣日田郡東有田村大字東有田二百番地平民　丑藏　財津　明治三年五月十三日生　不在者

右ニ對シ妻財津サタノ申立ニ因リ當區裁判所ハ明治四十四年九月二十一日失踪ノ宣言ヲ爲シタリ

明治四十四年九月二十一日　　豆田區裁判所　判事　松岡庸雄

山形縣南村山郡橋澤村大字下橋澤三百四十九番地　明治四四年十二月八日生　須藤小三郎　不在者

當時山形市旅籠町五百三十三番地平民

右ノ者ニ對シ實父須藤與助ノ申立ニ因リ當區裁判所ハ失踪ヲ宣告セリ

明治四十四年九月二十二日　　山形區裁判所　判事　高橋秀三郎

貝島鑛業株式會社登記事項中左ノ通變更ス

一監査役任期滿了ノ處明治四十四年九月十八日臨時株主總會ニ於テ左ノ者再選セラレタリ　一監査役福岡縣筑手郡直方町直方五百十八番地貝島嘉藏同縣同郡同町字同七百二十番地貝島榮三郎同縣遠賀郡戶畑町中原二百八十二番地貝島嘉藏同縣同郡同町字同七百二十番地貝島榮三郎

右明治四十四年九月二十二日登記　　飯塚區裁判所直方出張所

株式會社宮崎奚服店取締役及監査役變更登記　取締役及監査役任期滿了ニ付改選ノ結果左記ノ者明治四十四年九月十八日重任ス　取締役宮崎郡宮崎町大字上野町百六十二番戶植松領太郎　同所百四十四番戶木間此農夫同郡大淀村大字中村町七十八番戶高參五郎　監査役同所百三十四番戶岩切興平

右明治四十四年九月二十日登記　　宮崎區裁判所

南部鉄瓶株式會社登記事項中監査役佐藤氏兵衛死亡ニ付該事項ヲ抹消ス

右明治四十四年九月二十三日登記　　盛岡區裁判所

株式會社盛岡銀行遠野支店登記事項中明治四十四年九月十七日盛支店所在地ヲ左ノ通變更ス

右明治四十四年九月二十二日登記　　遠野區裁判所

株式會社盛岡銀行登記事項中明治四十四年九月十七日盛支店ヲ移轉シタルニ付左ノ通變更ス

一支店所在地　巖手縣氣仙郡盛町七十二番戶

右明治四十四年九月二十一日登記　　福岡（盛岡地方裁判所管內）區裁判所

株式會社盛岡銀行遠野支店　株式會社盛岡銀行盛支店

株式會社盛岡銀行登記事項中明治四十四年九月十七日株式會社盛岡銀行盛支店ヲ移轉シタルニ付左ノ通變更ス

一支店ノ所在地　巖手縣氣仙郡盛町七十二番戶

右明治四十四年九月二十二日登記　　福岡（盛岡地方裁判所管內）區裁判所

株式會社盛岡銀行登記事項中盛支店ヲ明治四十四年九月十七日氣仙郡盛町七十二番戶ヘ移轉ニ付變更ス

右明治四十四年九月二十二日登記　　一關區裁判所盛出張所

商號新設登記　商號奥寺養兎舍　營業種類　佛國種兎ノ蕃殖及毛皮生肉ノ販賣　營業所青森縣三戶郡倉石村大字石澤字境三十八番地　商號使用者ノ氏名住所　青森縣三戶郡五戶村二百八十一番戶奥寺兼太郎

右明治四十四年九月二十二日登記　　八戶區裁判所五戶出張所

合名會社設立登記　登記第二十八號　商號合名會社田中商店本店札幌區南三條西二丁目十五番地目的古銅鐵鐵鉛空壜鐵樽反古紙其他古物類賣買設立ノ年月日明治四十四年九月二十日代表社員ノ氏名田中富治存立ノ時期設立ノ日ヨリ滿五年社員ノ氏名住所出資ノ種類並ニ價格一金一千五百圓札幌區南三條西二丁目十五番地田中富治一金一千五百圓同所田中やす一金一千圓同所田中セイ

右明治四十四年九月二十二日登記　　札幌區裁判所

鋼鑄興業株式會社登記事項中左ノ通變更ス

一明治四十四年九月二十日株主總會ノ決議ニ因リ增員ノ爲メ釧路郡釧路町大字釧路村字西幣舞二番地岩永貞固監査役ニ選任ス

右明治四十四年九月二十一日登記　　釧路區裁判所

合資會社ノ設立

一商號　大泊鮮光合資會社　一本店　樺太大泊船見町番外地　一目的　魚介及鳥獸市場ノ業ヲ營ムヲ以テ目的トス　一設立ノ年月日　明治四十四年六月五日　一代表社員ノ氏名　安羅五右衛門　一社員ノ氏名住所　出資ノ種類價格及出資任限樺太大泊船見町番外地伊藤由藏一金四千圓無限樺太大泊船見町番外地安羅五右衛門一金三千圓有限樺太大泊船見町番外地池田卯之助一存立ノ時期定款作成ノ日ヨリ十箇年間

右明治四十四年九月十九日登記　　鹽原區裁判所大泊出張所

右ノ者ニ對シ長女佐藤ふくノ申立ニ因リ當區裁判所ハ失踪ヲ宣告セリ

山形縣南村山郡瀧山村大字小立六十四番地戸主平民佐藤庄次郎不在者　文久二年七月十五日生

明治四十四年九月二十二日

山形區裁判所
判事　高橋秀三郎

○行旅死亡人

年齢十八九歳、顔圓キ方、色白キ方、目大ナル方、口耳鼻、鼻隆キ方、齒揃、頭髮黑ク亂髮、體格肥エタル方、丈四尺六寸位、著衣白縮緬無紋袷、但シ襟ハ白生地縮緬、藤紅色縮緬帯、白縮緬浴衣、白唐縮緬帯、赤木綿紐生、「モスリン」紐、柴色更紗帯揚、手拭附ト片側縞小豆色唐縮緬唐草模樣附トノ晝夜帯、赤木綿紐生、「モスリン」紐、柴色更紗帯揚、手拭

右本月八日當市南區熱田地内熱田橋下流ニ於テ溺死屍體發見ニ付キ假土葬取計ヒ置ケリ心當ノ者ハ當市役所ニ申出ツヘシ

明治四十四年九月二十一日

愛知縣名古屋市役所

縊死者住所居所氏名不詳男一人

年齢三十年前後、丈五尺二寸位、中肉顔面蒼白、頭髮ク、鼻隆シ、著衣藍縞ノシヤツ、木綿大名縞單衣、有松絞ノ兵兒帯ヲ締ム、所持品毛糸靴下、洋傘一本、茶色コール天鎖入在中金二錢、マシカン下駄一足、其他ナシ

右本月十六日午前三時名古屋驛發上リ客車當町大字露橋字北ノ脇ニ於テ縊死シタルニ付キ其筋ノ檢視ヲ受ケ假埋葬ヲ爲セリ心當ノ者ハ當町役場ニ申出ツヘシ

明治四十四年九月十八日

愛知縣愛知郡愛知町役場

正誤

昨二十七日本欄營業週報ノ項中負債ノ部積立金其他株主ニ屬スル勘定ノ下三〇、一二九、六二六、一四二ハ三〇、一二九、六六二、一四二ノ誤植

明二十九日横濱マテ汽車便送同地ヨリ「プリンツシギスムンド」號ヲ以テ香港經由濠洲以遠ヘ差立ノ郵便物ハ左記ノ時刻ニ締切ル

○東京中央郵便局外國郵便締切時限

通常	普通	中央局 二十九日午前九時半	市内集配局 二十八日午後十二時
	書留	同日午前九時半	同上
（備考）	小包ハ太平洋洲獨逸殖民地宛萬國小包トス		
明後三十日門司マテ汽車便送同地ヨリ安藝丸ヲ以テ上海經由香港印度及歐洲ヘ差立ノ郵便物ハ左記ノ時刻ニ締切ル			
通常	普通	中央局 三十日午後七時半	市内集配局 三十日午後五時
	書留	同日午後七時	同上
	小包	同上	同上
（備考）	小包ハ清國埃及及歐洲等宛トス		

通常	普通	小包 二十八日午後八時	同日午後六時
	書留	香港爲替 二十九日午前八時半	同日午後四時

一西伯利經由ノ歐洲諸國及南米（亞爾然丁、伯剌西爾、智利、巴拉圭及烏爾圭）宛

（日曜日、露國巡邏艦隊船、普通午後七時半、書留及小包各、午後七時半、火曜日同上、木曜日「鳳山丸」同上）

一上海並ニ香港、印度地方ヘハ毎週數回ノ差立アルニ依リ臨時差出ス方速達ヲ得ヘシ

○日本郵船株式會社汽船出發表

歐洲行

安藝丸　明後三十日午前十一時神戸出帆門司、上海、香港、新嘉坡、彼南、コロンボ、蘇士、ポートサイド、馬耳塞、倫敦、アントワープ行

熊野丸　十月十四日正午十二時横濱出帆同十七日午前十時神戸出帆門司、長崎、マニラ、木曜島、タウンスビル、ブリスベーン、シドニー、メルボルン行

佐渡丸　米國行　十月七日正午十二時神戸出帆同十一日午後二時横濱出帆ビクトリア、シアトル行

廣島丸　カルカッタ行　十月四日未明神戸出帆門司、香港、新嘉坡、彼南、ラングーン、カルカッタ行（船客謝絶）

上海行

春日丸　今二十八日午前十時横濱出帆明後三十日午前十時神戸出帆門司、長崎、上海行

山口丸　明二十九日午前十時神戸出帆門司、長崎、上海行

博愛丸　十月一日午前十時横濱出帆同三日午前十時神戸出帆門司、長崎、上海行

筑後丸　同五日午前十時横濱出帆同七日午前十時神戸出帆門司、長崎、上海行

弘濟丸　同八日午前十時横濱出帆同十日午前十時神戸出帆門司、長崎、上海行

朝鮮、北清方面行

響口丸　今二十八日午前十時神戸出帆門司、長崎、芝罘、大沽、牛莊行

竹島丸　十月五日午前十時神戸出帆門司、大連、芝罘、大沽、牛莊行

泗田丸　同六日正午十二時横濱出帆四日市、神戸、門司、仁川、大連、大沽、牛莊行

山東丸　同十二日午前十時神戸出帆門司、長崎、釜山、仁川、大連、大沽、牛莊行

臺灣行

信濃丸　毎月神戸發正午十二時（十二日門司發午後四時）（十三日基隆著翌朝八時半）（十一日又八日）

讃岐丸　毎月神戸發正午十二時（四日十九日門司發午後四時）（五日二十日基隆著翌朝八時半）（十三日）

小笠原島行

芝罘丸　十月七日午後二時横濱出帆父島、孀島（沖澤）行

浦潮斯德行

立神丸　十月十五日午前十時神戸出帆門司、長崎、釜山、元山、清津、浦潮斯德行

釧路行

遠江丸　十月三日未明横濱出帆室蘭、根室、釧路行

木州、北海道運輸線

毎日（午後八時半 青森發　翌朝八時半 室蘭著）
（午後五時 室蘭發　翌朝五時 青森著）

○大阪商船株式會社汽船出發表

朝鮮行

今二十八日午前十時神戸出帆門司（下關）、釜山、木浦、仁川（京城）、鎮南浦行

咸興丸　明後三十日午後一時神戸出帆門司（下關）、釜山、木浦、群山、仁川（京城）行

群山丸　十月一日午前十時神戸出帆門司（下關）、仁川（京城）、鎮南浦、平壤）、龍岩浦（新義州）、安東縣行

鹿東丸　同日正午十二時神戸出帆字品、門司（下關）、釜山、元山、西湖津、新浦、城津、清津行

神宮丸　同四日午前十時神戸出帆門司（下關）、仁川（京城）、鎮南浦、平壤）、龍岩浦、新義州行

鴨州丸

清國行

開城丸　今二十八日午前十時神戸出帆翌三十九日午後一時門司出帆大連行

嘉義丸　十月二日午前十時神戸出帆翌三日午後一時門司出帆大連行

臺南丸　同五日午前十時神戸出帆翌六日午後一時門司出帆大連行

米國行

めきふこ丸　十月三日午後横濱出帆ビクトリア、シアトル、タコマ行

たこま丸　同六日午前横濱出帆神戸、長崎、マニラ、香港行

臺灣行

印度丸　今二十八日午後三時横濱出帆十月一日正午十二時神戸出帆字品、門司、長崎、基隆、澎湖島、安平、

打狗行

筑戸丸　毎月八日、二十三日正午十二時神戸出帆門司、基隆行

臺中丸　毎月十五日、三十日正午十二時神戸出帆門司、基隆行

浦潮斯德行

瓜山丸　明二十九日午後五時敦賀出帆十月一日浦潮斯德著

（日曜日浦潮斯德發歐洲行急行露西亞列車ニ連絡ス）

特 8 4 8 3 3 号